

アドバンストIP電話機 取扱説明書

このたびは、ネットコミュニティシステム
αNX アドバンストIP電話機をお買い求めいた
だきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお
読みのうえ、内容を理解してからお使いくだ
さい。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどい
つも手もとに置いてお使いください。









安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

本書中のマーク説明

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなったり、機能停止を招く内容を示しています。
 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

注意

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると、電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

ご使用にあたってのお願い

- 本商品は、ネットコミュニティシステムαNX typeS、typeM、typeL（主装置タイプ）／（サーバタイプ）などのシステムに接続してお使いください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信、録音などの機会を逸したために生じた損害、または本商品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本商品は、マイクロソフト社の特定の知的所有権によって保護されているテクノロジーを搭載しています。本テクノロジーは、マイクロソフト社または認可されたマイクロソフト子会社からのライセンスなしでの使用および配布は、禁止されています。
- 本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に保存または保持された情報を取扱説明書の消去方法（●P8）にしたがって消去願います。
- 本商品の設置工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事、修理は違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。
- 電話機操作について取扱説明書ダイジェストをご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み理解したうえでお使いください。
- 商品の外観および機能などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。

Microsoft、Windows、Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他の社名および製品名は、それぞれの会社の登録商標または商標です。

なお、本文中に™、®マークは明記しておりません。

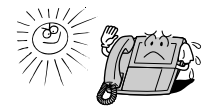
設置について

警告

- 本商品のそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品に水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



- 本商品は次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
 - ・ 直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーなどの近くや屋外などの温度の上がる場所
 - ・ 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所
 - ・ 湿気が多い場所や水・油・薬品などのかかる恐れがある場所
 - ・ ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所
 - ・ 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所



- 本商品の開口部をふさがないでください。開口部をふさぐと、内部に熱がこもり、火災・故障の原因となることがあります。次のような設置のしかたはしないでください。
 - ・ 本商品を逆さまにする
 - ・ 本商品を収納棚や本箱、配線ボックスなどの風通しの悪い狭い場所に押し込む
 - ・ 本商品をじゅうたんや布団の上に置く
 - ・ 本商品にテーブルクロスなどをかける
 - ・ 本商品の周りに物をおいて、開口部をふさぐ

お取り扱いについて

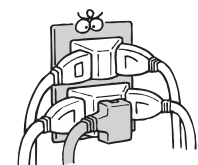
警告

- 電源アダプタは、AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 電源アダプタのプラグは、電源コンセントの奥まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因となることがあります。

- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。また、本商品の誤動作の原因となることもあります。



- お客様による本商品の設置工事、配線作業、修理、移動などは危険ですから絶対におやめください。本商品の設置工事、配線作業、修理、移動などを行うときは、当社のサービス取扱所にご依頼ください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

警告

●万一、煙が出ている、変なおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

●万一、本商品を倒したり破損した場合は、すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

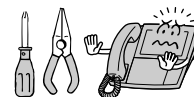
●本商品から異常音がしたり、本商品が熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に点検をご依頼ください。

●本商品に水をかけたり、ぬれた手で操作や電源プラグ、LANケーブルや本商品までの配線の抜き差しをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●本商品の開口部などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

●万一、本商品に水などの液体が入った場合は、すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください（分解、改造された本商品は修理に応じられない場合があります）。



●電源アダプタコードおよび本商品までの配線などを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源アダプタコードおよび配線が破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源アダプタコードおよび配線が傷んだら、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。



●電源アダプタコードおよび本商品までの配線などが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

●近くに雷が発生したときは、すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、ご使用を控えてください。雷による、火災・感電の原因となることがあります。



警告

●本商品や電源アダプタコードなどを熱器具に近づけないでください。本商品やコード類の被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

●電源アダプタを電源コンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。



●電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源アダプタを電源コンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。なお、点検に関しては当社のサービス取扱所にご相談ください。

●電源アダプタは必ず専用のものを使用し、それ以外のものは絶対に使用しないでください。火災・感電や故障の原因となることがあります。

●液晶ディスプレイが破損し、液晶が漏れ出した場合は、液晶を吸い込んだり飲んだりしないでください。
万が一口に入った場合は、すぐに吐き出し、うがいをしてすみやかに医師に相談してください。また、皮膚に付着したり目に入った場合は、ただちに水でよく洗浄して、すみやかに医師に相談してください。また、液晶ディスプレイが破損している場合は手を触れないでください。けがの原因となることがあります。

設置について

注意

●本商品は次のような場所に置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。

- ・ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所
- ・振動、衝撃の多い場所



●本商品を壁に取り付ける場合は、添付品の壁掛け用品および木ネジを使用し、しっかりと固定設置してください。固定が不十分な場合、落下の原因となることがあります。

●屋外に渡る配線は行わないでください。特に、建物から建物へ空中を通す配線は雷などによる故障の原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

お取り扱いについて

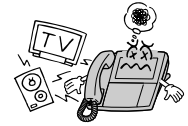
注意

- ビル等の電源システムの点検の際は、電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。点検が終了したら、電源アダプタを再度電源コンセントに差し込んでください。
- 本商品の上に重い物をのせないでください。バランスがくずれて落下やけがの原因となることがあります。
- 本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわしたりして、けがの原因となることがあります。
- 本商品を長時間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。
- 本商品は高度な技術によって構成された精密機器です。より安心して使用していただくためには、当社の定期点検をお受けすることをおすすめします。詳しくは、当社のサービス取扱所にお問い合わせください。
- 本商品の底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。
- 受話音量を明瞭モードに切り替えて、音量を大きくしたまま使用すると、聴力障害の原因となることがあります。
- USBコネクタに金属片などを入れないでください。感電や故障、火災の原因となることがあります。
- SDメモリカードを使用しないときは、必ず本体にSDメモリカードカバーを取り付けてください。SDメモリカードスロットにほこりがたまると、故障の原因となることがあります。
- 液晶ディスプレイに触れるときは付属のスタイラスペンを使用してください。
- 液晶ディスプレイを強く押したり、ひっかいたりしないでください。ディスプレイにムラが出たり、破損したり、液晶ディスプレイの故障の原因になります。
- スタイラスペン、SDメモリカードカバーおよびSDメモリカードカバーのネジは、乳幼児の手の届かないところに保管してください。けがなどの原因となります。もし、飲み込んだ場合は、ただちに医師の治療を受けてください。
- スタイラスペンで目を突いたりしないようにしてください。失明や目に障害を与える原因となります。
- スタンド操作時に過度の力を加えないでください。また、本体スタンド部だけを持って持ち運びをしないでください。
- スタンド折り畳み時は、指をはさまないように注意してください。
- 画面角度はスタンドにて3段階に調整可能ですが、それ以外の角度でお使いにならないでください。本体が倒れ故障する可能性があります。

設置について

STOP お願い

- 本商品を電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、インバータエアコン、電磁調理器など）。
 - ・ 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）
 - ・ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります
 - ・ 放送局や無線局などが近く、雑音が大きいときは、電話機などの設置場所を移動してみてください



- 本商品を置いて使用する場合は、平らな面に置いてお使いください。落下や故障の原因となることがあります。
- 硫化水素が発生する場所（温泉地）や、塩分の多いところ（海岸）などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。

お取り扱いについて

STOP お願い

- 本商品をぬれたぞうきん、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。



- 停電のときには、本商品は使用できません。
- ハンドセットを本体に逆方向に掛けないでください。正常に動作できないことがあります。
- 電源アダプタコードや本商品への配線などを引っ張らないでください。故障の原因となることがあります。
- 本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 本商品のプラスチック部分の一部に、光りの具合によってはキズに見える部分があります。プラスチック部品の製造過程で生じることがあるものですが、構造上および機能上は問題ありません。安心してお使いください。



安全にお使いいただくために必ずお読みください

STOP お願い

- 次のようなときに、電話機の電源を切らないでください。故障の原因となることがあります。
 - 画面に「電話機の電源を切らないでください。」と表示されているとき
 - 本商品の起動中
 - ファームウェア更新中
- 通話中に本商品のスタイラスペン収納穴にスタイラスペンを出し入れすると、相手側に大きな音を送信される場合があります。ご注意ください。
- 起動中は、USB機器を抜き差ししないでください。
- 液晶ディスプレイの汚れをふき取るときは、市販のクリーニングクロスで軽くふいてください。
- 本商品のカメラのレンズにほこりなどがたまったときには、柔らかいブラシやハケなどで掃除してください。
- 本商品のカメラで直射日光を撮影すると、カメラが壊れる可能性があります。
- スタイラスペンは、画面を操作するとき以外に使用しないでください。誤った使いかたをして、スタイラスペンを破損しないようにご注意ください。

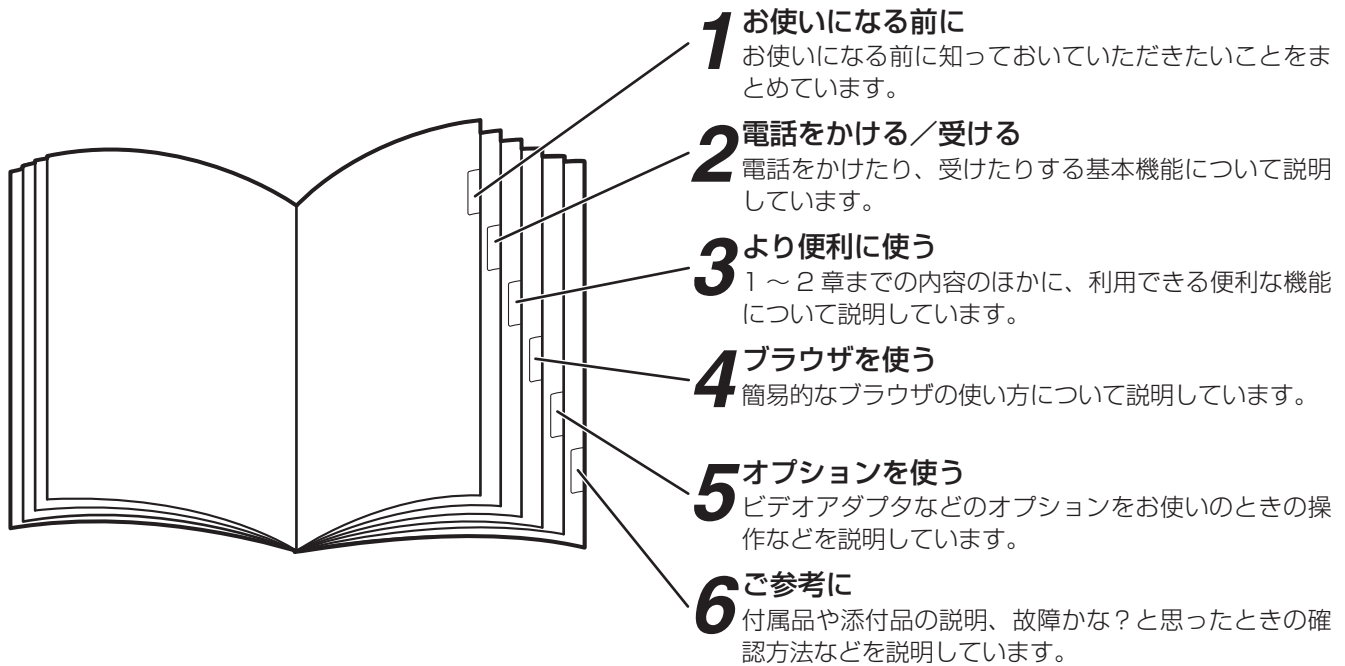
■ 廃棄（または譲渡、返却）される場合のご注意

本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に保存または保持された情報を消去する必要があります。下表に従って消去または当社のサービス取扱所にご相談ください。

記録内容	処置（取扱説明書参照ページ）
ユーザデータ	P6-31を参照し、設定内容をすべて消去してください。
発信履歴	主装置の取扱説明書を参照し、発信履歴をすべて消去してください。
着信履歴	主装置の取扱説明書を参照し、着信履歴をすべて消去してください。
個別電話帳登録	主装置の取扱説明書を参照し、個別電話帳登録をすべて消去してください。
共通電話帳登録	主装置の取扱説明書を参照し、共通電話帳登録をすべて消去してください。
ワンタッチボタン登録	主装置の取扱説明書を参照し、ワンタッチボタン登録をすべて消去してください。
転送先登録	主装置の取扱説明書を参照し、転送先登録をすべて消去してください。
Web通話履歴	当社のサービス取扱所にご相談ください。

この取扱説明書の見かた

この取扱説明書の構成



操作説明のページの構成

〈例〉

章タイトル
 章ごとにタイトルが付けられています。

電話機イラスト
 操作で使うボタンなどの位置を示しています。

特番（～用の特番）
機能、**決定**などのあとに押し、各種機能を利用できるようにする番号です。
 特番は、主装置の設定で変更することもできます。
 この取扱説明書では、特番について次のように表しています。

〈例〉
 テロップ表示用の特番
 (**9** **2** **0** []) を押し
 ます。
 お買い求め時の番号
 主装置の設定で変更した場合の番号を記入してください。

3 より便利に使う **テロップを表示するには**

主装置テロップの表示を開始/停止する
 主装置に登録したテロップメッセージの表示を、本電話機からの特番操作で開始/停止することができます。詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。

テロップ表示を開始する
 1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押す。「ツウ〜」という音を確認してください。
 2 テロップ表示用の特番 (**9** **2** **0** []) を押す。

テロップ表示を停止する
 1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押す。「ツウ〜」という音を確認してください。
 2 テロップ解除用の特番 (**9** **2** **0** []) を押す。

端末テロップの表示を開始/停止する
 テロップ設定で、RSS更新タイミングの設定をOFF以外にすると開始となり、OFFにすると停止します。(※PB-19)

取得するRSSサイトを設定する
 テロップ設定で、RSS取得URLを設定します。(※PB-19)

ワンポイント
 ●テロップのスクロールスピードを変更するには (※PB-19)

お知らせ
 ●テロップが表示されるのは、待機画面と受信電話でHTMLファイルが表示されている場合です。通話中やハンドセットを上げている状態ではテロップは表示されません。
 ●ハンドセットを置いたり、待機画面に戻ると、テロップは最初から表示されます。
 ●端末テロップはインターネットの接続状態によって、表示できるまでに時間がかかる場合があります。
 ●主装置テロップは表示しません。&を表示したい場合は&と入力してください。また&n、&n、&nなど、&nに続いてアルファベットがある場合は、&nとそれに続くアルファベット1文字は表示しません。

タイトル
 目的ごとにタイトルが付けられています。

操作手順説明
 順番に操作を説明しています。

ワンポイント
 知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明を示しています。

お願いまたはお知らせ
〈お願い〉
 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。

〈お知らせ〉
 この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。

ディスプレイ表示
 各操作中または操作のあとに、電話機のディスプレイに表示される内容を示しています。内線番号などのディスプレイ表示は一例です。

目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください	2
この取扱説明書の見かた	9

1 お使いになる前に

特長	1-1
セットを確認してください	1-4
各部の名前	1-5
音量を調節します	1-11
着信音量を調節する	1-11
スピーカ音量を調節する	1-11
ハンドセット受話音量を調節する	1-12
本体とカメラの角度を調整するには	1-13
本体の角度を調整する	1-13
カメラの角度を調整する	1-13
基本操作について	1-14
表示モードの切替	1-14
画面の操作	1-15
文字の入力のしかた	1-16
文字の入力例	1-17

2 電話をかける／受ける

電話をかけるには（外線発信）	2-1
ハンドセットを上げてかける	2-1
電話がかかってきたときは（外線着信）	2-2
外線着信に応答する	2-2
相手の方に待っていただくには（保留）	2-3
普通に保留する（共通保留）	2-3
電話を取りつぐには（保留転送）	2-4
電話を取りつぐ（保留転送）	2-4
内線でお話するには（内線通話）	2-5
内線でお話する（内線通話）	2-5

3 より便利に使う

高音質での通話を利用するには	3-1
高音質モードで電話をかける	3-1
高音質モードで電話を受ける	3-2
映像を伴った通話を利用するには	3-3
テレビ電話の設定を切り替える	3-3
映像を伴った発信をする	3-5
映像を伴った着信を受ける	3-6
カメラドアホンを使う	3-7
受付電話機能を使うには	3-10
受付電話画面に切り替える	3-10
受付電話を使って内線呼び出す	3-11
テロップを表示するには	3-12
主装置テロップの表示を開始／停止する	3-13
端末テロップの表示を開始／停止する	3-13
取得するRSSサイトを設定する	3-13
Android機能を使うには	3-14

4 ブラウザを使う

ブラウザ画面の各部の名称とはたらき	4-1
ブラウザモードに切り替えるには	4-3
表示モードを切り替える	4-3
ブラウザ画面を閉じる	4-4
URLを入力してWebページを移動する	4-5
Webページを閲覧するには	4-6
リンクをクリックする	4-6
Webページを再読み込みする	4-6
「ホームページ」を表示する	4-7
お気に入りを利用するには	4-8
Webページをお気に入りに追加する	4-8
お気に入りのWebページを閲覧する	4-8
お気に入りから削除する	4-9
ブックマークキーを利用するには	4-10
アプリケーションキーを利用するには	4-11
タブを使って新しいWebページを表示するには	4-12
ファクスの受信データを表示するには	4-13
ブラウザでファクス（複合機）のWebページを開く	4-13
ファクス受信データを表示する	4-14

5 オプションを使う

ビデオアダプタを利用するには	5-1
カラーパネルを利用するには	5-2

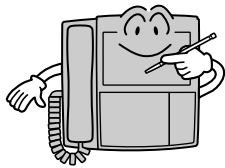
6 ご参考に

設定・保守機能	6-1
ユーザデータを登録・設定する	6-2
ユーザデータ設定で行える登録・設定	6-4
端末情報	6-8
電話	6-10
表示／音	6-15
ブラウザ	6-20
ネットワーク	6-23
主装置収容	6-26
メンテナンス	6-29
データ初期化（管理者のみ）	6-31
バックアップ・リストア（管理者のみ）	6-33
ファームウェア更新（管理者のみ）	6-37
再起動（管理者のみ）	6-42
ログ表示（管理者のみ）	6-44
タッチパネルの位置を補正するには	6-45
ヘルプを使うには	6-46
付属品／添付品をご利用になるには	6-47
こんな音がしたら	6-48
故障かな？と思ったら	6-49
索引	6-51
仕様	6-54
保守サービスのご案内	6-55

特長

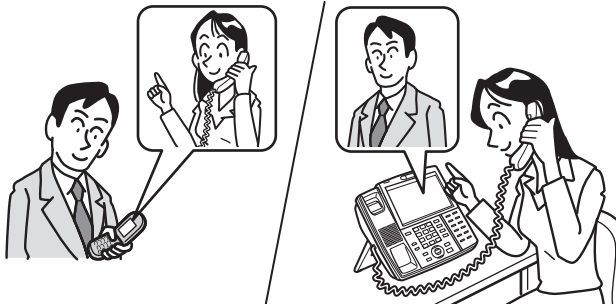
タッチパネル操作対応の大型液晶ディスプレイ

ディスプレイ上に表示される操作キーは、付属のスタイラスペンを使ってタッチ操作することができます。電話機にUSBマウスを接続すれば、パソコンと同様のクリック操作も行えます。



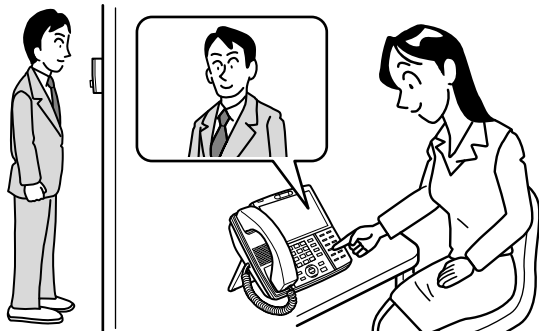
テレビ電話通話

テレビ電話に対応した電話機同士で、お互いの映像を見ながら通話できます。オプションのビデオアダプタを利用すると、電話機のカメラでなく、外部カメラから取り込んだ映像を相手に送信することもできます。



カメラドアホンへの応答や録画した映像の確認

映像アダプタを利用して、カメラドアホンの映像や、録画した映像を確認できます。



外付けカメラの映像の確認や録画

映像アダプタを利用して、外付けカメラの映像の確認、録画、再生などが行えます。セキュリティ装置と連動させることにより、セキュリティ通報を受けて外付けカメラの映像をモニターすることもできます。(詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。)



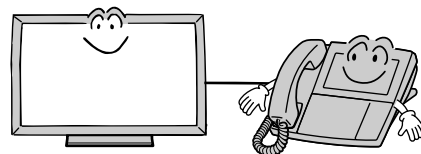
高音質通話に対応

高音質通話に対応したIP電話機同士で、従来の固定電話よりも高音質の通話が行えます。



映像や音声の入出力に対応

オプションのビデオアダプタを利用すると、映像や音声を外部テレビやAV機器などに出力できます。また、テレビ電話の自映像に、外部から入力した映像を使用することもできます。



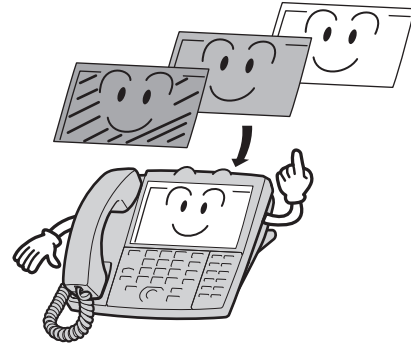
受付電話機能

タッチ操作で呼び出し先を選択するだけで、目的の相手呼び出すことができます。



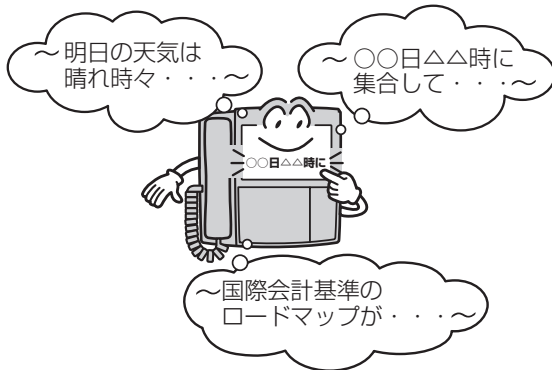
壁紙の変更

SDメモリカードに入れたお好みの画像を壁紙にする事ができます。



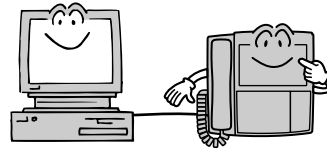
テロップ表示

主装置から取得した主装置テロップや、指定したRSSサイト（P1-9、3-12）から取得した端末テロップの情報を表示することができます。



パソコンを使って行えるユーザーデータ設定

ユーザーデータ設定により、本電話機独自の機能を登録・設定できます。登録・設定は、本電話機で行うメニューモード操作、またはパソコンを使ったWeb操作のどちらでも行えます。



ブラウザの利用

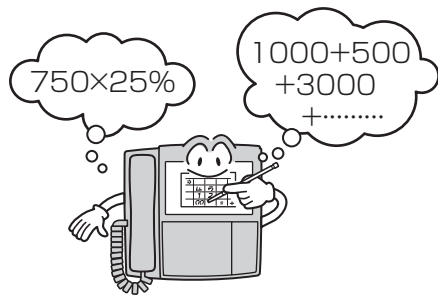
大型液晶ディスプレイを使ってWebページを閲覧できます。最大3つのWebページを、切り替えながら見ることができます。



特長

電卓機能

アプリケーションキーに電卓アプリを登録して、ブラウザで電卓機能を使うことができます。



複合機受信データ閲覧機能

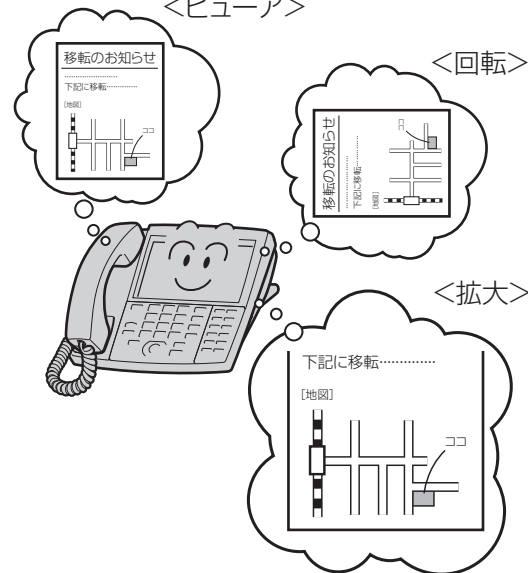
ブラウザからファクス（複合機）に保存されている受信データを見ることができます。

ファクス
(メモリ)



閲覧

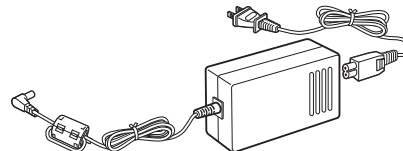
<ビューア>



セットを確認してください



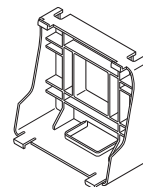
アドバンスIP電話機
(1台)



電源アダプタ (本体、電源コード)
(1セット)



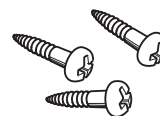
スタイラスペン
(1本)



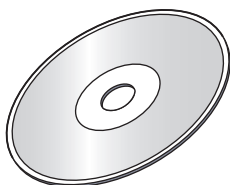
壁掛け用品
(1個)



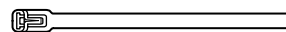
壁掛けツメ
(1個)



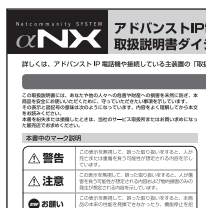
木ネジ
(3本)



取扱説明書CD-ROM
(1枚)



結束バンド
(1本)



取扱説明書ダイジェスト
(1枚)

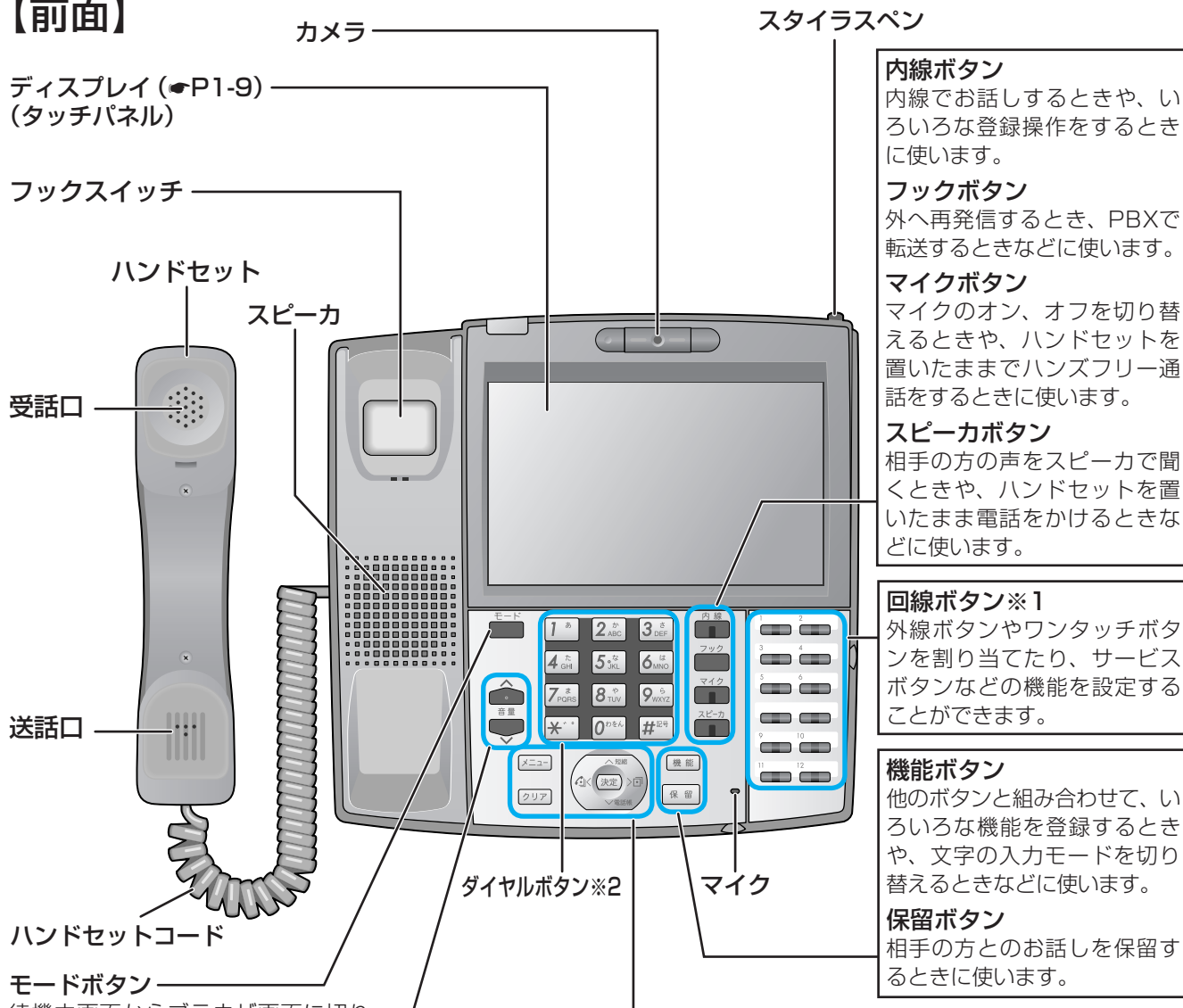


NTT通信機器
お取扱相談センターシール
(1枚)

- セットに足りないものがあったり、取扱説明書ダイジェストに乱丁、落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所へご連絡ください。

各部の名前

【前面】



内線ボタン
内線でお話しするときや、いろいろな登録操作をするときに使います。

フックボタン
外へ再発信するとき、PBXで転送するときなどに使います。

マイクボタン
マイクのオン、オフを切り替えるときや、ハンドセットを置いたままでハンズフリー通話をするときに使います。

スピーカボタン
相手の方の声をスピーカで聞くときや、ハンドセットを置いたまま電話をかけるときに使います。

回線ボタン※1
外線ボタンやワンタッチボタンを割り当てたり、サービスボタンなどの機能を設定することができます。

機能ボタン
他のボタンと組み合わせて、いろいろな機能を登録するときや、文字の入力モードを切り替えるときなどに使います。

保留ボタン
相手の方のお話しを保留するときに使います。

ディスプレイ (P1-9)
(タッチパネル)

フックスイッチ

ハンドセット

スピーカ

受話口

送話口

ハンドセットコード

モードボタン

待機中画面からブラウザ画面に切り替えるときや、メニュー画面を表示させるときなどに使います。

音量調節ボタン

スピーカやハンドセットからの音量を調節するときに使います。

ダイヤルボタン※2

マイク

メニューボタン

メニュー設定を行うときに使います。

クリアボタン

文字を消去するときや、1つ前の画面に戻るとき、メニュー設定を中止するときなどに使います。

上下左右ボタン

カーソルの移動、画面のスクロールなどに使います。

• **上ボタン、短縮ボタン**

カーソルを上に移動するときや、電話帳メモリ検索で電話をかけるときに使います。

• **下ボタン、電話帳ボタン**

カーソルを下に移動するときや、電話帳メニューを表示させるときなどに使います。

• **左ボタン、着信履歴ボタン**

カーソルを左に移動するときや、着信履歴を表示させるときなどに使います。

• **右ボタン、発信履歴ボタン**

カーソルを右に移動するときや、発信履歴を表示させるときなどに使います。

決定ボタン

選択した項目や入力した内容などを確定するときに使います。

※1：回線ボタンへの、外線ボタン／ワンタッチボタンの割り当てや、サービスボタン（高音質ボタンなど）機能の設定は、接続している主装置の設定によって変更できます。

※2：ダイヤルボタン ☎ と音量調節ボタンへの部分に突起が付いていますが、この突起は目のご不自由な方の操作を容易にするためのものです。

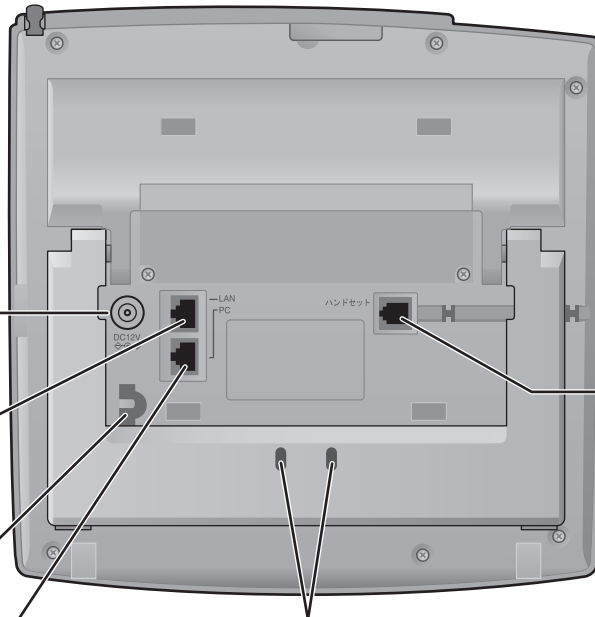
【底面】

電源アダプタコード差込口
電源アダプタのプラグを差し込みます。

LANポート
LANケーブル（10BASE-T / 100BASE-TX）を差し込みます。

電源アダプタコード埋め込み用溝

PCポート
パソコンを接続します。



ハンドセットコード差込口
ハンドセットコードを差し込みます。

結束バンド用穴

結束バンドを使って各種コードを束ねてスタンドに固定するときに、結束バンドを通します。



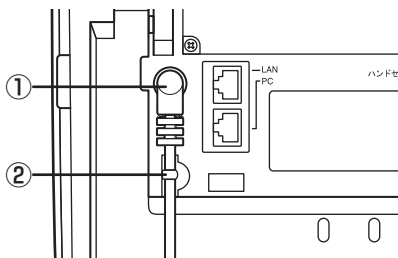
結束バンドをきつく締めないでください。スタンドを動かしたときなどにコネクタを破損することがあります。



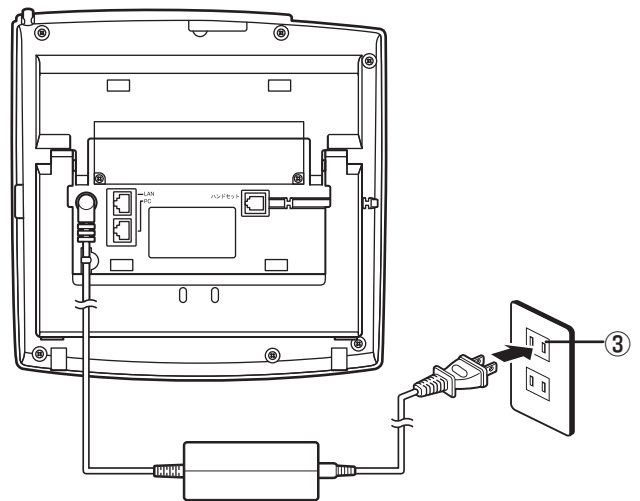
ワンポイント

●電源を入れるには

- ① 電源アダプタのプラグを電源アダプタコード差込口に差し込む
- ② コードを電源アダプタコード埋め込み用溝のツメに引っ掛け、埋め込む



- ③ 電源アダプタのプラグをコンセント（AC100 V）に差し込む



電源アダプタコードやフェライトコアをスタンドにはさまないように注意してください。



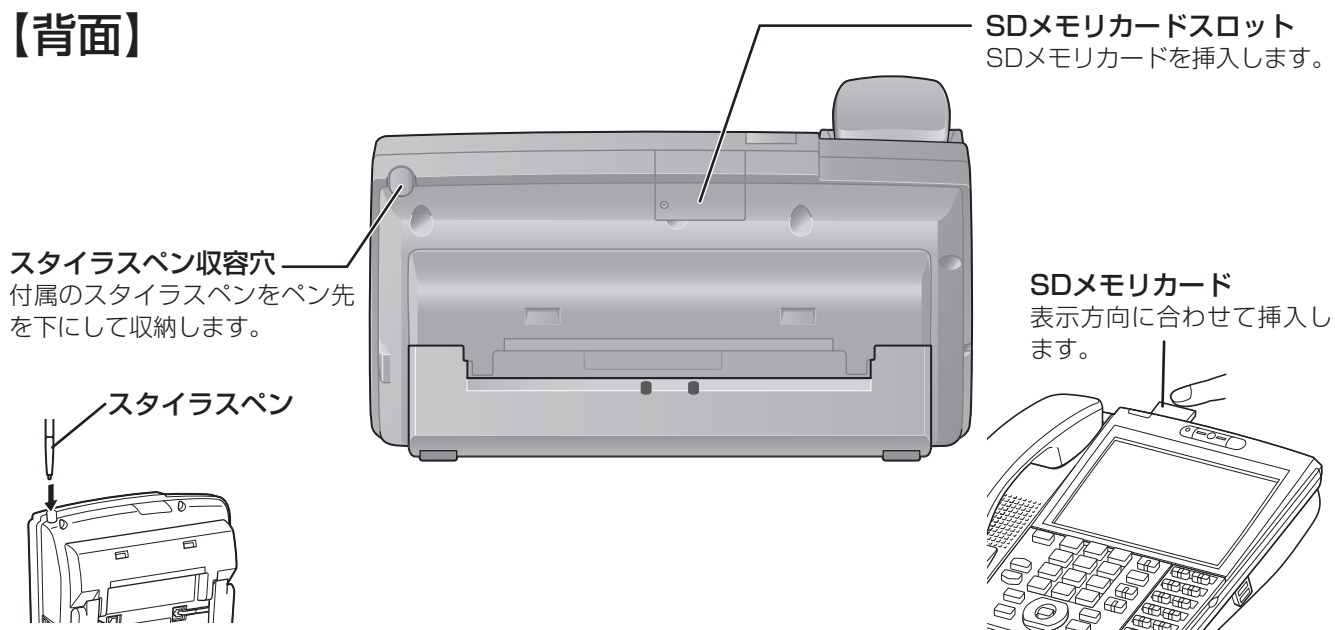
電源アダプタは、必ず付属のものをお使いになり、それ以外のは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

各部の名前

【右側面】



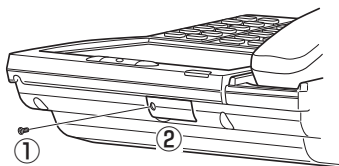
【背面】



ワンポイント

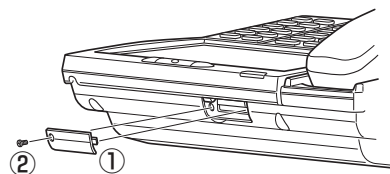
●SDメモ리카ードカバーを取り外すには

- ① SDメモ리카ードカバーのネジを外す
- ② 電話機本体のくぼみに指をかけ、SDメモ리카ードカバーを取り外す

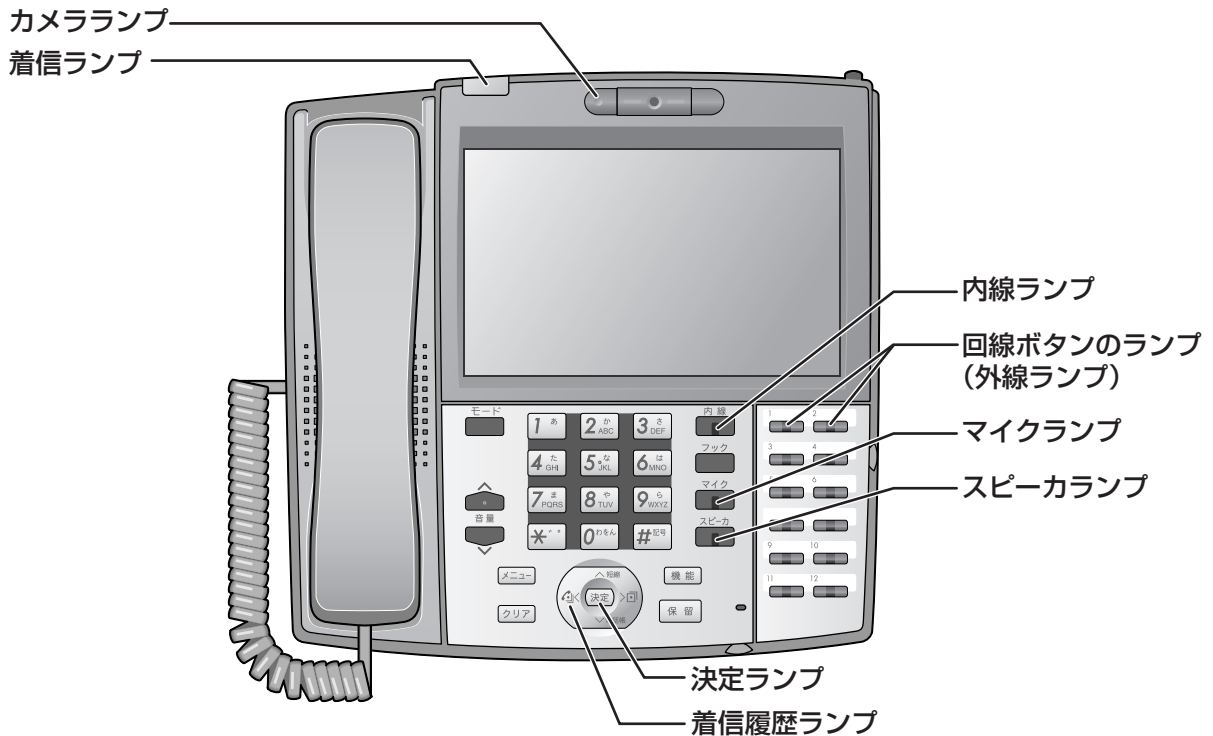


●SDメモ리카ードカバーを取り付けるには

- ① SDメモ리카ードカバーのツメを電話機本体に差し込む
- ② SDメモ리카ードカバーのネジを締める

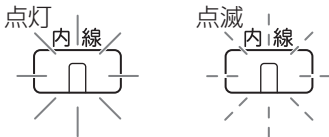


【ランプ表示】



■ ランプの表記について

この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。



ランプの種類	ランプのつきかた (色)	電話機の状態
着信ランプ	点滅※1	電話がかかってきたとき
カメラランプ	点灯 (赤)	テレビ電話通話をしているとき
	点滅 (赤)	テレビ電話で通話中に、一時的に送信映像をミュートしているとき
外線ランプ (外線ボタン機能を 割り当てられた回 線ボタンのランプ)	2回消える (緑)	自分の電話機でお話し中のとき
	点灯 (赤)	他の内線電話機が外の相手の方とお話し中のとき
	点滅 (緑)	外線通話の転送によって呼び出されているとき
	点滅 (赤) ※2	電話がかかってきたとき
	遅い点滅 (赤)	他の電話機で外の相手の方とのお話しを保留中のとき
	2回点灯 (緑)	自分の電話機で外の相手の方とのお話しを保留中のとき
内線ランプ	点滅 (赤)	内線で呼び出されているとき
	2回消える (緑)	自分の電話機で内線通話をしているとき
	2回点灯 (緑)	自分の電話機で内線通話を保留中のとき
マイクランプ	点灯 (赤)	マイクがオンのとき
決定ランプ	点灯 (赤)	保留した電話を転送できないとき
着信履歴ランプ	点灯 (赤)	ディスプレイに着信履歴を表示しているとき
	2回点灯※3 (赤)	不在着信があるとき
スピーカランプ	点灯 (赤)	スピーカを使用しているとき

※1 色を設定することができます。詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。

※2 保留警報時、ダイヤルイン着信時などの場合は緑色になります。

※3 点灯させる／させないを設定することができます。詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。

【ディスプレイの見かた】

本電話機には、電話モード、ブラウザモード、メニューモードの3種類の表示モードがあります。(☛P1-14)

■ 電話モード時のディスプレイ表示例

〈待機中画面〉



ビデオ状態表示エリア

映像ミュートおよびビデオ通話形式（テレビ電話）のON / OFF状態を表示するエリアです。

回線キー

回線ボタン（☛P1-5）と同様に、外線ボタンやワンタッチボタンを割り当てたり、各種サービスボタンの機能を設定することができます。

【ビデオメニュー】キー

ビデオメニューを表示します。(☛P3-3、P3-4)



ワンポイント

- **ディスプレイの明るさを切り替えるには**
ディスプレイの明るさを切り替えることができます。また、操作していないときにディスプレイを自動的に消灯するように設定することもできます。(☛P6-15)
- **ディスプレイの表示をクリアするには（表示クリア）**
[クリア]を押すと、表示内容をクリア（前の状態表示に戻る）することができます。
- **回線キーに各種ボタンを割り当てるには**
回線キーへの外線ボタン、ワンタッチボタンの割り当てや、「高音質ボタン」などの各種サービスボタン機能の設定は、接続している主装置の設定によって変更できます。詳しくは、各主装置の取扱説明書を参照してください。また、ブックマークキーやアプリケーションキーの割り当てはメニューモードで設定できます。(☛P6-12)
- **回線キーの点灯／点滅のしかたは**
外線ボタンを割り当てられた場合は、状態によって電話機の外線ランプ（☛P1-8）と同様に点灯したり点滅したりします。サービスボタンを設定された場合も、通常のサービスボタンと同様に色や点滅などで状態をお知らせします。
- **回線キーを操作するには**
外線ボタン、ワンタッチボタンや、各種サービスボタンを押す代わりに、それぞれのボタンが割り当てられた回線キーにタッチします。

- **回線キーにラベルを表示するには**
ディスプレイの回線キーに割り当てた機能を、わかりやすいラベルで表すことができます。(☛P6-11)
- **壁紙を変更するには**
指定した画像を背景画像にすることができます。(☛P6-15)
- **テロップを表示するには**
主装置から取得した主装置テロップや、指定したRSSサイトから取得した端末テロップの情報を表示することができます。(☛P3-12)



お知らせ

- 表示内容は、接続している主装置によって異なる場合があります。また、ご利用の回線や、主装置の設定によっても異なる場合があります。
- 通話時間は、保留などを行うといったんクリアされます。ただし、保留を行った電話機で保留を解除すると、保留時間も含めて、継続して表示されます。
- カメラの映像は、周囲の環境や背景により、自動的に色合いの調整を行っています。そのため、実物とカメラ映像とでは、色合いが多少異なって見える場合があります。
- 明るすぎる場所や薄暗い場所、または逆光の状態では、カメラ映像が不鮮明になる場合があります。

〈音声通話中〉

日付時刻表示
通話時間

10月19日(日) 午後 3:05
0-05

PB
VoIP

ビデオメニュー

映像ミュート:OFF ビデオ:OFF

回線A 回線B
回線C 回線D
営業部 総務部
NTT知 NTTジ
鈴木 佐藤
高音質

ビデオ状態表示エリア (P1-9)

回線キー (P1-9)

[ビデオメニュー] キー (P1-9)

〈テレビ電話通話中〉

相手映像ウィンドウ
相手側の映像を表示するエリアです。

通話時間
日付時刻表示

10月19日(日) 午後 3:05
0-05

PB
VoIP

ビデオメニュー

映像ミュート:OFF ビデオ:ON

回線A 回線B
回線C 回線D
営業部 総務部
NTT知 NTTジ
鈴木 佐藤
高音質

自映像ウィンドウ
自分側の映像を表示するエリアです。

ビデオ状態表示エリア (P1-9)

回線キー (P1-9)

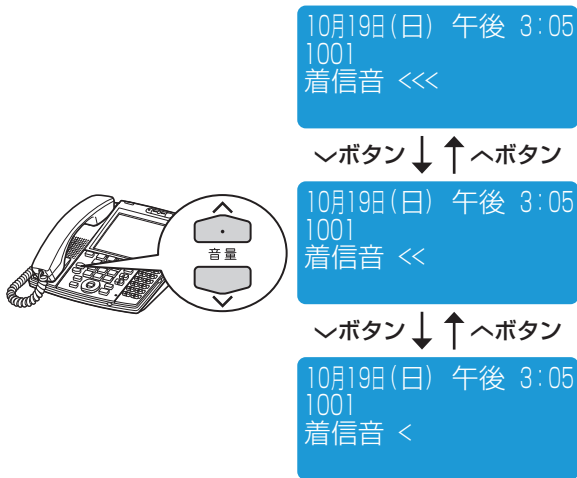
[ビデオメニュー] キー (P1-9)

音量を調節します

着信音量を調節する

外線や内線の着信音量を3段階に調節することができます。音量が変わると、ディスプレイに設定状態が約2秒間表示されます。

- 1 ハンドセットを置いたまま、音量を大きくするときはへボタン、小さくするときは∨ボタンを押す。
着信音量の設定状態が表示されます。



10月19日(日) 午後 3:05
1001
着信音 <<<

∨ボタン ↓ ↑ へボタン

10月19日(日) 午後 3:05
1001
着信音 <<


∨ボタン ↓ ↑ へボタン

10月19日(日) 午後 3:05
1001
着信音 <

スピーカ音量を調節する

スピーカ受話中にスピーカ音量を8段階に調節することができます。音量が変わると、ディスプレイに設定状態が約2秒間表示されます。

- 1 スピーカ受話中に、音量を大きくするときはへボタン、小さくするときは∨ボタンを押す。
スピーカ音量の設定状態が表示されます。



10月19日(日) 午後 3:05
1002
スピーカ音 <<<<<<<<<

∨ボタン ↓ ↑ へボタン

10月19日(日) 午後 3:05
1002
スピーカ音 <<<<

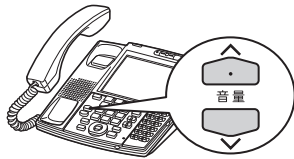
∨ボタン ↓ ↑ へボタン

10月19日(日) 午後 3:05
1002
スピーカ音 <

ハンドセット受話音量を調節する

ハンドセットでお話し中に、相手の方の声を4段階に調節することができます。音量が変わると、ディスプレイに設定状態が約2秒間表示されます。

- 1** お話し中に、音量を大きくするときはへボタン、小さくするときは∨ボタンを押す。
受話音量の設定状態が表示されます。



10月19日(日) 午後 3:05
1002
受話音 <<<<

∨ボタン ↓ ↑ へボタン

10月19日(日) 午後 3:05
1002
受話音 <<<

∨ボタン ↓ ↑ へボタン

10月19日(日) 午後 3:05
1002
受話音 <<

∨ボタン ↓ ↑ へボタン

10月19日(日) 午後 3:05
1002
受話音 <



ワンポイント

- **音量が最大のときまたは最小のときは**
最大のときにへボタンを、最小のときに∨ボタンを押しても音量は変わりません。
- **受話音量をさらに大きくするには（通常／明瞭切替）**
ハンドセットの受話音量を大きくしても聞き取れないときなどは、さらに大きな音量にすることができます。相手の方の声を7段階に調節することができます。
①ハンドセットを上げてへボタンを長く押す
②音量を大きくするときはへボタン、小さくするときは∨ボタンを押す（∨ボタンを長く押すと、明瞭から通常に戻ります。）



お知らせ

- 受話音量の明瞭設定は、次の場合自動的に解除され通常の音量に戻ります。
 - お話しを終了したとき（ハンドセットを置いたとき）
 - スピーカ受話に変えたとき



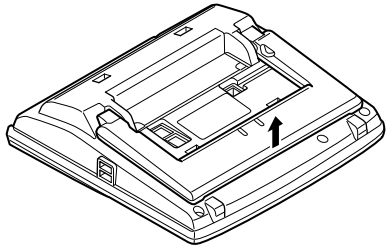
音量レベルを大きくしたまま使用すると、聴力障害の原因となることがあります。音量調節ボタンを使うときは、ハンドセットを耳から少し離し、音量のレベルを確認してからご利用ください。

本体とカメラの角度を調整するには

本体の角度を調整する

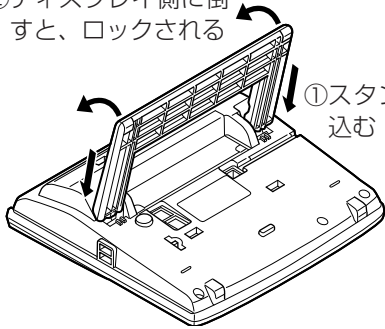
本体の角度を3段階に調整できます。角度の調節は、ハンドセットやケーブル類を本体から取り外した状態で行ってください。

- 1 本体を、底面を上にして置く。
安定した平らな台の上に置いてください。
- 2 矢印の方向にスタンドを持ち上げる。



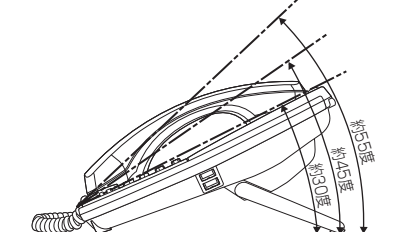
- 3 スタンドを起し、付け根を本体の方向に押し込んでからディスプレイ方向に倒して固定する。
ディスプレイ面に対し、約55度、約43度、約30度の3か所で固定できます。

- ②ディスプレイ側に倒すと、ロックされる
- ①スタンドを押し込む



ワンポイント

- スタンドの角度は
以下の角度で固定できます。
55度または43度にしたときは、本体に必ず壁掛けツメを取り付けてください。(●P6-47)



注意

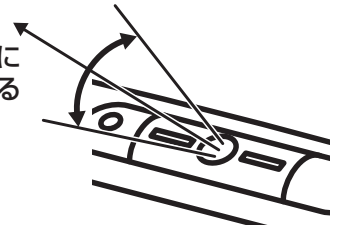
- 本体の角度を調整するときは、必ずケーブル類を本体から取り外してください。取り付けたまま調整を行うと、ケーブルが外れたり、コネクタなどが破損することがあります。
- 本体とスタンドの間に、手や指をはさまないように注意してください。

カメラの角度を調整する

顔の位置に合わせて、カメラの角度を調整できます。テレビ電話通話のときに、自映像ウィンドウに顔が映るように微調整してください。

- 1 ご自分の顔に向くように、カメラの角度を調整する。

顔を映すように
角度を調整する



ワンポイント

- カメラを隠すには
カメラを上方向に止まるところまで回転させます。

注意

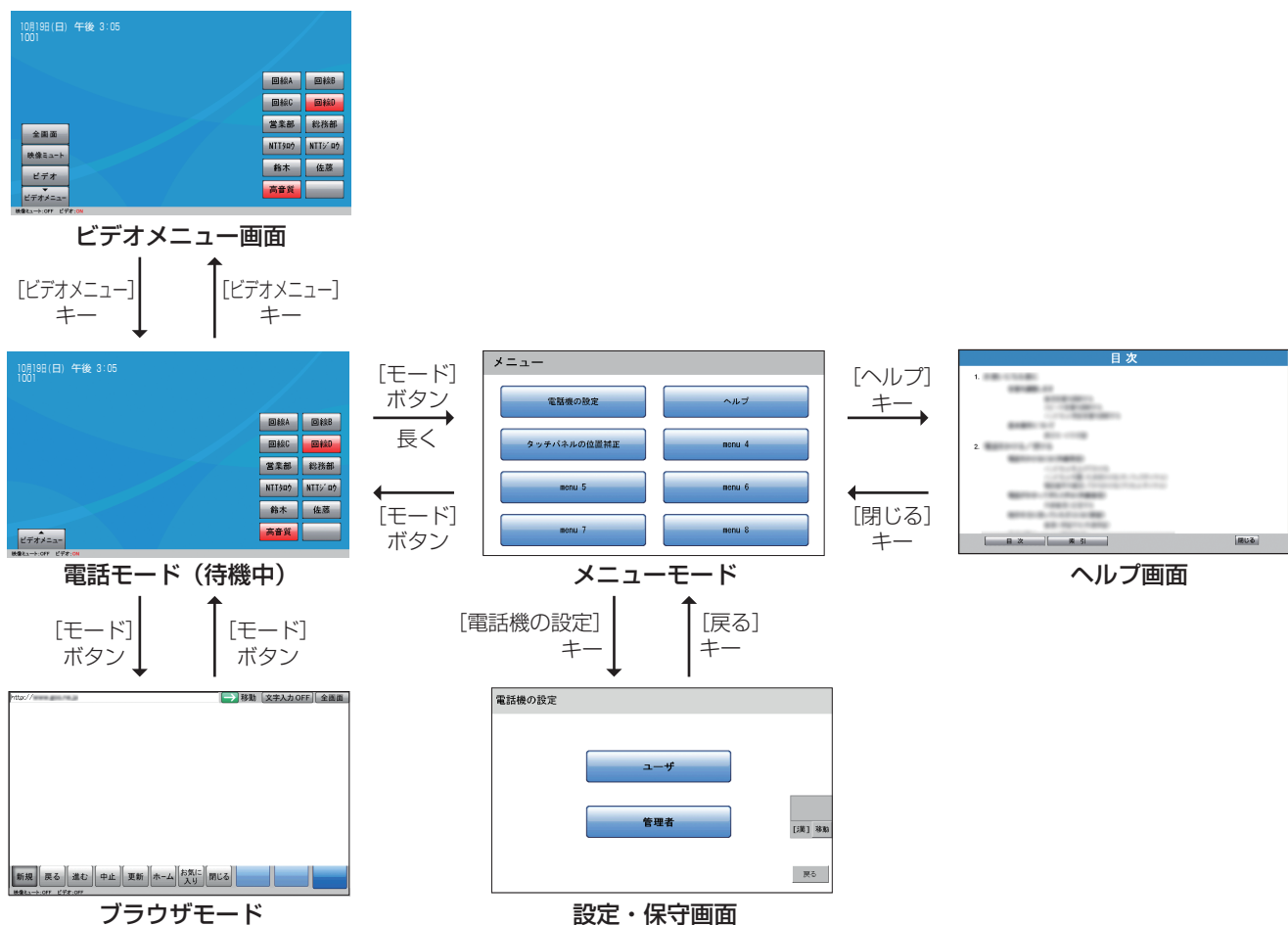
カメラに強い力を加えたり、無理に回転させたりしないでください。破損することがあります。

基本操作について

本電話機では、音声通話やテレビ電話通話ができるだけでなく、タッチパネル式のディスプレイを使ってWebページを閲覧したり、さまざまな機能の登録・設定を行ったりすることができます。また、待機中に受付電話画面を表示させることにより、無人の受付などに設置する「受付電話」として利用することができます。それぞれの使いかたをするときには、ボタン操作やタッチパネル操作で目的の画面を表示させます。

基本操作について
本体とカメラの角度を調整するには

表示モードの切替



ビデオメニュー画面

テレビ電話に関する設定が行える画面です。

電話モード (待機中)

通常、待機中に表示されている画面です。設定を変更することにより、受付電話画面を表示させることができます。

ブラウザモード

Webページの閲覧ができる画面です。

メニューモード

表示されているメニューから、本電話機独自の設定やヘルプの参照など、目的の項目を選択できます。

設定・保守画面

システムに収容されている標準電話機など他の電話機にはない、本電話機の独自の機能を設定できます。

ヘルプ画面

本電話機の操作方法を参照できます。



ワンポイント

- 電源を入れたときは
本電話機の電源を入れたときは、電話モード (待機中) が表示されます。



お知らせ

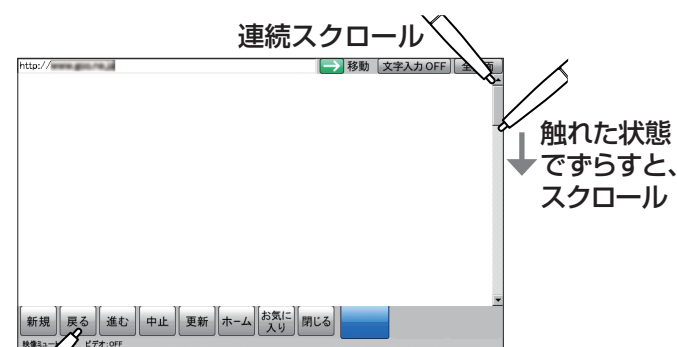
- メニューモード操作やヘルプの参照は、待機中にのみ行えます。通話中に [モード] ボタンを長く押しても、メニューモードには切り替わりません。

画面の操作

画面を操作するには、スタイラスペン、USBマウス、またはUSBキーボードを使用します。

スタイラスペンで操作する

付属のスタイラスペンを使うと、次の操作が行えます。



軽く触れて、
クリック

クリック

ディスプレイ上のキーやアイコンにスタイラスペンの先端を合わせ、軽く触れて操作します。パソコンのマウスで行うクリックと同じような働きをします。

スクロール

スタイラスペンの先端をディスプレイに触れた状態にして、そのままずらすと、画面が移動します。

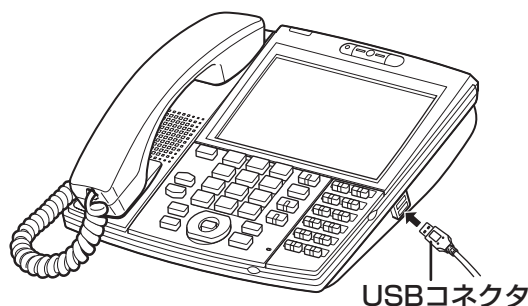
連続スクロール

スクロールバーに触れている間、画面が移動します。

マウスで操作する

マウスを利用して、パソコンと同じようにディスプレイ上のキーをクリックできます。

マウスで操作するときは、本体のUSBコネクタに市販のUSBマウスを接続してください。



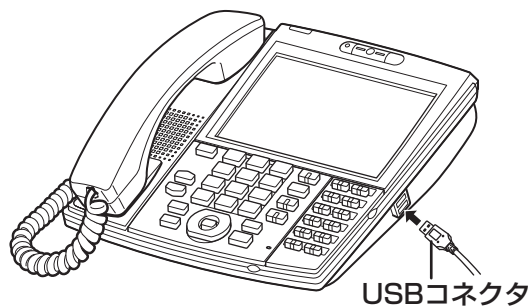
お知らせ

- USBマウスによっては利用できないものがあります。
- USBマウスの付加的な機能の中には、利用できないものがあります。

キーボードで操作する

キーボードを利用して、パソコンと同じようにスクロールしたり、文字を入力したりすることができます。

キーボードで操作するときは、本体のUSBコネクタに市販のUSBキーボードを接続してください。



お知らせ

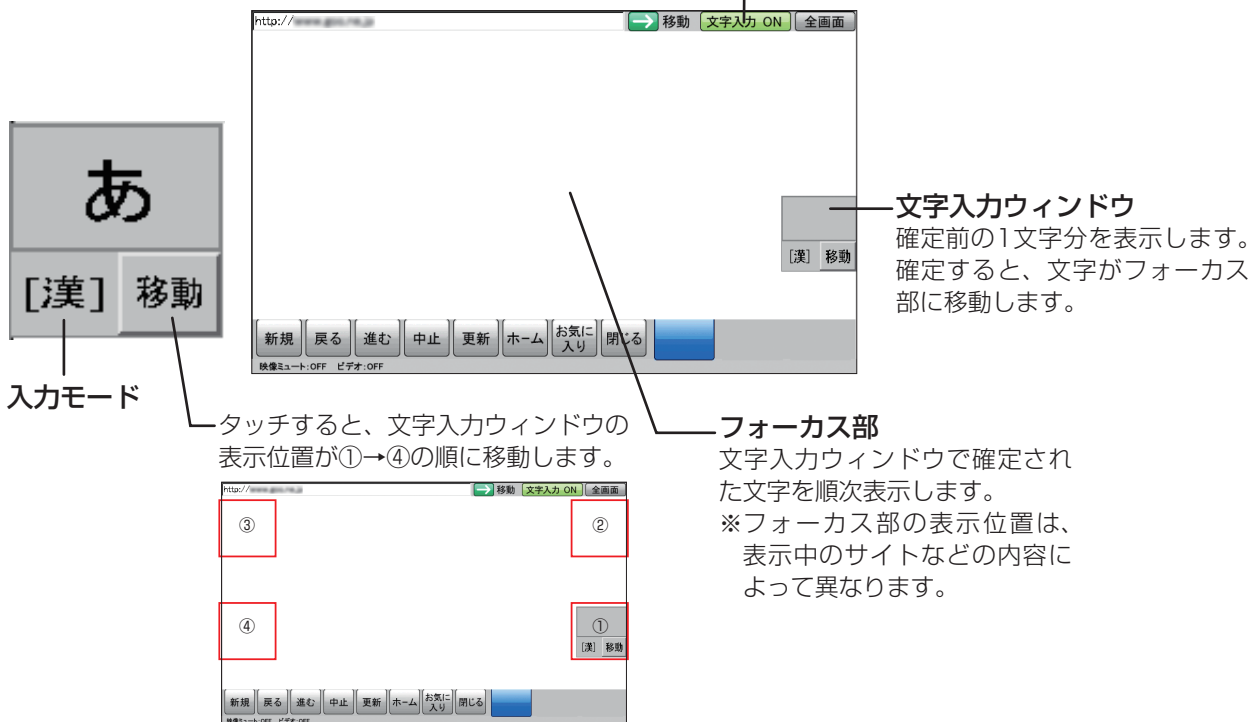
- 利用できるUSBキーボードは、日本語キーボード(106/109)です。それ以外のキーボードは、利用できない場合があります。

文字の入力のしかた

ブラウザモードまたはメニューモードで、全角文字のひらがな、漢字、および半角文字のカタカナ、アルファベット、数字、記号を入力できます。

文字入力中は、文字入力ウィンドウとフォーカス部で入力中の文字を表示します。

[文字入力ON] / [文字入力OFF] キー
文字入力ウィンドウを開いたり、閉じたり
します。



ワンポイント

- 電話モードで文字を入力するには
電話帳で名称入力するなど、電話モードで文字を入力する場合は、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。

文字の入力例

〈例〉「鈴木」と入力する場合

1 [文字入力OFF] キーにタッチしてから、文字入力したいフォーカスにタッチする。

文字入力ウィンドウが開きます。



2 文字が入力できる画面で、**機能** を押して入力モードを切り替える。

ここでは [漢] と表示される漢字・かなモードで入力を行います。



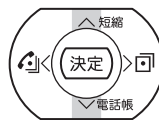
3 入力したい文字が割り当てられているボタンを押す。

「文字の割り当て一覧表」を参照してください。(P1-18)

- ここでは次のように押します。
- ①「す」：**3**^{DEF} を3回押す
 - ②カーソルを右に移動：右ボタンを1回押す
 - ③「す」：**3**^{DEF} を3回押す
 - ④「*」：***** を1回押す
 - ⑤「き」：**2**^{ABC} を2回押す
 - ⑥**決定** を押す

すずき

4 上下ボタンを押す。
変換候補が表示されます。



変換候補が複数あるときは、上下ボタンを押すごとに次の候補が表示されます。また、「す」や「すず」だけの変換候補を表示させたいときは、左右ボタンで変換候補を指定し、再度上下ボタンを押します。

5 **決定** を押す。
漢字が確定されます。



鈴木

6 文字入力が終わったら、[文字入力ON] キーにタッチする。

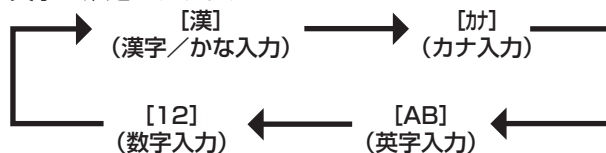
文字入力ウィンドウが閉じます。



ワンポイント

● **入力モードを切り替えるには**

文字入力中に **機能** を押すと、入力モードが切り替わります。また、入力モードを切り替えると、それまでの入力文字が確定されます。



● **続けて同じダイヤルボタンの文字を入力するには**
右ボタンを押してカーソルを右に移動します。

● **入力した文字を消去するには**

左右ボタンで消去する文字の右にカーソルを移動し、**クリア** を押します。

● **全角カタカナを入力するには**

漢字・かなモードでひらがなを入力して上下ボタンを押し、全角カタカナに変換します。



ワンポイント

●文字と機能の割り当て一覧表

1つのボタンに複数の文字や機能が割り当てられています。ボタンを繰り返し押すと文字が切り替わります。「漢字・かな」以外の入力モードでは、すべて半角となります。文字の組み合わせによっては表示されない文字があります。

ボタン	入力モード			
	漢字・かな	カナ	英字	数字
	あいうえおあいうえお	アイウエオアイウエオ	-	1
	かきくけこ	カキクケコ	A B C a b c	2
	さしすせそ	サシスセソ	D E F d e f	3
	たちつとっ	タチツテトツ	G H I g h i	4
	なにぬねの	ナニヌネノ	J K L j k l	5
	はひふへほ	ハヒフヘホ	M N O m n o	6
	まみむめも	マミムメモ	P Q R S p q r s	7
	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	T U V t u v	8
	らりるれる	ラリルレロ	W X Y Z w x y z	9
	わをんー	ワヲンー	-	0
	濁点、半濁点付与	・	-	*
	一、・！？@&#／：¥ スペース	@・#* スペース	._()~#*,!/?&/:¥ スペース	#
右ボタン	カーソルを右に移動 漢字変換後の範囲を広げる	カーソルを右に移動		
左ボタン	カーソルを左に移動 漢字変換の範囲を狭める	カーソルを左に移動		
上下ボタン	入力中の文字に対する漢字変換 候補を表示		-	
	選択された漢字変換候補を確定	確定		
	1文字消去 漢字変換のキャンセル	1文字消去		

文字入力ウィンドウに文字が表示されているときに、右ボタン、左ボタン、上下ボタン、**(決定)**のいずれかを押すと、文字入力ウィンドウの文字は確定され、フォーカス部に移ります。

また、文字入力ウィンドウに文字が表示されているときに**(クリア)**を押すと、文字入力ウィンドウの文字は消去します。

●一覧表にない文字を入力するには

「文字と機能の割り当て一覧表」にない文字や記号は、USBキーボードを使用して入力してください。

ハンドセットを上げてかける方法と、ハンドセットを置いたままかける方法（オンフックダイヤル）、押した電話番号を確認してかける方法（プリセットダイヤル）があります。天気予報や時報を聞くときなどは、ハンドセットを置いたままかけると便利です。

ハンドセットを上げてかける

外線ランプが消えていることを確認して…

- 1** 外線ボタンを押す。
「ツーン」という発信音を確認してください。



外線

- 2** ハンドセットを上げる。



外線

- 3** 電話番号をダイヤルボタンで押す。
電話番号が表示されます。

03○○○○XXXX

- 4** 相手の方が出たら、お話しする。
通話時間が表示されます。

10月19日(日) 午後 3:05
PB 0-05

- 5** お話しが終わったら、ハンドセットを置く。



お知らせ

- 手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、外線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。利用されていない場合は、そのまま手順2へ進んでください。
- 接続されている主装置の設定により、手順1を行わず、ハンドセットを上げただけで外線発信することができます（オフフック外線自動捕捉）。この取扱説明書では、「オフフック内線捕捉」に設定されている状態での説明をしています。



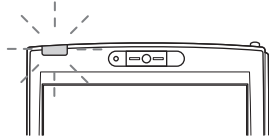
ワンポイント

- **外線ランプが点灯しているときは**
他の内線電話機が外の相手の方とお話し中のため、その外線ボタンを押して電話をかけることはできません。
 - **ハンドセットを置いたままかけるには（オンフックダイヤル）**
 - ① 外線ランプが消えていることを確認して、外線ボタンを押す
 - ② 電話番号をダイヤルボタンで押す
 - ③ 相手の方の音がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを上げてお話しする
 - ④ お話しが終わったら、ハンドセットを置く
 - **電話番号を確認してからかけるには（プリセットダイヤル）**
 - ① 電話番号をダイヤルボタンで押す
 - ② 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押す
 - ③ 相手の方の音がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを上げてお話しする
 - ④ お話しが終わったら、ハンドセットを置く
 - **ハンドセットを上げてから電話をかけるには**
ハンドセットを上げてから、外線ボタンを押しても電話をかけることができます。
 - **お話しをスピーカで聞くには（スピーカ受話）**
ハンドセットでお話し中にスピーカボタンを押すと、スピーカから相手の方の音が聞こえます。こちらの声は、相手の方には聞こえません。また、スピーカ受話のときにハンドセットを置いても電話は切れません。ハンドセットを上げると、ハンドセットでのお話しに戻ります。
 - **高音質ヘッドセットを利用するには**
オプションの高音質ヘッドセットを接続すると、ハンドセットを使わずに通話することができます。
 - **ハンズフリー装置を利用するには**
オプションのハンズフリー装置を接続すると、ハンズフリーで通話することができます。
 - **回線キーに外線ボタンを割り当てているときは**
接続している主装置の設定により、ディスプレイの回線キーに外線ボタンを割り当てている場合は、電話機の外線ボタンと同様に使用できます。操作するときは、ディスプレイの外線ボタンにタッチします。
 - **より便利に電話をかけるには**
 - 発信履歴を使う
 - 着信履歴を使う
 - ワンタッチボタンを使う
 - 電話帳を使う
- 詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。

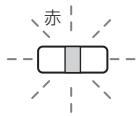
外から電話がかかってくると、着信音が鳴るように設定した電話機の着信音が鳴り、着信ランプと外線ランプが点滅します。

外線着信に应答する

着信音が鳴り、着信ランプと外線ランプが点滅したら…



10月19日(日) 午後 3:05
1001



1 ランプが点滅している外線ボタンを押す。



10月19日(日) 午後 3:05
0-00
PB

2 ハンドセットを上げて、相手の方とお話します。
通話時間が表示されます。

10月19日(日) 午後 3:05
0-05
PB

3 お話が終わったら、ハンドセットを置く。



ワンポイント

- **ハンドセットを上げてから应答するには**
ハンドセットを上げて、ランプが点滅している外線ボタンを押すと、その外線ボタンに割り付けられた回線の着信に应答できます。
また、接続している主装置の設定により、ハンドセットを上げるだけで应答することができます。
詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。
- **回線キーに外線ボタンを割り当てているときは**
接続している主装置の設定により、ディスプレイの回線キーに外線ボタンを割り当てている場合は、この外線ボタンも電話機の外線ボタンと同様に、点滅で着信をお知らせします。また、点滅している外線ボタンにタッチすることにより、着信に应答することができます。
- **別の電話機で应答するには(代理应答)**
詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。



お知らせ

- 外の相手の方とお話中に、保留にしないで他の外線ボタンを押すと電話が切れてしまいますのでご注意ください。
- 他の人が先に应答したときは、「プープー…」という話中音が聞こえ、外線ランプが点灯したままになります。
- 映像通信サービスを外線へ転送した場合、音声のみの通信となります。

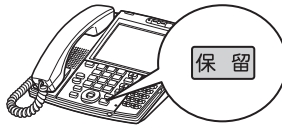
相手の方に待っていただくには（保留）

お話しを一時中断して、相手の方に待っていただくときは保留にします。相手の方へは保留メロディが流れます。保留にしたあと、他の内線電話機でも電話に出ることができる共通保留、他の電話機では出られない個別保留と、同一パーク保留ボタンを設定した電話機であれば電話に出ることができるパーク保留があります。

普通に保留する (共通保留)

1 お話中に、相手の方に待っていただくように伝える。

2 **保留**を押して、ハンドセットを置く。



内線

3 もう一度お話しするときは、保留中の外線ボタンを押す。



10月19日(日) 午後 3:05
PB
1-00

4 ハンドセットを上げて、相手の方とお話する。



ワンポイント

- 回線キーに外線ボタンを割り当てているときは
接続している主装置の設定により、ディスプレイの回線キーに外線ボタンを割り当てている場合は、電話機の外線ボタンと同様に使用できます。操作するときは、ディスプレイの外線ボタンにタッチします。
- 他の電話機で取れないように保留するには（個別保留）
詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。
- 同一パーク保留ボタンを設定した電話機で取れるように保留するには（パーク保留）
詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。



お知らせ

- 外線発信や着信応答、または保留中の外線ボタンを押して続けてすぐに**保留**を押すと、共通保留ではなく個別保留になることがあります。

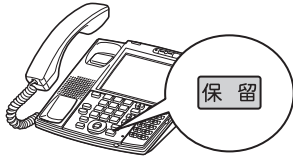
外の相手の方とのお話しや内線通話を他の内線電話機に取りつぐことができます。

電話を取りつぐ
(保留転送)

呼び出す方

お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えたら…

- 1** **保留**を押す。
相手の方には保留メロディが流れます。「ツツツ…」という音を確認してください。外線ランプが周期的に2回点灯します。内線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



- 2** 呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで押す。

10月19日(日) 午後 3:05
1010

- 3** 呼び出された方が応答したら、電話を取りつぐことを伝え、ハンドセットを置く。

呼び出される方



着信音が鳴り、着信ランプと内線ランプが点滅したら…

- 1** ハンドセットを上げて、お話しする。

10月19日(日) 午後 3:05
1011
PB

- 2** 呼び出した方がハンドセットを置くと、外からの電話がつながるので、相手の方とお話しする。



ワンポイント

- **呼び出される方が近くにいるときは(口頭転送)**
共通保留(☛P2-3)の操作のあと、口頭で連絡してください。ハンドセットを上げて保留中の外線ボタンを押すと、どの電話機でも電話に出ることができます。
- **回線キーに外線ボタンを割り当てているときは**
接続している主装置の設定により、ディスプレイの回線キーに外線ボタンを割り当てている場合は、電話機の外線ボタンと同様に使用できます。操作するときは、ディスプレイの外線ボタンにタッチします。
- **テレビ電話を他の内線電話機に取りつぐには(保留転送)**
接続している主装置の取扱説明書を参照してください。



お知らせ

- 「呼び出す方」の手順2のあと、「プープー…」という話中音が聞こえるときは、相手の方がお話し中か番号が間違っています。しばらくしてからかけ直してください。
- 保留転送の操作を行っても転送できない場合があります。その場合は、接続されている主装置の取扱説明書をご覧ください。
- 映像通信サービスを外線へ転送した場合、音声のみの通信となります。

他の内線電話機を内線番号で呼び出してお話しすることができます。

内線でお話しする (内線通話)

呼び出す方

- 1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押す。
「ツーツー…」という音を確認してください。



内線

- 2 呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで押す。

10月19日(日) 午後 3:05
1010

- 3 呼び出された方が応答したら、ハンドセットを上げてお話しする。

10月19日(日) 午後 3:05
1010
PB

- 4 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。

呼び出される方



呼び出されると、着信音が鳴り、着信ランプと内線ランプが点滅したら…

- 1 ハンドセットを上げて、お話しする。

10月19日(日) 午後 3:05
1011
PB



お知らせ

- 「呼び出す方」の手順2のあと、「プープー…」という話中音が聞こえるときは、相手の方がお話し中か番号が間違っています。しばらくしてからかけ直してください。

高音質での通話を利用するには

接続している主装置の設定により、高音質通話に対応したIP電話機どうしでの外線通話、内線通話、会議通話ができます。高音質通話が可能な外線については、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。

高音質モードで電話をかける

サービスボタン（高音質）を設定すると、高音質モードのときは高音質ランプが赤点灯し、高音質通話中は高音質ランプが緑点灯します。

外線ランプが消えていることを確認して…

- 1 高音質通話が可能な外線ボタンを押す。
「ツーン」という音を確認してください。



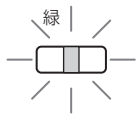
- 2 ハンドセットを上げる。



- 3 電話番号をダイヤルボタンで押す。
電話番号が表示されます。



- 4 相手の方が出たら、お話しする。
高音質ランプが緑点灯し、通話時間が表示されます。



- 5 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。
高音質ランプが赤点灯に戻ります。



ワンポイント

- サービスボタン（高音質）を設定するには
接続している主装置の設定により、外線ボタンまたはディスプレイの外線キーに機能を割り当てます。詳しくは、各主装置の取扱説明書を参照してください。
- 高音質モード／通常音質モードを確認するには
高音質ランプの表示で確認することができます。高音質モードのときは点灯し、通常音質モードのときは消灯します。
- 高音質モード／通常音質モードを切り替えるには
待機中に高音質ボタンを押すと、高音質モード／通常音質モードが切り替わります。呼び出し中や通話中には切り替えができません。
- 高音質通話ができないときは
高音質で発信しても、相手により高音質通話にならない場合があります。また、高音質通話の設定された外線がふさがっていたときは、通常の音質での発信となります。この場合、高音質ランプは消灯します。
- 高音質モードで内線発信するには
高音質ランプが赤点灯していることを確認し、通常の内線発信操作（P2-5）をします。
- 外線キーにサービスボタン（高音質）を設定しているときは
ディスプレイの外線キーにサービスボタン（高音質）を設定している場合は、電話機のサービスボタンと同様に高音質モードの状態を色や点灯により確認することができます。操作するときは、ディスプレイのサービスボタンにタッチします。
- 外線キーに外線ボタンを割り当てているときは
接続している主装置の設定により、ディスプレイの外線キーに外線ボタンを割り当てている場合は、電話機の外線ボタンと同様に使用できます。操作するときは、ディスプレイの外線ボタンにタッチします。



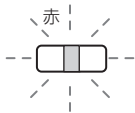
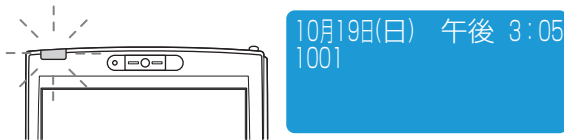
お知らせ

- 高音質ランプが消えている状態で発信したときは、通常音質での通話となります。
- 高音質での通話の注意事項については、各主装置の取扱説明書を参照してください。

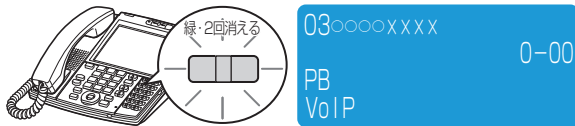
高音質モードで電話を受ける

サービスボタン（高音質）を設定すると、高音質モードのときは高音質ランプが赤点灯し、高音質通話中は高音質ランプが緑点灯します。

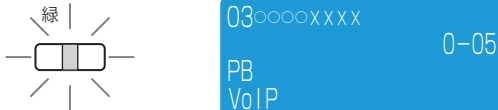
着信音が鳴り、着信ランプと外線ランプが点滅したら…



1 ランプが点滅している外線ボタンを押す。



2 ハンドセットを上げて、相手の方とお話する。
通話時間が表示されます。
高音質ランプが緑点灯します。



3 お話が終わったら、ハンドセットを置く。
高音質ランプが赤点灯に戻ります。



ワンポイント

- **サービスボタン（高音質）を設定するには**
接続している主装置の設定により、外線ボタンまたはディスプレイの外線キーに機能を割り当てます。詳しくは、各主装置の取扱説明書を参照してください。
- **高音質モード／通常音質モードを確認するには**
高音質ランプの表示で確認することができます。高音質モードのときは点灯し、通常音質モードのときは消灯します。
- **高音質モード／通常音質モードを切り替えるには**
待機中に高音質ボタンを押すと、高音質モード／通常音質モードが切り替わります。呼び出し中や通話中には切り替えができません。
- **高音質通話ができないときは**
かかってきた相手によっては高音質通話にならない場合があります。この場合、高音質ランプは消灯します。
- **高音質モードで内線着信を受けるには**
通常どおりに電話を受けることができます。（●P2-5）
高音質モードでの通話中は、高音質ランプが緑点灯します。
- **外線キーにサービスボタン（高音質）を設定しているときは**
ディスプレイの外線キーにサービスボタン（高音質）を設定している場合は、電話機のサービスボタンと同様に高音質モードの状態を色や点灯により確認することができます。操作するときは、ディスプレイのサービスボタンにタッチします。
- **外線キーに外線ボタンを割り当てているときは**
接続している主装置の設定により、ディスプレイの外線キーに外線ボタンを割り当てている場合は、電話機の外線ボタンと同様に使用できます。操作するときは、ディスプレイの外線ボタンにタッチします。



お知らせ

- 高音質ランプが消えているときは、通常音質での通話となります。
- 高音質での通話の注意事項については、各主装置の取扱説明書を参照してください。

映像を伴った通話を利用するには

テレビ電話の設定を切り替える

テレビ電話の通話中画面の表示方法を切り替えることができます。また、通話形式を音声通話のみに限定することもできます。

全画面表示／通常表示を切り替える

「ON」にすると、映像の表示エリアが拡大し、相手映像が大きく表示されます。切替操作は、テレビ電話通話中にのみ行えます。

- 1 テレビ電話通話中に、[ビデオメニュー] キーにタッチする。

ビデオメニューが表示されます。



- 2 [全画面] キーにタッチする。



全画面が表示されます。



自映像の送信の設定を切り替える (映像ミュート)

「ON」にすると、相手の方に対して自映像の代わりに映像ミュート画面を送信します。

切替操作は、待機中にも、テレビ電話通話中にも行えます。

- 1 待機中またはテレビ電話通話中に、[ビデオメニュー] キーにタッチする。

ビデオメニューが表示されます。



- 2 [映像ミュート] キーにタッチする。



映像ミュート画面が表示され、相手の方にも送信します。



通話形式の設定を切り替える (ビデオ)

「ON」にすると、テレビ電話での発信が可能な状態になります。「OFF」に設定すると、音声のみの発信しかできません。

切替操作は、待機中に行います。

- 1 待機中に、[ビデオメニュー] キーにタッチする。
ビデオメニューが表示されます。



- 2 [ビデオ] キーにタッチする。



映像ウィンドウの表示／非表示が切り替わります。



ワンポイント

- ワンタッチで全画面／通常表示を切り替えるには
相手映像ウィンドウをタッチするだけで、全画面表示／通常表示を切り替えることもできます。
- 通話開始時から全画面表示にするには
通話開始時の相手映像ウィンドウの表示サイズを選択する事ができます。(☛P6-10)
- 自映像ウィンドウを表示しないようにするには
テレビ電話通話中に自映像を表示せず、相手映像のみを表示するように設定することができます。(☛P6-10)



お知らせ

- 映像通信サービスを外線へ転送した場合、音声のみの通信となります。
- システム内の運用状態によっては、相手映像がディスプレイに表示されなかったり、相手に映像情報が送信されない場合があります。また、通信相手の映像送信状態によっては、相手映像がディスプレイに表示されない場合があります。
- テレビ電話通話中に表示モードをブラウザモードに切り替えることができますが、ブラウザモードではホームページによって電話機に大きな負荷がかかる可能性があります。この状態で表示モードを電話モードに切り替えると、自映像ウィンドウが表示されない場合があります。[モード] ボタンを2回押すなどして、再度電話モードに切り替えてください。

映像を伴った発信をする

通話形式（P3-4）が「ビデオ」に設定されているときに、テレビ電話に対応した電話機に電話をかけると、テレビ電話発信となります。

外線ランプが消えていることを確認して…

1 外線ボタンを押す。

「ツーン」という発信音を確認してください。



外線

VoIP

2 ハンドセットを上げる。



外線

VoIP

3 電話番号をダイヤルボタンで押す。

電話番号が表示されます。

VoIP

03○○○○XXXX

4 相手の方が出たら、お話しする。

通話時間が表示されます。

テレビ電話通話中にできる操作（P3-3）



5 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。



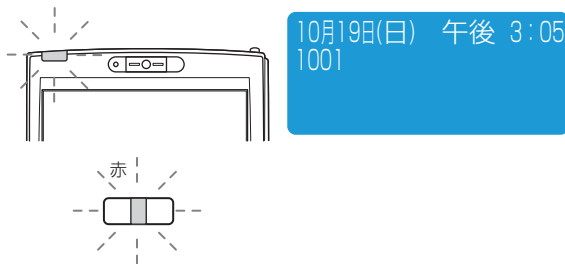
ワンポイント

- **外線ランプが点灯しているときは**
他の内線電話機が外の相手の方とお話し中のため、その外線ボタンを押して電話をかけることはできません。
 - **ハンドセットを上げてからかけるには**
ハンドセットを上げてから外線ボタンを押し、電話番号をダイヤルボタンで押します。
 - **電話番号を確認してからかけるには(プリセットダイヤル)**
 - ① 電話番号をダイヤルボタンで押す
 - ② 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押し
 - ③ 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを上げてお話しする
 - ④ お話しが終わったら、ハンドセットを置く
 - **内線に発信するには**
 - ① ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押す
「ツーツー…」という音を確認してください。
 - ② 内線番号をダイヤルボタンで押す
 - ③ 相手の方が応答したら、ハンドセットを上げてお話しする
 - **回線キーに外線ボタンを割り当てているときは**
接続している主装置の設定により、ディスプレイの回線キーに外線ボタンを割り当てている場合は、電話機の外線ボタンと同様に使用できます。操作するときは、ディスプレイの外線ボタンにタッチします。
- ## お知らせ
- オフフック外線自動捕捉を設定しているときは、外線ボタンを押す必要はありません。この取扱説明書では、さしつかえのない限り、オフフック内線捕捉の状態での説明をしています。
 - 接続している主装置の設定や、相手の方の電話機によっては、相手映像ウィンドウ内に表示される映像サイズが異なる場合があります。
 - 保留や保留転送中に表示される相手映像は、接続している主装置によって異なります。

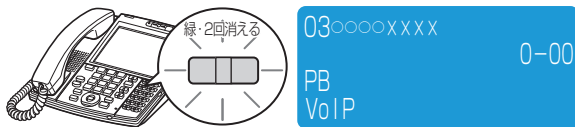
映像を伴った着信を受ける

通話形式に関わらず、かかってきたテレビ電話に応答すると、テレビ電話通話になります。

着信音が鳴り、着信ランプと外線ランプが点滅したら…



1 ランプが点滅している外線ボタンを押す。



2 ハンドセットを上げて、相手の方とお話します。
通話時間が表示されます。
テレビ電話通話中にできる操作 (▶P3-3)



3 お話が終わったら、ハンドセットを置く。



ワンポイント

● **ハンドセットを上げてから応答するには**

ハンドセットを上げて、ランプが点滅している外線ボタンを押すと、その外線ボタンに割り付けられた回線の着信に応答することができます。また、接続されている主装置の設定により、ハンドセットを上げるだけで応答することもできます。

詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。

● **回線キーに外線ボタンを割り当てているときは**

接続している主装置の設定により、ディスプレイの回線キーに外線ボタンを割り当てている場合は、この外線ボタンも電話機の外線ボタンと同様に、点滅で着信をお知らせします。また、点滅している外線ボタンにタッチすることにより、着信に応答することができます。

● **テレビ電話を他の内線電話機に取りつぐには (保留転送)**
接続している主装置の取扱説明書を参照してください。



お知らせ

- 外の方のお話中に、保留にしないで他の外線ボタンを押すと電話が切れてしまいますのでご注意ください。
- 他の人が先に応答したときは、「プープー…」という話中音が聞こえ、外線ランプが点灯したままになります。
- 接続している主装置の設定や、相手の方の電話機によっては、相手映像ウィンドウ内に表示される映像サイズが異なる場合があります。
- 保留や保留転送中に表示される相手映像は、接続している主装置によって異なります。
- 映像通信サービスを外線へ転送した場合、音声のみの通信となります。

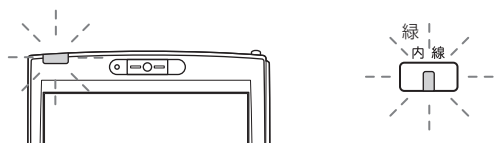
カメラドアホンを使う

本電話機では、カメラドアホンを使って来訪者の映像を確認してから応答したり、外の様子を確認したりすることができます。

映像を録画し、再生することもできます。この機能を利用するには、映像アダプタが必要です。また、接続している主装置の設定が必要です。詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。

カメラドアホンからの呼び出しに応答する

- 1 カメラドアホンからの呼び出しがあると、チャイム音が鳴って着信ランプと内線ランプが点滅し、画面に映像が映る。



ドアホンを2台以上接続したときは、チャイム音が異なります。

- 2 ハンドセットを上げてお話しする。



- 3 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。

3
より便利に使う

映像を伴った通話を利用するには



お知らせ

- カメラドアホンからの呼び出しに応答するときは、内線ランプ、着信ランプが点滅している間に行ってください。この時間を超えると、ハンドセットを上げても応答することはできません。
- チャイム音が鳴るように設定した電話機がお話し中のときは、チャイム音が鳴りません。
- チャイム音が鳴る電話機やチャイム音が鳴る時間は、接続している主装置の設定で変更できます。
- カメラドアホンとの通話は、約8分で切断されます。

映像を伴った通話を利用するには

ドアホンの周囲の様子を確認する

- 1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押す。
「ツーツー…」という音を確認してください。



内線

- 2 カメラドアホンの内線番号をダイヤルボタンで押す。
カメラドアホンの周囲の音と映像を確認できます。ハンドセットを上げると、カメラドアホン側の方とお話することもできます。



映像を録画する

アドバンスIP電話機の操作によって、カメラドアホンでお話し中の相手の映像や、確認中の外の様子を録画できます。

- 1 カメラドアホン通話中に「1」を押す。
確認音が鳴り、録画が開始されます。
- 2 録画を手動で終了するときは、「3 DEF」を押す。
手動で操作しなくても、通話を終了するか録画時間がいっぱいになると、自動的に録画が終了します。



ワンポイント

- 外付けカメラを呼び出すには
手順2で外付けカメラの内線番号をダイヤルボタンで押します。



ワンポイント

- カメラドアホンの映像を自動録画するには
接続している主装置の設定により、カメラドアホンから呼び出しがあったとき、自動的に映像の録画が開始されるように設定することができます。

映像を再生する

映像アダプタの内線番号を呼び出すことによって、保存されているカメラドアホン映像を再生することができます。

- 1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押す。
「ツーツ…」という音を確認してください。



内線

- 2 再生用の内線番号をダイヤルボタンで押す。

1: 全映像再生
2: ドアホン1映像再生
3: ドアホン2映像再生
4: 外付けカメラ映像再生

- 3 ディスプレイの表示に従い、再生したい内容をダイヤルボタンを押して選択する。

映像が再生されます。

受付電話機能を使うには

受付電話機能は、タッチ操作で呼び出し先を選択するだけで、目的の相手呼び出せる機能です。本電話機を、無人の受付スペースなどに設置する受付電話として使用できます。



受付電話画面に切り替える

受付電話として使用するには、HTMLファイルで作成した受付電話画面データが必要です。市販のHTMLファイル作成ソフトを使用して、受付電話画面データを作成してください。

作成したデータは、次のようにして本電話機に読み込みます。

SDメモ리카ードを使う

- 1 作成したHTMLファイルをSDメモ리카ードに保存する。
- 2 電話機の背面のSDメモ리카ードスロットにSDメモ리카ードを挿入する (P1-7)。
- 3 「電話モード」を「受付電話モード」に設定する (P6-10)。
- 4 「受付HTML格納場所」を選択する (P6-10)。
「SDメモ리카ード」を選択した場合は、「受付HTML格納フォルダ名」を選択する。
- 5 再起動する。

外部サーバを使う

- 1 作成したHTMLファイルを外部サーバに保存する。
- 2 「電話モード」を「受付電話モード」に設定する (P6-10)。
- 3 「受付HTML格納場所」を選択する (P6-10)。
「外部サーバ」を選択した場合は、「外部WebサーバのURL」を設定する。
- 4 再起動する。



ワンポイント

- 受付電話画面データを作成するには
付属の「取扱説明書CD-ROM」に収録されている受付電話画面のサンプルデータをご利用ください。



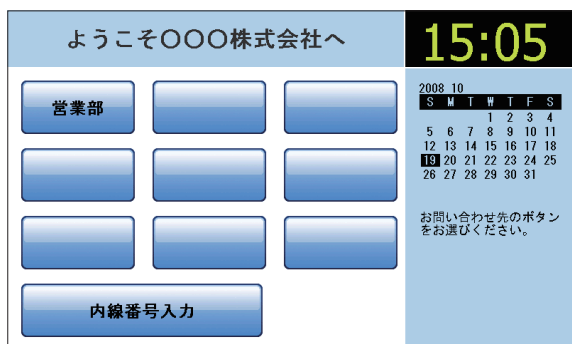
お知らせ

- 「受付HTML格納場所」を「SDメモ리카ード」に設定した場合、受付電話として使用中はSDメモ리카ードを抜かないでください。
- 「受付HTML格納場所」を「内部メモリ」に設定した場合、SDメモ리카ードに保存された画面表示に切り替われば、SDメモ리카ードを抜いてもかまいません。
- 受付電話としてご利用になれるHTMLファイルの合計サイズは、「受付HTML格納場所」が「内部メモリ」に設定されている場合は最大512Kバイト、「SDメモ리카ード」に設定されている場合は最大5Mバイト、「外部サーバ」に設定されている場合は最大5Mバイトです。

受付電話を使って内線を呼び出す

受付電話に設定した本電話機から相手を呼び出すときは、次のように操作します。

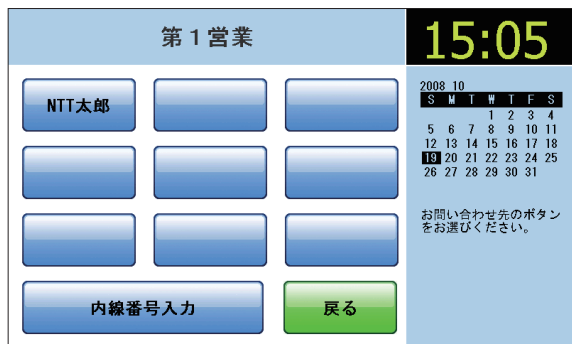
1 目的の呼び出し先（部門名）にタッチする。



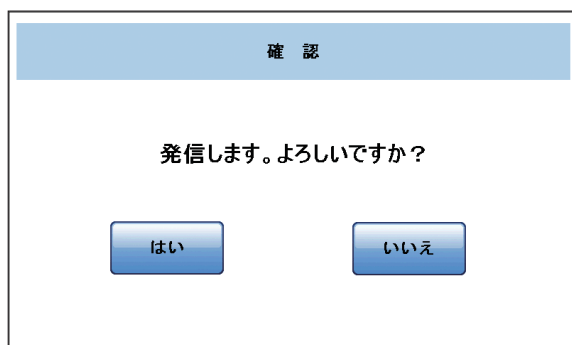
2 目的の呼び出し先（部署名）にタッチする。



3 目的の呼び出し先（個人名）にタッチする。



4 確認画面が表示されたら、「はい」をタッチする。

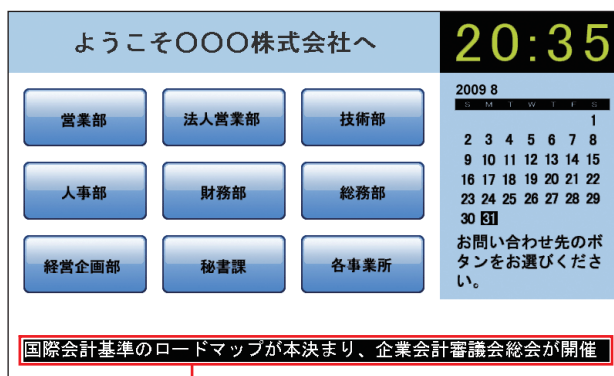


5 ハンドセットを上げて、相手の方とお話する。



ワンポイント

- 内線番号を入力して呼び出すには
 - ① [内線番号入力] キーにタッチする
 - ② 内線番号をダイヤルボタンで押す
 - ③ ハンドセットを上げて、相手の方とお話する
- ハンドセットを上げてから操作するには
 - ① ハンドセットを上げる
 - ② 手順1～4の操作を行う
- 確認画面を省略するには
手順4の確認画面を省略することができます。詳しくは、付属の「取扱説明書CD-ROM」に収録されている受付電話画面サンプルを参照ください。
- テロップ表示を設定している場合
画面下部にテロップが表示されます。詳しくは、付属の「取扱説明書CD-ROM」に収録されている受付画面サンプルを参照してください。



端末テロップ

- テレビ電話の映像を表示しないようにするには
テレビ電話の映像を表示しないように設定することができます。(P6-10)



お知らせ

- 本書では、付属の「取扱説明書CD-ROM」に収録されている受付電話画面サンプルを例に説明しています。
- 「受付HTML格納場所」が「SDメモリカード」に設定されている場合、受付電話として使用中はSDメモリカードを抜かないでください。

3 より便利に使う

受付電話機能を使うには

テロップを表示するには

本電話機の画面にテロップを表示することができます。テロップは、通常電話モード、受付電話モードのどちらでも表示できます。

●テロップには、主装置テロップ、端末テロップの2種類があります。

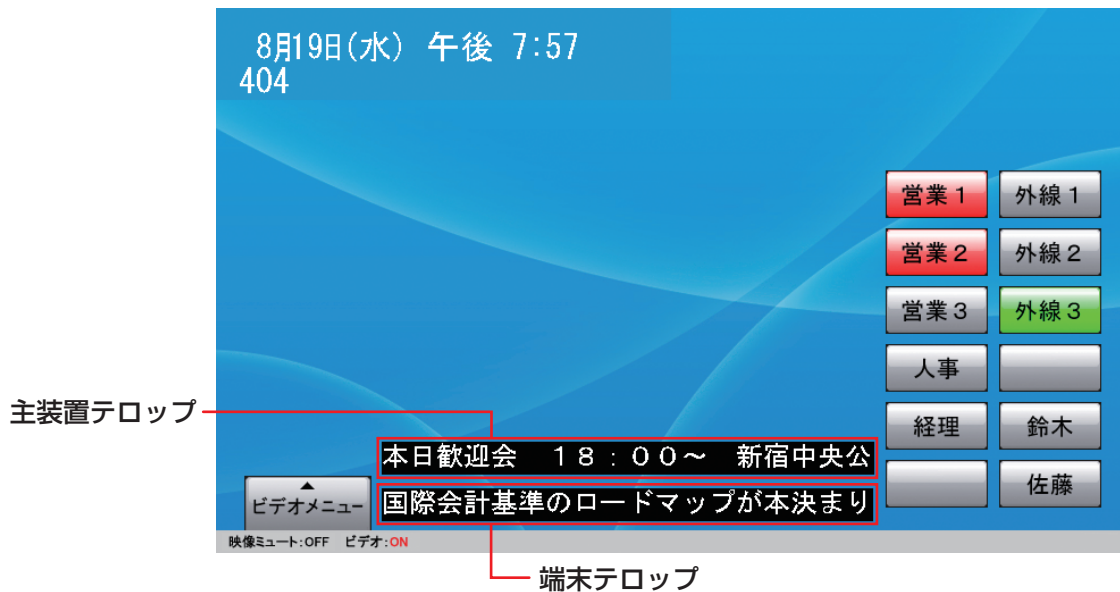
・主装置テロップ

主装置の設定により、社内のお知らせなどのメッセージを表示することができます。

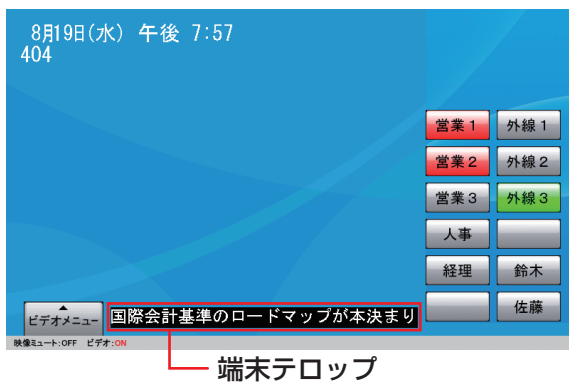
・端末テロップ

インターネットのRSSサイトの情報を表示することができます。天気予報、交通情報、ニュースなどの情報を表示できます。

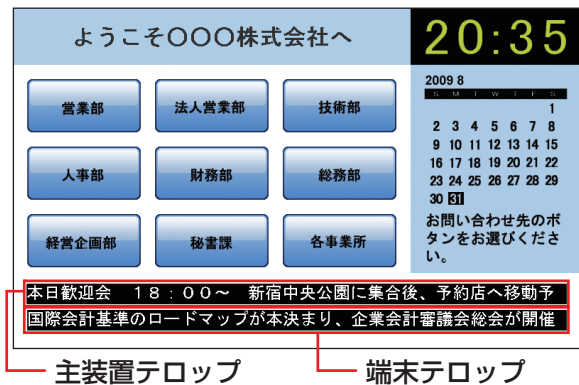
① 通常電話モード：主装置テロップと端末テロップの表示あり



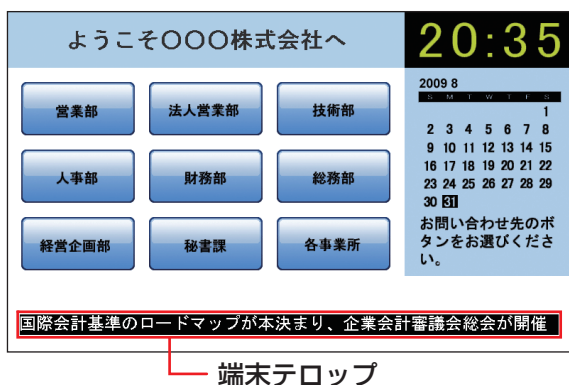
② 通常電話モード：端末テロップだけ表示あり



③ 受付電話モード：主装置テロップと端末テロップの表示あり



④ 受付電話モード：端末テロップだけ表示あり



ワンポイント

●テロップのスクロールスピードを変更するには (P6-19)



お知らせ

- 接続している主装置によっては、ご利用いただけない場合があります。
- 主装置テロップを登録するには、主装置の設定が必要です。詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。

主装置テロップの表示を開始／停止する

主装置に登録したテロップメッセージの表示を、本電話機からの特番操作で開始／停止することができます。詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。

テロップ表示を開始する

- 1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押す。
「ツーツー…」という音を確認してください。



内線

- 2 テロップ表示用の特番 (9^ら WXYZ 2^か ABC 0^{がせん}) [] を押す。

テロップ表示を停止する

- 1 ハンドセットを置いたまま、内線ボタンを押す。
「ツーツー…」という音を確認してください。



内線

- 2 テロップ解除用の特番 (9^ら WXYZ 2^か ABC 1[＊]) [] を押す。

端末テロップの表示を開始／停止する

テロップ設定で、RSS更新タイミングの設定をOFF以外にすると開始となり、OFFにすると停止します。(P6-19)

取得するRSSサイトを設定する

テロップ設定で、RSS取得URLを設定します。(P6-19)

● 端末テロップについて

端末テロップでは、一般的なRSSフィールドの記述に基づきtitleタグとdescriptionタグで定義された文字列を表示しております。サイトによっては意図した表示が来ない場合があります。



ワンポイント

- テロップのスクロール速度を変更するには (P6-19)



お知らせ

- テロップが表示されるのは、待機中画面と受付電話でHTMLファイルが表示されている場合です。通話中やハンドセットを上げている状態ではテロップは表示されません。
- ハンドセットを置いたり、待機中画面に戻ると、テロップは最初から表示されます。
- 端末テロップはインターネットの接続状態によって、表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- 主装置テロップは&は表示しません。&を表示したい場合は&&と入力してください。また&b、&r、&nなど、&に続いてアルファベットがある場合、&とそれに続くアルファベット1文字は表示しません。

電卓機能を使うには

ブラウザで電卓機能を使うことができます。
ブラウザ画面上の電卓ボタンをタッチして操作します。



名称	機能
MRC	ステータス表示領域に「M」が表示されている場合に、メモリ内容を計算結果表示領域に表示して、メモリ内容をクリアします。
M+	計算結果表示領域に表示されている値をメモリ内容と足し合わせてメモリに保存します。
M-	計算結果表示領域に表示されている値をメモリ内容から引いてメモリに保存します。
税込	押下すると計算結果表示領域に表示されている数値に設定されている税率にて税込み計算をした値を計算結果表示領域に表示し、ステータス表示領域に「税込」と表示します。 続けて押下すると計算結果表示領域に税額を表示し、ステータス表示領域に「税額」と表示します。 続けて押下すると、計算結果表示領域に元の値を表示します。
税抜	押下すると計算結果表示領域に表示されている数値に設定されている税率にて税抜き計算をした値を計算結果表示領域に表示し、ステータス表示領域に「税抜」と表示します。 続けて押下すると計算結果表示領域に税額を表示し、ステータス表示領域に「税額」と表示します。 続けて押下すると、計算結果表示領域に元の値を表示します。
税率	計算結果表示領域に「0」が表示されている場合に押下すると現在の税率を計算結果表示領域に表示し、ステータス表示領域に「税率」と表示します。 計算結果表示領域に「0」以外が表示されている場合は表示されている値を税率に設定し、ステータス表示領域に「税設」と表示します。 ※負の値は設定できません。
⇒ (戻る)	押下によって計算結果表示領域に表示されている数値の最下位の桁を削除します。
%	XのY%増しは? : $X + Y\%$ XのY%引きは? : $X - Y\%$ XのY%は? : $X \times Y\%$ XはYの何% : $X \div Y\%$
5/4	押下毎に丸めモードが変わります。「四捨五入」→「切捨て」→「切り上げ」→「四捨五入」の順番です。 ステータス表示領域は「5/4」→「切捨」→「切上」→「5/4」の順に変わります。
+/-	計算結果表示領域に表示されている値の符号を反転します。
C	計算結果表示領域に表示されている値を「0」にします。
AC	税率、メモリ、丸めモード以外の全状態を破棄し、計算結果表示領域に「0」を表示します。



ワンポイント

- 電卓アプリを終了するには
[通常画面] キーにタッチしてから [閉じる] キーにタッチします。(P4-1)



お知らせ

- 電卓アプリを起動するためには、あらかじめアプリケーションキーに設定する必要があります。(P4-11)
- ダイヤルボタンでの操作はできません。

ブラウザ画面の各部の名称とはたらき

ブラウザを使ってWebページを閲覧できます。Webページは同時に3つまで閲覧でき、タブ（ページのラベルのような部分）をタッチすることにより、表示するWebページを切り替えられます。ブラウザ画面は、次のような要素で構成されています。

アドレスバー

表示中のWebページのURLが表示されています。ここに直接URLを入力して、別のWebページに移動することもできます。

【移動】キー

アドレスバーに入力されたURLに移動します。



【全画面】キー

ブラウザが全画面表示になります。(P4-2)

【文字入力ON】／【文字入力OFF】キー

文字入力ウィンドウを開いたり、閉じたりします。

Webページの表示エリア

タブ（最大3つ）がオンになっているWebページを表示しています。

通常画面表示

ツールバー

ソフトキーを集めたエリアです。各ソフトキーにタッチしてブラウザ画面を操作します。

- 【新規】キー：新しいタブを表示します。
- 【戻る】キー：前のページに戻ります。
- 【進む】キー：次のページに進みます。
- 【中止】キー：ページの読み込みを中止します。
- 【更新】キー：現在のページを再読み込みして、最新の状態にします。
- 【ホーム】キー：「ホームページ」に指定されているページを表示します。
- 【お気に入り】キー：お気に入りの操作メニューを表示します。
- 【閉じる】キー：タブがオンになっているWebページを閉じます。タブが1枚のみの場合はブラウザ画面が閉じます。

タブ

閲覧中のWebページのタイトルラベルです。タッチすると、ブラウザ画面に表示するWebページが切り替わります。



お知らせ

- ホームページによっては、正しく表示されないだけでなく、システムに大きな負荷がかかり、動作が著しく遅くなったり、停止する可能性があります。
- ホームページによっては、表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- ホームページからのファイルのダウンロードはできません。
- 音声ファイルを再生することはできません。
- インターネットに接続するためには、インターネットに接続できる環境に本電話機を接続する必要があります。
- 本電話機の電源を入れて初めてインターネットに接続するときは、ホームページが表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- ブラウザ使用中に、確認ダイアログが表示されることがありますが、「今後、このメッセージを表示しない」をチェックしても、再び表示される場合があります。
- 本商品のブラウザ機能は、機能が限定されています。そのため、パソコンと同じように操作したり、パソコンと同じように表示されないことがあります。

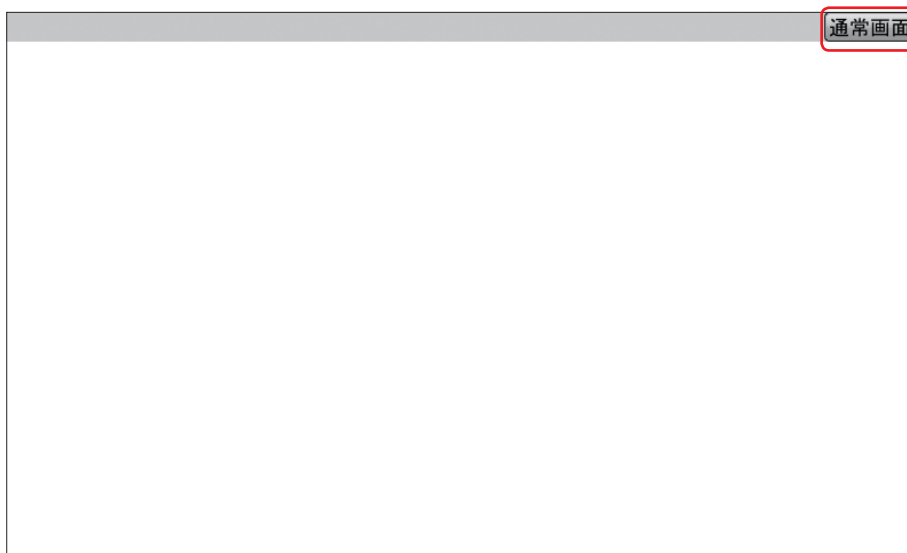
(次ページへつづく)



ワンポイント

● タブに表示されるタイトルは

表示できるのは、半角6文字（全角3文字）です。Webページのタイトルがこれを超える場合は、先頭の半角4文字（全角2文字）と「…」が表示されます。



通常画面

[通常画面] キー
ブラウザが通常
画面表示になりま
す。(●P4-1)

全画面表示

ブラウザモードに切り替えるには

本電話機には、電話モード、ブラウザモード、メニューモードの3種類の表示モードがあります。ブラウザを利用するときは、ブラウザモードに切り替えます。

表示モードを切り替える

表示モードは、モードボタンを押すだけで簡単に切り替えられます。



1 電話モード画面が表示されている状態で、モードボタンを押す。

ブラウザモードに切り替わり、ブラウザ画面が表示されます。表示されるのは、「ホームページ」に設定されているWebページです。



2 電話モード画面に戻るときは、再度モードボタンを押す。

電話モードに切り替わり、電話画面が表示されます。このとき、ブラウザ画面は閉じていません。すぐにモードを切り替えると、もとのWebページの表示状態に戻ります。



ワンポイント

- 「ホームページ」を変更するには
ブラウザを起動したときに表示されるWebページは、ユーザデータ設定により変更することができます。(P6-20)
- ブラウザ画面を閉じるには
「ブラウザ画面を閉じる」の操作を行うか、ブラウザ操作をしない状態が一定時間経過すると、自動的に閉じます。

ブラウザ画面を閉じる

閲覧しているWebページをすべて閉じると、ブラウザ画面が閉じ、電話モードに切り替わります。



1 【閉じる】キーにタッチする。

複数のWebページを閲覧しているとき（タブが2つ以上表示されているとき）は、この操作を繰り返します。すべてのWebページを閉じると、電話モードに戻ります。



ワンポイント

- **ブラウザ無操作の状態が一定時間続くと**
一定時間（お買い求め時：10分）ブラウザ操作を行わない状態が続くと、自動的にブラウザ画面を閉じて電話モードに戻ります。ブラウザ画面を閉じるまでの時間は、ユーザデータ設定により変更できます。無操作の状態が続いても、ブラウザ画面を閉じないように設定することもできます。（☛P6-22）



お知らせ

- **ブラウザ機能操作（タッチパネル操作および文字入力操作など）以外の操作（例：スピーカボタンを押す）を行っても、無操作状態が継続しているとみなされます。**

URLを入力してWebページを移動する

アドレスバーに直接URLを入力して、別のWebページに移動することができます。

- 1** [文字入力OFF] キーにタッチする。
文字入力ウィンドウが表示されます。



- 2** アドレスバーにタッチする。



- 3** URLを入力する。
ブラウザモードでの文字入力については、「文字の入りのしかた」(P1-16)を参照してください。



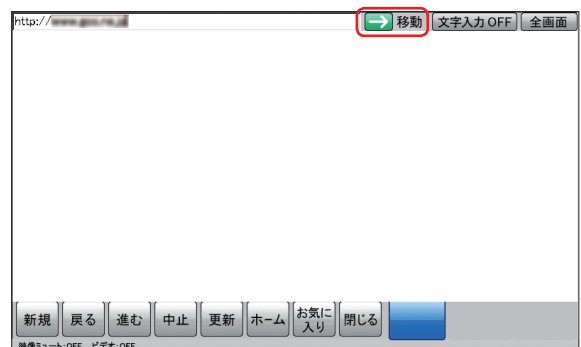
- 4** [決定]を押す。



- 5** [文字入力ON] キーにタッチする。
文字入力ウィンドウが閉じます。



- 6** [移動] キーにタッチする。
入力したURLのWebページに移動します。



ワンポイント

- 前/次に表示したページに移動するには
移動したページから前のページに戻るときは、ツールバーの[戻る]キーにタッチします。戻った状態から次に表示したページに移動するときは[進む]キーにタッチします。
- USBキーボードで操作するには (P1-15)

Webページを閲覧するには

新たなWebページを閲覧することができます。

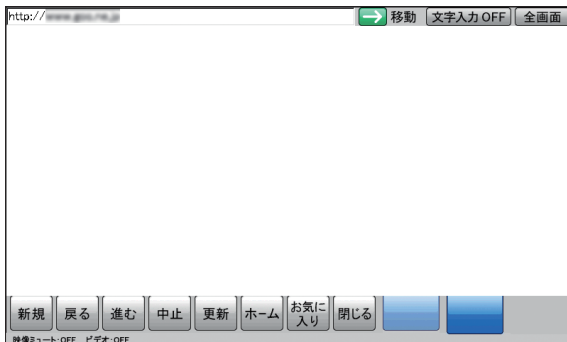
リンクをクリックする

Webページ上のリンクをクリックしたときの動作は、リンクの種類によって異なります。



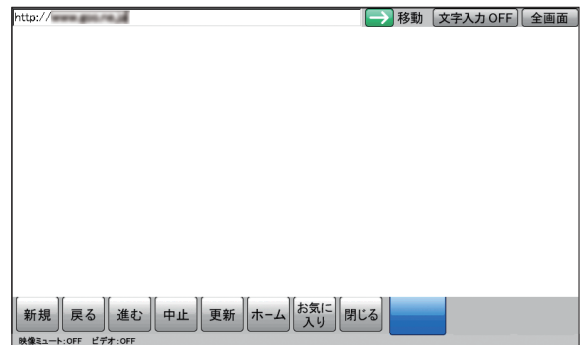
1 リンクをクリックする。

リンクの種類によって、Webページが移動するか、新しいタブでリンク先のWebページが表示されます。



Webページを再読み込みする

Webページの再読み込みを行って、最新の状態に更新することができます。複数のWebページを閲覧しているときは、目的のWebページのタブをクリックしてから操作します。



1 「更新」キーにタッチする。



ワンポイント

●すでにタブが3つ使われていたときは

3つのWebページを閲覧している状態で、新たなウィンドウを開くように指定されたリンクをクリックした場合は、警告メッセージが表示され、リンク先を表示できません。いずれかのタブのWebページを閉じてから操作し直してください。



ワンポイント

●再読み込みを中止するには

[中止] キーにタッチします。

「ホームページ」を表示する

ユーザデータの登録・設定でホームページとして設定されているWebページへは、簡単に移動できます。



- 1 [ホーム] キーにタッチする。
ホームページに設定されているWebページが表示されます。



ワンポイント

- 「ホームページ」を変更するには
URLを「ホームURL」に登録することにより、もっともよく閲覧するWebページなどを、ホームページに設定できます。(●P6-20)

お気に入りを利用するには

よく見るWebページは、「お気に入り」（最大20件）に追加しておく、簡単に閲覧できます。

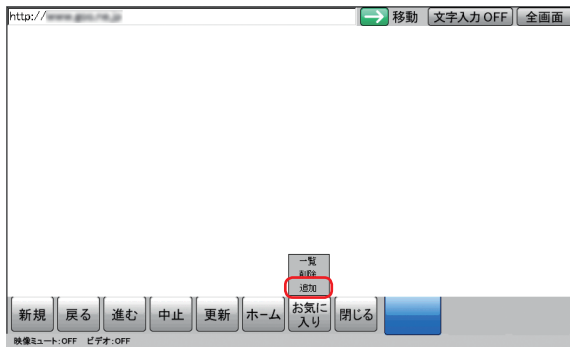
Webページをお気に入りに追加する

1 追加するWebページを表示中に【お気に入り】キーにタッチする。

お気に入りメニューが表示されます。



2 【追加】キーにタッチする。
Webページがお気に入りに追加されます。

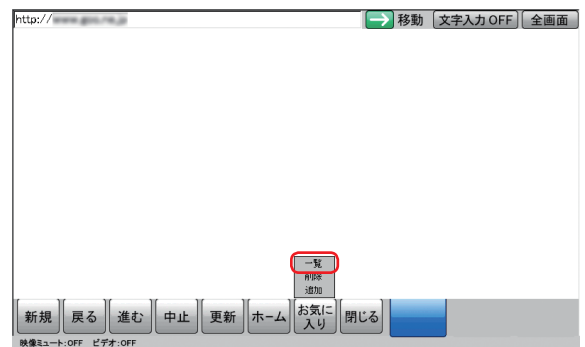


お気に入りのWebページを閲覧する

1 【お気に入り】キーにタッチする。
お気に入りメニューが表示されます。



2 【一覧】キーにタッチする。



3 閲覧するWebページのタイトルにタッチする。



お知らせ

- 「データ初期化」をすると、「お気に入り」もすべて削除されます。

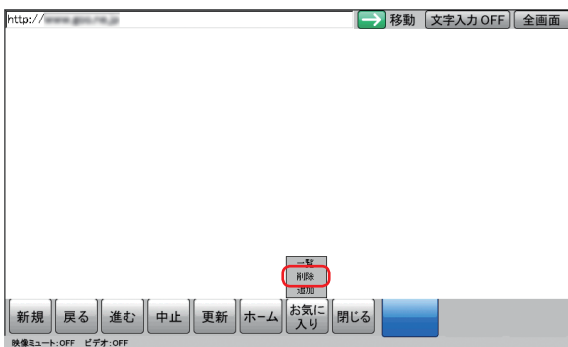
お気に入りから削除する

不要になったお気に入りを削除できます。

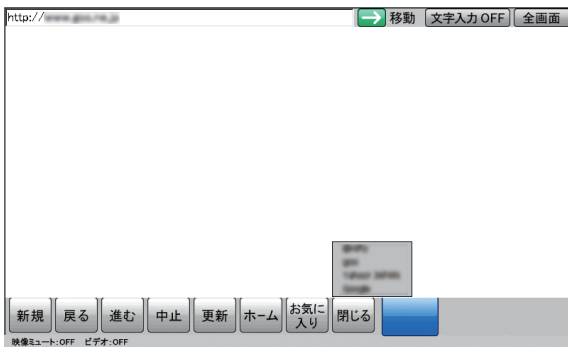
- 1 【お気に入り】 キーにタッチする。
お気に入りメニューが表示されます。



- 2 【削除】 キーにタッチする。



- 3 削除するWebページのタイトルにタッチする。

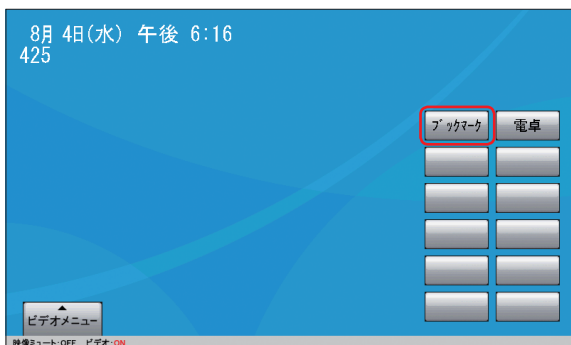


ブックマークキーを利用するには

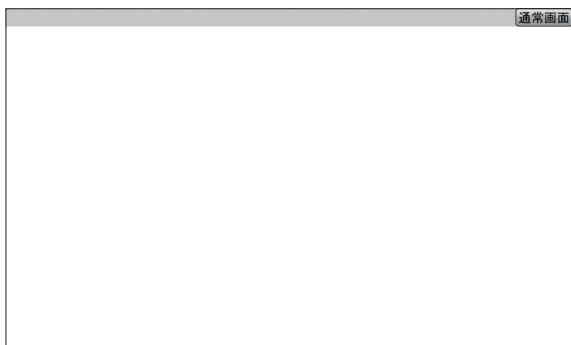
ブラウザのお気に入りに登録されている内容を、「ブックマークキー」に登録しておくと、簡単に閲覧ができます。

1 回線キーをブックマークに設定する。

回線キーをブックマークに設定し、お気に入りを設定します。(P6-13)



2 ブックマークキーにタッチする。



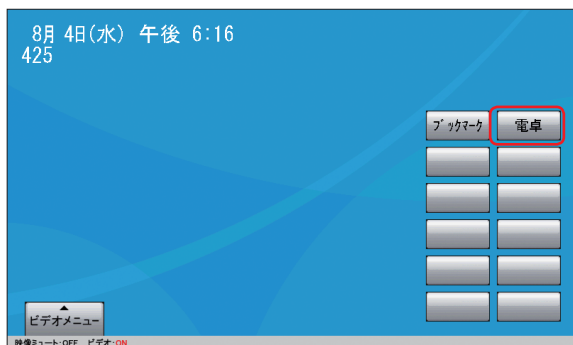
お知らせ

- ブックマークキーをタッチすると、ブラウザは全画面表示でWebページを表示します。
- ブックマークキーを設定できる回線キーは、回線キー13～24です。

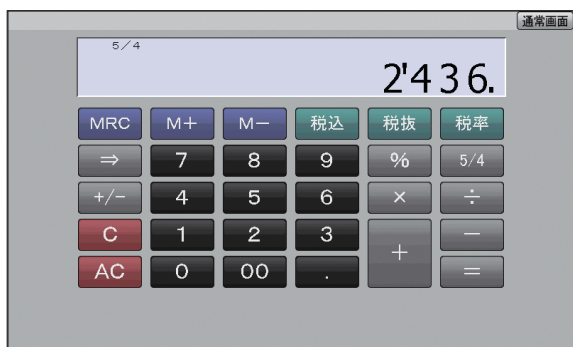
アプリケーションキーを利用するには

「アプリケーションキー」にアプリケーションを登録しておくと、簡単な操作でアプリケーションが起動できます。

- 1 回線キーをアプリケーションキーに設定する。
回線キーをアプリケーションキーに設定し、アプリケーションを設定します。(●P6-13)



- 2 アプリケーションキーにタッチする。

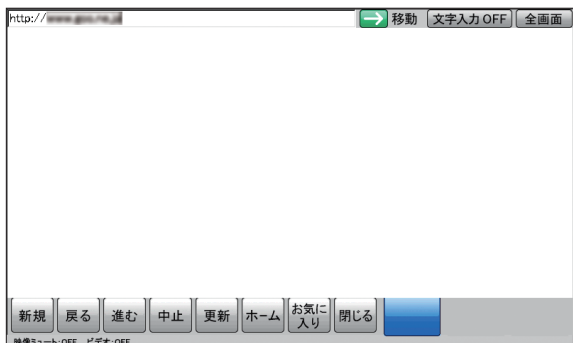


お知らせ

- アプリケーションキーをタッチすると、ブラウザは全面表示でアプリケーションを起動します。
- アプリケーションキーを設定できる回線キーは、回線キー13~24です。

タブを使って新しいWebページを表示するには

閲覧中のWebページから移動するのではなく、新しいタブを使って別のWebページを閲覧することができます。



- 1 **【新規】キーにタッチする。**
タブが追加され、「ホームページ」に設定されているWebページが表示されます。



- 2 URLを入力したり、リンクをクリックしたり、お気に入り（P4-8）を使って、表示したいWebページに移動する。



ワンポイント

- **すでにタブが3つ使われていたときは**
【新規】キーは無効です。【新規】キーを有効にするには、いずれかのタブのWebページを閉じます。
- **ブラウザ画面に表示するWebページを切り替えるには**
表示したいWebページのタブにタッチします。

ファクスの受信データを表示するには

ブラウザからファクス（複合機）に接続し、ファクスの受信データなどを閲覧することができます。

ブラウザでファクス（複合機）のWebページを開く



- 1 ブラウザモード画面のアドレスバーにファクス（複合機）のURLを入力する。
- 2 [移動] キーにタッチする。
ファクス（複合機）のWebページが表示されます。

お知らせ

- ファクス（複合機）の受信データを表示するためには、必ずブラウザからファクス（複合機）または受信データが転送されたWebサーバへの接続が必要です。
- ファクス（複合機）によっては、Webページが表示できない場合があります。
- ファクス（複合機）のWebページについては、ファクス（複合機）の取扱説明書を参照してください。
- ファクス（複合機）で検証している機種は次の通りです。
 - OFISTAR H8200C
 - OFISTAR H6000
 - OFISTAR H7300
- 相手側ファクスから送られてくるデータの解像度によっては、メモリー不足によりビューアおよびブラウザが強制終了する場合があります。

ファクス受信データを表示する

- 1 ファクス（複合機）のWebページで、ファクス受信データのファイルにタッチする。
ビューアが起動され、ファクス受信データが表示されます。



[拡大] / [縮小] キー

: 画像の拡大または縮小を行います。

100% (原寸)、50%、25%、画面サイズに変更します。

[回転] キー: 画像を90°づつ回転させて表示します。

[戻る] キー: 複数ページの画像の場合、前のページを表示します。

[進む] キー: 複数ページの画像の場合、次のページを表示します。

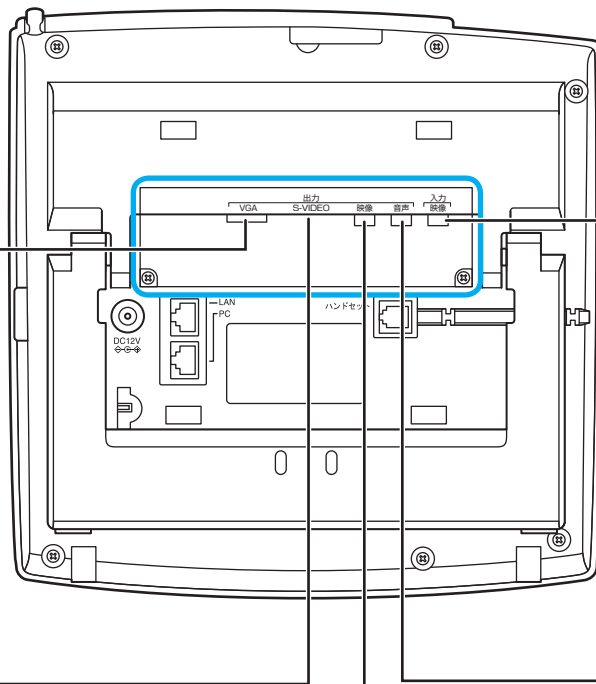


お知らせ

- ファクス（複合機）によっては、Webページが表示できない場合があります。
- ファクス（複合機）のWebページについては、ファクス（複合機）の取扱説明書を参照してください。
- ファクス（複合機）によっては、ファクス受信データが表示できない場合があります。
- ファクス受信ファイルによっては、表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- ビューアを終了しないとブラウザの操作はできません。

ビデオアダプタを利用するには

本電話機にビデオアダプタを接続すると、本電話機から映像や音声を出力したり、自分側の映像として外部から入力した映像を使用したりすることができます。



VGA出力端子

外部ディスプレイなどの映像入力端子と接続します。本電話機のディスプレイの映像データを出力できます。この出力端子からの映像を外部の映像機器で見るには、ビデオアダプタの出力切替を「VGA出力端子」に切り替えます。(☛P6-18)

映像入力端子 (黄色)

外部カメラなどの映像出力端子と接続します。接続した映像機器の映像データを、テレビ電話通話時に自映像として送出することができます。自映像を内蔵カメラから外部映像に切り替えるには、ビデオアダプタの入力切替を「外部入力端子」に切り替えます。(☛P6-18)

S-VIDEO出力端子

S映像入力に対応したAV機器の映像入力端子と接続します。本電話機のディスプレイの映像データを出力できます。この出力端子からの映像を外部の映像機器で見るには、ビデオアダプタの出力切替を「映像・S-VIDEO出力端子」に切り替えます。(☛P6-18)

映像出力端子 (黄色)

外部テレビやAV機器などの映像入力端子と接続します。本電話機のディスプレイの映像データを出力できます。この出力端子からの映像を外部の映像機器で見るには、ビデオアダプタの出力切替を「映像・S-VIDEO出力端子」に切り替えます。(☛P6-18)

音声出力端子 (白)

スピーカ等の音声入力端子を持つ機器と接続します。この出力端子からの通話音声を出力するには、ビデオアダプタの外部音声出力設定を「出力する」に切り替えます。また、出力する音量は、外部音声出力音量で3段階に調整できます。(☛P6-18)

ビデオアダプタを利用するには
ファクスの受信データを表示するには



お知らせ

- ビデオアダプタを利用するには、ビデオアダプタの取り付け工事が必要です。
- ビデオアダプタ設定を「使用する」に設定すると、映像コーデックのフレームレートが低くなります。このため、映像画面が滑らかに表示されません。
- ビデオアダプタを利用していないとき（ビデオアダプタに外付けカメラやAV機器などを接続していないとき）は、ビデオアダプタ設定を「使用しない」に設定してください。また、接続していない端子（S-VIDEO出力端子を除く）には、付属のキャップを取り付けた状態でお使いください。
- 接続している機器によっては、本電話機の映像出力端子やS-VIDEO出力端子から出力される映像データが、一部欠けて表示される場合があります。この場合は、接続している機器側の表示サイズや表示位置などを調整してください。



ワンポイント

- ビデオアダプタを利用するときは
ビデオアダプタ設定（☛P6-18）を「使用する」に設定します。



RCA用ケーブルは、市販品をご使用ください。購入時には、プラグの形状にご注意ください。先端が覆われているプラグは使用できません。

カラーパネルを利用するには

オプションのカラーパネルに着せ替えてご利用になれます。カラーパネルは、全4色（青、赤、黄色、木目）をご用意しています。取り付けや取り外しは、次の手順で行います。

- 1** 電話機のパネルの下側のくぼみに指をかけ、引き上げる。



- 2** カラーパネルの左側のツメ（2か所）を電話機に差し込む。



- 3** カラーパネルの右側のツメ（2か所）を電話機に差し込む。



設定・保守機能

ユーザデータを登録・設定できます。ユーザデータとは、他の内線電話機と異なる本電話機独自の機能に関する登録・設定項目です。また、データ初期化などのメンテナンス機能を実行することもできます。

ユーザデータの登録・設定を行うには、次の2通りの方法があります。どちらの操作方法でも、登録・設定できる項目は同じです。

■メニューモード操作

ディスプレイを見ながら、本電話機で操作します。(●P6-2)

■Web操作

主装置にLAN接続したパソコンか、本電話機のPCポートに接続したパソコンで操作します。(●P6-3)

メニューモード操作またはWeb操作の、どちらで操作する場合でも、ログインするときのユーザ名やパスワードによって表示されるデータ項目が異なります。

●「一般ユーザ」としてログインしたとき

一般ユーザに登録・設定が許可されているユーザ権限データ項目のみが表示されます。

●「管理者」としてログインしたとき

ユーザ権限データ項目に加え、「管理者」にのみ許可されている管理者権限データ項目も表示されます。



ワンポイント

●ユーザデータ以外の登録・設定について

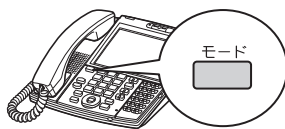
ネットコミュニティシステムαNX typeL (主装置タイプ) / (サーバタイプ) およびtypeS / typeMには、本電話機で登録・設定する「ユーザデータ」のほかに、システム全体やシステムの内線電話としての機能を登録・設定するデータ項目があります。詳しくは、各主装置の取扱説明書を参照してください。

ユーザデータを登録・設定する

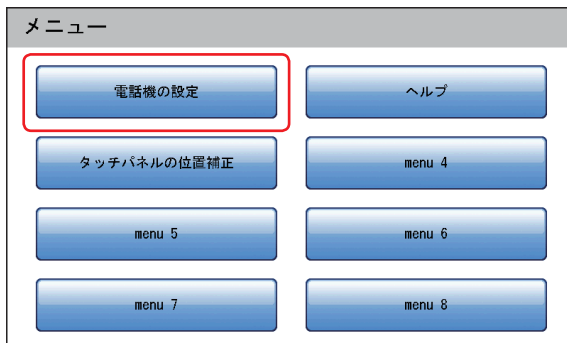
メニューモード操作

本電話機の表示モードを「メニューモード」に切り替えて、登録・設定を行います。

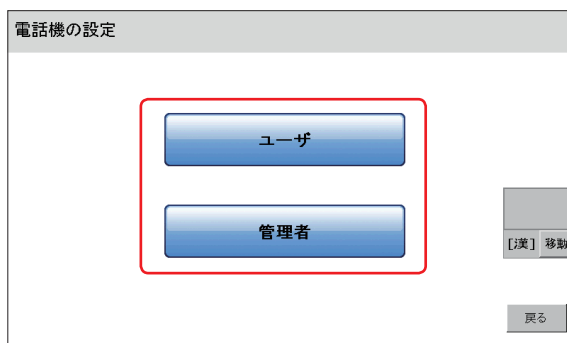
- 1 電話モード（待機中）画面で、モードボタンを長く（2～3秒）押す。



- 2 [電話機の設定] キーにタッチする。

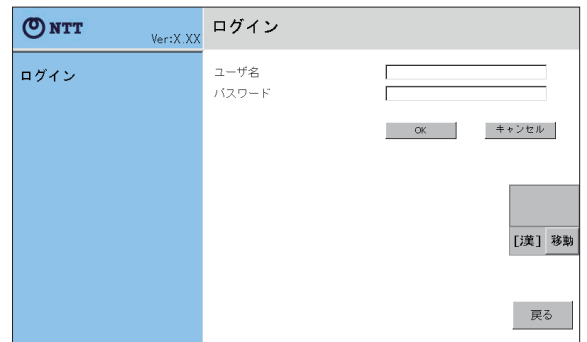


- 3 [ユーザ] キーまたは [管理者] キーにタッチする。
パスワードが設定されている場合は、ログイン画面が表示されます。

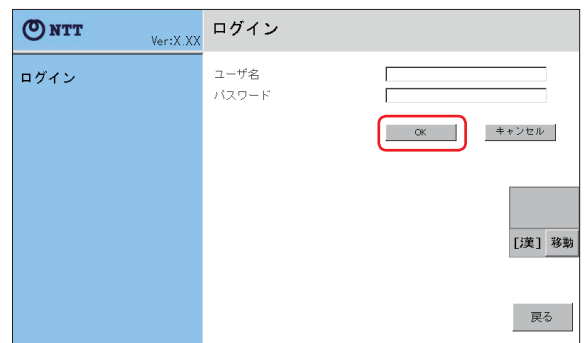


- 4 [ユーザ名] ボックスにユーザ名を入力し、[パスワード] にパスワードを入力する。

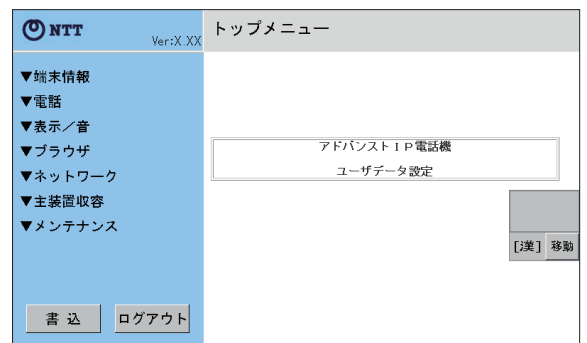
メニューモードでの文字入力については、「文字の入力のしかた」(P1-16)を参照してください。



- 5 [OK] キーにタッチする。



トップメニューが表示されます。



ワンポイント

- 一般ユーザでのログイン操作を簡略化するにはユーザアカウント設定 (P6-29) でパスワードを「なし」にすると、一般ユーザでのログイン操作を省略できます。
- ソフトキーの説明
 - ▼：ツリーを開いて、サブメニューを表示する
 - ▲：ツリーを閉じて、サブメニューを非表示にする
 - ：サブメニューの該当ページを開く

Web操作

パソコンでWebブラウザを起動して、登録・設定を行います。Web設定を行うパソコンは、以下の条件を満たす必要があります。

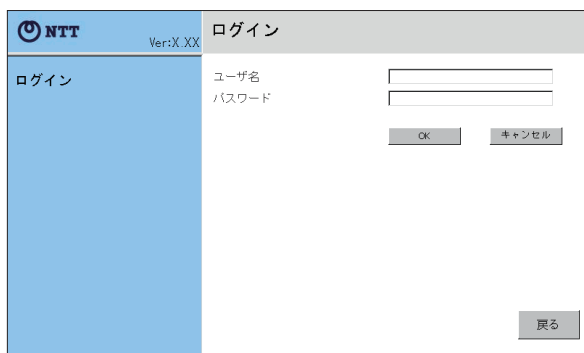
OS	Windows XP Professional SP2、SP3 Windows XP Home Edition SP2、SP3 Windows Vista SP1、SP2 (Home Basic、Home Premium、Business) Windows 7 (Home Premium、Professional、Ultimate)
ブラウザ	Windows XPの場合 : Internet Explorer 6.0 SP2、SP3 Windows Vistaの場合 : Internet Explorer 7.0 Windows 7 : Internet Explorer 8.0

1 パソコンでインターネットエクスプローラを起動する。

2 [アドレス] ボックスに本電話機のURLを入力し、[移動] ボタンをクリックする。

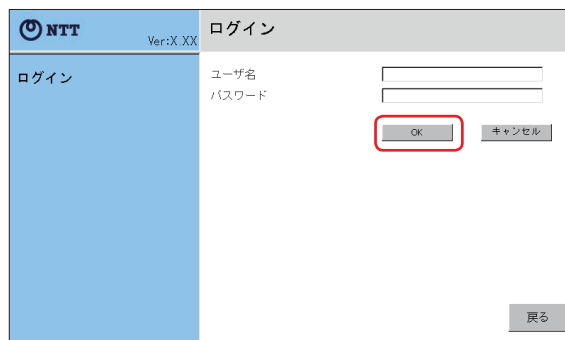
URLは、http://_____/です。

↑
本電話機のIPアドレス
ログイン画面が表示されます。

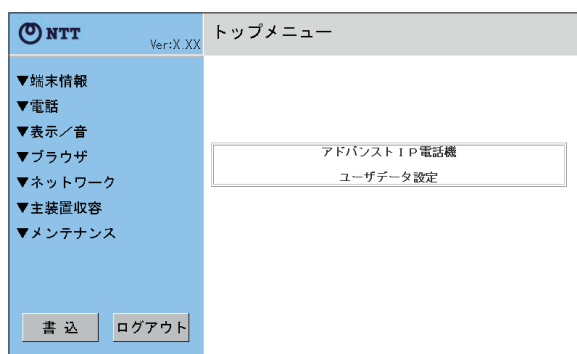


3 [ユーザー名] ボックスにユーザー名を入力し、[パスワード] にパスワードを入力する。

4 [OK] キーをクリックする。



トップメニューが表示されます。



ワンポイント

● ソフトキーの説明

- ▼：ツリーを開いて、サブメニューを表示する
- ▲：ツリーを閉じて、サブメニューを非表示にする
- ・：サブメニューの該当ページを開く



お知らせ

- パソコンからのWeb操作で電話機の再起動を行った場合、再起動後にログインするときは、ブラウザを一度閉じ、開き直してください。

ユーザデータ設定で行える登録・設定

登録・設定できるデータ項目は、次の通りです。

分類		項目	概要	参照ページ
端末情報	ネットワーク情報	MACアドレス	LANポートのMACアドレスを表示する。	☛P6-8
		IPアドレス	自IPアドレスを表示する。	
		サブネットマスク	サブネットマスクを表示する。	
		デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイを表示する。	
	バージョン	バージョン番号	電話機のファームウェアバージョン番号を表示する。	☛P6-9
電話	基本設定	電話モード	待機中に表示する画面を選択する。	☛P6-10
		受付HTML格納場所	受付電話モードにおいて、使用する受付電話画面データの格納場所を選択する。	
		受付電話映像表示	受付電話モードにおいて、映像を表示するか、表示しないかを選択する。	
		映像通話表示モード	通話開始時の相手映像ウィンドウの表示サイズを選択する。	
		入力映像表示	入力映像（自映像）をディスプレイに表示するか、表示しないかを選択する。	
	回線キー	回線キー	回線キーをディスプレイに表示するか、表示しないかを選択する。	☛P6-11
		回線キーのラベル	回線キー（13～24）のラベルを設定する。	
	回線キー属性	回線キー 13～16	回線キーの属性の設定とお気に入りまたはアプリケーションの登録を行う。	☛P6-12
		回線キー 17～20		
		回線キー 21～24		
	詳細設定	着メロダウンロード	着信メロディを主装置からダウンロードするか、しないかを選択する。	☛P6-14
		音声RTP開始ポート番号	音声RTP / RTCPポートの開始番号を設定する。	
		ビデオRTP開始ポート番号	ビデオRTP / RTCPポートの開始番号を設定する。	
		ジッタバッファサイズ	音声RTPパケットのジッタバッファサイズを設定する。	

（次ページへつづく）

分類	項目	概要	参照ページ	
表示／音	画面設定	壁紙	表示する背景画像を選択する。	●P6-15
		文字色	日付時刻表示や内線番号、通話時間などの文字色を選択する。	
		背景色	ディスプレイの背景色（映像ウィンドウの範囲）を選択する。	
		LCDの明るさ	LCD（ディスプレイ）の明るさを選択する。	
		LCDの明るさを自動的に切り替える 「明るい」から「標準」に切替	LCD（ディスプレイ）のバックライトを「明るい」から「標準」に切り替えるまでの時間を選択する。	
		LCDの明るさを自動的に切り替える 「標準」から「消灯」に切替	LCD（ディスプレイ）のバックライトを「標準」から「消灯」に切り替えるまでの時間を選択する。	
	音設定	クリック音	タッチパネルにタッチした時の音や、USBマウスでクリックした時にクリック音を鳴動するか、鳴動しないかを選択する。	●P6-17
		キータッチ音	ブラウザモードやメニューモードで文字入力している時、ダイヤルキー押下時にキータッチ音を鳴動するか、鳴動しないかを選択する。	
		ブラウザのサウンド音量	ブラウザモードにおいて、スピーカより送出する再生音の音量を選択する。	
	ビデオアダプタ	ビデオアダプタ設定	ビデオアダプタを使用するか、使用しないかを選択する。	●P6-18
		入力切替	自映像を内蔵カメラから入力するか、外部映像入力端子から入力するかを選択する。	
		出力切替	ディスプレイ表示内容をどの外部出力端子に出力するかを選択する。	
		外部音声出力設定	通話音声を音声出力端子に出力するか、出力しないかを選択する。	
		外部音声出力音量	音声出力端子に出力する音量を選択する。	
	テロップ設定	RSS取得URL	取得したいRSSのURLアドレスを設定する。	●P6-19
		RSS更新タイミング	指定したRSSサイトを更新取得する時間間隔を選択する。	
		スクロールスピード	テロップのスクロール表示速度を選択する。	

(次ページへつづく)

分類		項目	概要	参照ページ
ブラウザ	ブラウザ基本設定	ホームURL	ホームページ（トップページ）のURLアドレスを設定する。	●P6-20
	ブラウザ接続設定	プロキシサーバ	プロキシサーバを使用するか、使用しないかを選択する。	●P6-21
		プロキシサーバIPアドレス	プロキシサーバのIPアドレスを設定する。	
		プロキシサーバポート番号	プロキシサーバのポート番号を設定する。	
		プロキシ例外	プロキシサーバ経由で接続しないWebアドレスを設定する。	
	ブラウザ詳細設定	警告メッセージ表示	表示タブ数が3を超えたときに警告メッセージを表示するか、表示しないかを選択する。	●P6-22
		ブラウザ無操作監視タイマ	ブラウザモードにて、無操作時にブラウザを自動的に閉じるまでの時間を設定する。	
ネットワーク	LAN設定	LANポート通信速度	LANポートの回線速度と通信種別を選択する。	●P6-23
		PCポート通信速度	PCポートの回線速度と通信種別を選択する。	
	IPアドレス設定	DHCP	DHCPクライアント機能を使用するか、使用しない（固定IPアドレス）かを選択する。	●P6-24
		IPアドレス	固定IPアドレスの場合、自IPアドレスを設定する。	
		サブネットマスク	固定IPアドレスの場合、サブネットマスクを設定する。	
		デフォルトゲートウェイ	固定IPアドレスの場合、デフォルトゲートウェイを設定する。	
	DNS設定	DNSサーバアドレス取得	自動取得したDNSサーバアドレスを使用するか、手動設定したDNSサーバアドレスを使用するかを選択する。	●P6-25
		プライマリDNSサーバ	プライマリDNSサーバのIPアドレスを設定する。	
		セカンダリDNSサーバ	セカンダリDNSサーバのIPアドレスを設定する。	

(次ページへつづく)

分類		項目	概要	参照ページ
主装置 収容	TEN番号	TEN番号設定モード	TEN番号の設定モードを選択する。	●P6-26
		TEN番号	TEN番号を設定する。	
	主装置アドレス	主装置IPアドレス	主装置のIPアドレスを設定する。	●P6-27
		データポート番号	主装置のポート番号を設定する。	
		ベンダクラスID	主装置（DHCPサーバ）のベンダクラスIDを設定する。	
	主装置識別子	主装置の識別子を設定する。		
	FTPクライアント	FTPユーザ設定	FTPサーバにログインするときに指定するユーザ名を設定する。	●P6-28
FTPパスワード		FTPサーバにログインするときに指定するパスワードを設定する。		
メンテナ ンス	ユーザアカウント 設定	ユーザ名	ユーザ権限でログインするときのユーザ名を設定する。	●P6-29
		パスワード	ユーザ権限でログインするときのパスワードを設定する。	
	管理者アカウント 設定	ユーザ名	管理者権限でログインするときのユーザ名を設定する。	●P6-30
		パスワード	管理者権限でログインするときのパスワードを設定する。	

端末情報

ネットワーク情報

NTT Ver:X.XX		ネットワーク情報	
▲端末情報	MACアドレス	xx-xx-xx-xx-xx-xx	
・ネットワーク情報	IPアドレス		
・バージョン	サブネットマスク		
▼電話	デフォルトゲートウェイ		
▼表示/音			
▼ブラウザ			
▼メンテナンス			
	書込	ログアウト	

項目	データ内容	設定範囲	初期値
MACアドレス	LANポートのMACアドレスを表示する。	XX-XX-XX-XX-XX-XX	—
IPアドレス	自IPアドレスを表示する。	—	—
サブネットマスク	サブネットマスクを表示する。	—	—
デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイを表示する。	—	—

バージョン

NTT Ver:X.XX

バージョン

▲端末情報
 ・ネットワーク情報
 ・バージョン
 ▼電話
 ▼表示/音
 ▼ブラウザ
 ▼メンテナンス

書込 ログアウト

バージョン番号 X.XX

項目	データ内容	設定範囲	初期値
バージョン番号	電話機のファームウェアバージョン番号を表示する。	—	—

電話

基本設定

NTT Ver: X.XX

基本設定 [設定保存] [元に戻す]

▼ 端末情報
▲ 電話
・ 基本設定
・ 回線キー
・ 詳細設定
・ 応用設定
▼ 回線キー属性
▼ 表示/音
▼ ブラウザ

書込中は電話機を操作しないでください

[書込] [ログアウト]

電話モード

受付HTML格納場所

受付HTML格納フォルダ名
(現在のフォルダ名:)

外部WebサーバのURL

受付電話映像表示 表示する

映像通話表示モード

入力映像表示 表示する

- 各設定項目において、データの登録/変更/削除を行った場合は、必ず「設定保存」をクリックして下さい。
- 「設定保存」をクリックせずに「書込」や「ログアウト」した場合、設定データは最後に保存された値になります。
- 「設定保存」クリック後は、「書込」を行うことにより、保存されたデータが有効になります。

項目	データ内容	設定範囲	初期値
電話モード	待機中に表示する画面を選択する。	通常電話モード/ 受付電話モード	通常電話モード
受付HTML格納場所	受付電話モードにおいて、使用する受付電話画面データの格納場所を選択する。	内部メモリ/ SDメモリカード/ 外部サーバ	内部メモリ
受付電話映像表示	受付電話モードにおいて、映像を表示するか、表示しないかを選択する。	表示しない/表示する	表示しない
映像通話表示モード	通話開始時の相手映像ウィンドウの表示サイズを選択する。	標準/全画面/保存	標準
入力映像表示	入力映像(自映像)をディスプレイに表示するか、表示しないかを選択する。	表示しない/表示する	表示する



ワンポイント

- 「受付HTML格納場所」、「受付HTML格納フォルダ名」、「外部WebサーバのURL」を設定するには、「受付HTML格納場所」を設定するには、「電話モード」で受付電話モードを選択して下さい。「受付HTML格納フォルダ名」を設定するには、「受付HTML格納場所」でSDメモリカードを選択して下さい。「外部WebサーバのURL」を設定するには、「受付HTML格納場所」で外部サーバを選択して下さい。



お知らせ

- SDメモリカードが挿入されていない場合は、「受付HTML格納フォルダ名」に項目が表示されません。
- 「受付HTML格納フォルダ名」に表示されるフォルダは、フォルダ名が半角200文字(全角100文字)以内のフォルダです。
- 長いフォルダ名は全て表示されないことがあります。
- 「受付HTML格納フォルダ名」のリストボックスに表示できるSDメモリカード内のフォルダ数は256までです。
- 「外部WebサーバのURL」に設定できる文字数は半角255文字以内です。

回線キー

NTT Ver:XX.XX 回線キー

設定保存 元に戻す

回線キー 表示する

回線キー	ラベル
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	

書込 ログアウト

書込中は電話機を操作しないでください

- 各設定項目において、データの登録/変更/削除を行った場合は、必ず「設定保存」をクリックして下さい。
- 「設定保存」をクリックせずに「書込」や「ログアウト」した場合、設定データは最後に保存された値になります。
- 「設定保存」クリック後は、「書込」を行うことにより、保存されたデータが有効になります。

項目	データ内容	設定範囲	初期値
回線キー	回線キーをディスプレイに表示するか、表示しないかを選択する。	表示しない/表示する	表示する
回線キーのラベル	回線キー（13～24）のラベルを設定する。	半角8文字（全角4文字）以内	なし



お知らせ

- 回線キーのラベルにはアンパサンド (&) と引用符 (") は使用しないでください。また、その他の文字でも正しく表示できないことがあります。

回線キー属性

NTT Ver:xxx

回線キー-21~24

回線キー	属性	ブックマーク/アプリケーション
21	主装置	
22	主装置	
23	主装置	
24	主装置	

NTT Ver:xxx

回線キー-17~20

回線キー	属性	ブックマーク/アプリケーション
17	主装置	
18	主装置	
19	主装置	
20	主装置	

NTT Ver:xxx

回線キー-13~16

回線キー	属性	ブックマーク/アプリケーション
13	主装置	
14	主装置	
15	主装置	
16	主装置	

書込中は電話機を操作しないでください

書込 ログアウト

各設定項目において、データの登録/変更/削除を行った場合は、必ず「設定保存」をクリックして下さい。
 「設定保存」をクリックせずに「書込」や「ログアウト」した場合、設定データは最後に保存された値になります。
 「設定保存」クリック後は、「書込」を行うことにより、保存されたデータが有効になります。

した場合
した場
保存さ

場合
した場
保存さ

NTT Ver:X.XX 回線キー13~16 設定保存 元に戻す

回線キー	属性	ブックマーク/アプリケーション
13	主装置	
14	ブックマーク	goo
15	アプリケーション	電卓
16	主装置	

書込中は電話機を操作しないでください

書込 ログアウト

- 各設定項目において、データの登録/変更/削除を行った場合は、必ず「設定保存」をクリックして下さい。
- 「設定保存」をクリックせずに「書込」や「ログアウト」した場合、設定データは最後に保存された値になります。
- 「設定保存」クリック後は、「書込」を行うことにより、保存されたデータが有効になります。

項目	データ内容	設定範囲	初期値
属性	回線キーの属性を選択する。	主装置/ブックマーク/ アプリケーション	主装置
ブックマーク/ アプリケーション	<ul style="list-style-type: none"> ●属性がブックマークの場合 登録したいWebページをお気に入りの一覧から選択する。 ●属性がアプリケーションの場合 起動したいアプリケーションを選択する。 	-	-



ワンポイント

- **ブックマークを設定するには**
登録したいWebページをあらかじめブラウザのお気に入りに追加する必要があります。(P4-8)
ブックマークの一覧には、ブラウザのお気に入り一覧が表示されます。
- **ブックマークキー/アプリケーションキーのラベルを設定するには**
回線キーにブックマークキーまたはアプリケーションキーを設定する場合、ブックマーク/アプリケーションを選択するだけでは回線キーのラベルは変更されません。回線キーの設定でラベルを設定する必要があります。(P6-11)



お知らせ

- ブックマークキーに設定したお気に入りを、ブラウザのお気に入りから削除しても、ブックマークキーの設定からは削除されません。

詳細設定（管理者のみ）

Ver:X.XX

詳細設定
設定保存
元に戻す

▼端末情報

▲電話

- ・基本設定
- ・回線キー
- ・詳細設定
- ・応用設定

▼回線キー属性

▼表示/音

▼ブラウザ

書込中は電話機を操作しないでください

書込
ログアウト

着メロダウンロード ダウンロードする

音声RTP開始ポート番号

ビデオRTP開始ポート番号

ジッタバッファサイズ

- 各設定項目において、データの登録/変更/削除を行った場合は、必ず「設定保存」をクリックして下さい。
- 「設定保存」をクリックせずに「書込」や「ログアウト」した場合、設定データは最後に保存された値になります。
- 「設定保存」クリック後は、「書込」を行うことにより、保存されたデータが有効になります。

項目	データ内容	設定範囲	初期値
着メロダウンロード	着信メロディを主装置からダウンロードするか、しないかを選択する。	ダウンロードしない/ ダウンロードする	ダウンロードする
音声RTP開始ポート番号	音声RTP / RTCPポートの開始番号を設定する。	1024～65532	50002
ビデオRTP開始ポート番号	ビデオRTP / RTCPポートの開始番号を設定する。	1024～65534	50006
ジッタバッファサイズ	音声RTPパケットのジッタバッファサイズを設定する。	20ms～200ms (20ms刻み)	40ms

表示／音

画面設定

NTT Ver.X.XX

画面設定

設定保存 元に戻す

▼端末情報

▼電話

▲表示／音

- 画面設定
- 壁紙ファイル保存
- 音設定
- ビデオアダプタ
- テロップ設定

▼ブラウザ

書込中は電話機を操作しないでください

書込 ログアウト

壁紙 [デフォルト壁紙]

SDメモリカード内壁紙ファイル名
(現在のファイル名:)

文字色 [白]

背景色 [黒]

LCDの明るさ [明るい]

LCDの明るさを自動的に切り替える

「明るい」から「標準」に切替 [5分後]

「標準」から「消灯」に切替 [30分後]

- 各設定項目において、データの登録／変更／削除を行った場合は、必ず「設定保存」をクリックして下さい。
- 「設定保存」をクリックせずに「書込」や「ログアウト」した場合、設定データは最後に保存された値になります。
- 「設定保存」をクリック後は、「書込」を行うことにより、保存されたデータが有効になります。

項目	データ内容	設定範囲	初期値
壁紙	デフォルト壁紙とユーザ壁紙を切り替える。	デフォルト壁紙／ユーザ壁紙／SDメモリカード内壁紙	デフォルト壁紙
文字色	日付時刻表示や内線番号、通話時間などの文字色を選択する。	白／黒／青／緑／黄色／橙色	白
背景色	ディスプレイの背景色（映像ウィンドウの範囲）を選択する。	透明／黒／白／青／緑／桃色／黄色／橙色	黒
LCDの明るさ	LCD（ディスプレイ）の明るさを選択する。	明るい／標準	明るい
LCDの明るさを自動的に切り替える 「明るい」から「標準」に切替	LCD（ディスプレイ）のバックライトを「明るい」から「標準」に切り替えるまでの時間を選択する。	1／3／5／10／20／30／60／120（分後）	5（分後）
LCDの明るさを自動的に切り替える 「標準」から「消灯」に切替	LCD（ディスプレイ）のバックライトを「標準」から「消灯」に切り替えるまでの時間を選択する。	1／3／5／10／20／30／60／120（分後）／無制限	30（分後）

お知らせ

- 「壁紙」、「SDメモリカード内壁紙ファイル名」はWeb操作では表示されません。
- SDメモリカード内壁紙のファイルについて
ファイルサイズ：5Mバイト
ファイル形式：JPEGのみ使用可能
ファイル名：¥ / : * ? " < > | は使用できません。
- SDメモリカードが挿入されていない場合は、「SDメモリカード内壁紙ファイル名」に項目が表示されません。
- 「SDメモリカード内壁紙ファイル名」に表示される壁紙ファイルは、拡張子を含めて半角200文字（全角100文字）以内のファイルです。

- 「現在のファイル名」には、現在設定されている壁紙ファイル名の先頭20文字(全角を含む場合は2文字として扱う)までが表示されます。
- 端末で表示できる色数は15bitカラーまでのため、15bit以上の壁紙を読み込むと減色されます。



ワンポイント

- 「SDメモリカード内壁紙ファイル名」を設定するには「壁紙」をSDメモリカード内壁紙に設定してください。

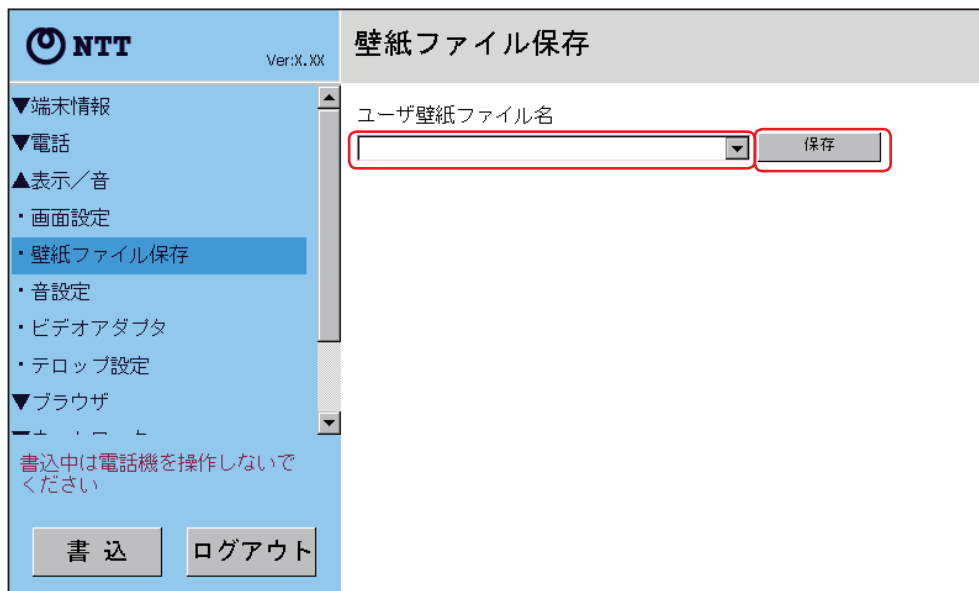
壁紙ファイル保存

壁紙ファイルを本電話機に保存します。

壁紙ファイルを保存するには、壁紙ファイルをパソコンからSDメモリカードに保存したうえで、そのSDメモリカードを電話機に挿入して保存します。

■SDメモリカードから更新する

- 1 SDメモリカードに壁紙ファイルを保存する。
- 2 電話機背面のSDメモリカードスロットにSDメモリカードを挿入する（☛P1-7）。
- 3 リストボックスで保存する壁紙ファイルを指定し、[保存] キーをクリックする。



お知らせ

- 壁紙のファイルについて
ファイルサイズ：511Kバイトまで
ファイル形式：JPEGのみ使用可能
ファイル名：¥ / : * ? " < > | は使用できません。
- 壁紙のファイル形式がJPEGであっても、ファイルの中身が壊れている場合などは保存できません。また、保存ができてもしっかり表示されないことがあります。
- 「ユーザ壁紙ファイル名」に表示される壁紙ファイルは、拡張子を含めて半角200文字(全角100文字)以内のファイルです。
- 長いファイル名は全て表示されないことがあります。
- リストボックスで表示できるSDメモリカード内の壁紙ファイル数は256までです。
- 壁紙ファイル保存設定はWeb操作では表示されません。
- 端末で表示できる色数は15bitカラーまでのため、15bit以上の壁紙を読み込むと減色されます。
- 壁紙の大きさは、画面サイズ（W800×H480ピクセル）を推奨しています。それより大きい壁紙は、縦横比固定のまま自動的に縮小されます。

音設定

NTT Ver:X.XX

音設定

設定保存 元に戻す

▼端末情報
▼電話
▲表示/音
・画面設定
・壁紙ファイル保存
・音設定
・ビデオアダプタ
・テロップ設定
▼ブラウザ

クリック音 鳴動する
キータッチ音 鳴動する
ブラウザのサウンド音量 0dB

書込 ログアウト

- 各設定項目において、データの登録/変更/削除を行った場合は、必ず「設定保存」をクリックして下さい。
- 「設定保存」をクリックせずに「書込」や「ログアウト」した場合、設定データは最後に保存された値になります。
- 「設定保存」クリック後は、「書込」を行うことにより、保存されたデータが有効になります。

項目	データ内容	設定範囲	初期値
クリック音	タッチパネルにタッチした時の音や、USBマウスでクリックした時にクリック音を鳴動するか、鳴動しないかを選択する。	鳴動しない/鳴動する	鳴動しない
キータッチ音	ブラウザモードやメニューモードで文字入力している時、ダイヤルキー押下時にキータッチ音を鳴動するか、鳴動しないかを選択する。	鳴動しない/鳴動する	鳴動しない
ブラウザのサウンド音量	ブラウザモードにおいて、スピーカより送出する再生音の音量を選択する。	-16/-12/-8/-4/0/+4/+8/+12 (dB)	0 (dB)



お知らせ

- クリック音、キータッチ音、ブラウザのサウンド音量は、設定を変更できません（2010年8月現在）。

ビデオアダプタ

NTT Ver.X.XX

ビデオアダプタ

設定保存 元に戻す

ビデオアダプタ設定 使用する

入力切替 内蔵カメラ

出力切替 映像・S-VIDEO 出力端子

外部音声出力設定 出力しない

外部音声出力音量 中

書込 ログアウト

● 各設定項目において、データの登録/変更/削除を行った場合は、必ず「設定保存」をクリックして下さい。
 ● 「設定保存」をクリックせずに「書込」や「ログアウト」した場合、設定データは最後に保存された値になります。
 ● 「設定保存」クリック後は、「書込」を行うことにより、保存されたデータが有効になります。

項目	データ内容	設定範囲	初期値
ビデオアダプタ設定	ビデオアダプタを使用するか、使用しないかを設定する。	使用しない/使用する	使用しない
入力切替	自映像を内蔵カメラから入力するか、外部映像入力端子から入力するかを選択する。	内蔵カメラ/外部入力端子	内蔵カメラ
出力切替	ディスプレイ表示内容をどの外部出力端子に出力するかを選択する。	映像・S-VIDEO出力端子/VGA出力端子	映像・S-VIDEO出力端子
外部音声出力設定	通話音声を音声出力端子に出力するか、出力しないかを選択する。	出力しない/出力する	出力しない
外部音声出力音量	音声出力端子に出力する音量を選択する。	小/中/大	中



お知らせ

- ビデオアダプタを利用するときは、ビデオアダプタ設定を「使用する」に設定します。ただし、本電話機にビデオアダプタを接続していても利用していないとき（ビデオアダプタに外付けカメラやAV機器などを接続していないとき）は、「使用しない」に設定してください。
- ビデオアダプタを使用しないときは、まず入力切替を「内蔵カメラ」、外部音声出力設定を「出力しない」にそれぞれ設定してから、ビデオアダプタ設定のチェックを外して「使用しない」に設定してください。

テロップ設定

Ver:X.XX

設定保存 元に戻す

▼端末情報

▼電話

▲表示／音

- ・画面設定
- ・壁紙ファイル保存
- ・音設定
- ・ビデオアダプタ
- ・テロップ設定

▼ブラウザ

テロップ設定

RSS 取得URL

RSS更新タイミング OFF ▼

スクロールスピード 普通 ▼

- 各設定項目において、データの登録／変更／削除を行った場合は、必ず「設定保存」をクリックして下さい。
- 「設定保存」をクリックせずに「書込」や「ログアウト」した場合、設定データは最後に保存された値になります。
- 「設定保存」クリック後は、「書込」を行うことにより、保存されたデータが有効になります。

書込
ログアウト

項目	データ内容	設定範囲	初期値
RSS取得URL	取得したいRSSのURLアドレスを設定する。	半角255文字以内	なし
RSS更新タイミング	指定したRSSを更新取得する時間間隔を選択する。	OFF / 5分 / 10分 / 60分 / 12時間	OFF
スクロールスピード	テロップのスクロール表示速度を選択する。	遅い / 普通 / 速い	普通



お知らせ

- RSS更新タイミングで「OFF」を選択すると、更新取得を行いません。
- RSS更新タイミングで「OFF」以外を選択して設定保存し、その後書き込みを実行すると、最初の取得を行い、更新の起点とします。

ブラウザ

ブラウザ基本設定

NTT Ver:X.XX

ブラウザ基本設定 [設定保存] [元に戻す]

ホームURL

- 各設定項目において、データの登録/変更/削除を行った場合は、必ず「設定保存」をクリックして下さい。
- 「設定保存」をクリックせずに「書込」や「ログアウト」した場合、設定データは最後に保存された値になります。
- 「設定保存」クリック後は、「書込」を行うことにより、保存されたデータが有効になります。

[書込] [ログアウト]

項目	データ内容	設定範囲	初期値
ホームURL	ホームページ（トップページ）のURLアドレスを設定する。	半角255文字以内	なし

ブラウザ接続設定（管理者のみ）

Ver:X.XX

ブラウザ接続設定
設定保存
元に戻す

- ▼ 端末情報
- ▼ 電話
- ▼ 表示/音
- ▲ ブラウザ
 - ・ ブラウザ基本設定
 - ・ ブラウザ接続設定
 - ・ ブラウザ詳細設定
- ▼ ネットワーク
- ▼ 主装置収容

書込
ログアウト

プロキシサーバ 使用する

プロキシサーバIPアドレス

プロキシサーバポート番号

プロキシ例外

- 各設定項目において、データの登録/変更/削除を行った場合は、必ず「設定保存」をクリックして下さい。
- 「設定保存」をクリックせずに「書込」や「ログアウト」した場合、設定データは最後に保存された値になります。
- 「設定保存」クリック後は、「書込」を行うことにより、保存されたデータが有効になります。

項目	データ内容	設定範囲	初期値
プロキシサーバ	プロキシサーバを使用するか、使用しないかを選択する。	使用しない/使用する	使用しない
プロキシサーバIPアドレス	プロキシサーバのIPアドレスを設定する。	0.0.0.1 ~ 255.255.255.255	なし
プロキシサーバポート番号	プロキシサーバのポート番号を設定する。	1 ~ 65535	なし
プロキシ例外	プロキシサーバ経由で接続しないWebアドレスを設定する。	半角1000文字以内	なし

ブラウザ詳細設定（管理者のみ）

Ver:X.XX

ブラウザ詳細設定
設定保存
元に戻す

- ▼端末情報
- ▼電話
- ▼表示/音
- ▲ブラウザ
 - ・ブラウザ基本設定
 - ・ブラウザ接続設定
 - ・ブラウザ詳細設定
- ▼ネットワーク
- ▼主装置収容
- ▼メンテナンス

書込
ログアウト

警告メッセージ表示 表示する

ブラウザ無操作監視タイム 10分

- 各設定項目において、データの登録/変更/削除を行った場合は、必ず「設定保存」をクリックして下さい。
- 「設定保存」をクリックせずに「書込」や「ログアウト」した場合、設定データは最後に保存された値になります。
- 「設定保存」クリック後は、「書込」を行うことにより、保存されたデータが有効になります。

項目	データ内容	設定範囲	初期値
警告メッセージ表示	表示タブ数が3を超えたときに警告メッセージを表示するか、表示しないかを選択する。	表示しない/表示する	表示する
ブラウザ無操作監視タイム	ブラウザモードにて、無操作時にブラウザを自動的に閉じるまでの時間を設定する。	1 / 3 / 5 / 10 / 20 / 30 / 60 / 120 (分) / 無制限	10 (分)

6-22

ネットワーク

LAN設定（管理者のみ）

NTT Ver:X.XX LAN設定 [設定保存] [元に戻す]

▼端末情報
▼電話
▼表示/音
▼ブラウザ
▲ネットワーク
- LAN設定
- IPアドレス設定
- DNS設定
▼主装置収容

書込 ログアウト

LANポート通信速度 [自動認識]
PCポート通信速度 [自動認識]

- 各設定項目において、データの登録/変更/削除を行った場合は、必ず「設定保存」をクリックして下さい。
- 「設定保存」をクリックせずに「書込」や「ログアウト」した場合、設定データは最後に保存された値になります。
- 「設定保存」クリック後は、「書込」を行うことにより、保存されたデータが有効になります。

項目	データ内容	設定範囲	初期値
LANポート通信速度	LANポートの回線速度と通信種別を選択する。	自動認識/100Mbps全二重/100Mbps半二重/10Mbps全二重/10Mbps半二重	自動認識
PCポート通信速度	PCポートの回線速度と通信種別を選択する。	自動認識/100Mbps全二重/100Mbps半二重/10Mbps全二重/10Mbps半二重	自動認識

IPアドレス設定（管理者のみ）

NTT Ver:X.XX IPアドレス設定 [設定保存] [元に戻す]

▼端末情報
▼電話
▼表示/音
▼ブラウザ
▲ネットワーク
・LAN設定
・IPアドレス設定
・DNS設定
▼主装置収容

書込 ログアウト

DHCP 使用する

IPアドレス [][] . [][] . [][] . [][]

サブネットマスク [][] . [][] . [][] . [][]

デフォルトゲートウェイ [][] . [][] . [][] . [][]

- 各設定項目において、データの登録/変更/削除を行った場合は、必ず「設定保存」をクリックして下さい。
- 「設定保存」をクリックせずに「書込」や「ログアウト」した場合、設定データは最後に保存された値になります。
- 「設定保存」をクリック後は、「書込」を行うことにより、保存されたデータが有効になります。

項目	データ内容	設定範囲	初期値
DHCP	DHCPクライアント機能を使用するか、使用しない(固定IPアドレス)かを選択する。	使用しない/使用する	使用する
IPアドレス	固定IPアドレスの場合、自IPアドレスを設定する。	0.0.0.1～ 255.255.255.255	なし
サブネットマスク	固定IPアドレスの場合、サブネットマスクを設定する。	0.0.0.1～ 255.255.255.255	なし
デフォルトゲートウェイ	固定IPアドレスの場合、デフォルトゲートウェイを設定する。	0.0.0.1～ 255.255.255.255	なし

DNS設定（管理者のみ）

NTT Ver:X.XX DNS設定

設定保存 元に戻す

DNSサーバアドレス取得 自動設定

プライマリDNSサーバ

セカンダリDNSサーバ

- 各設定項目において、データの登録/変更/削除を行った場合は、必ず「設定保存」をクリックして下さい。
- 「設定保存」をクリックせずに「書込」や「ログアウト」した場合、設定データは最後に保存された値になります。
- 「設定保存」クリック後は、「書込」を行うことにより、保存されたデータが有効になります。

書込 ログアウト

項目	データ内容	設定範囲	初期値
DNSサーバアドレス取得	自動取得したDNSサーバアドレスを使用するか、手動設定したDNSサーバアドレスを使用するかを選択する。	手動設定/自動設定	自動設定
プライマリDNSサーバ	プライマリDNSサーバのIPアドレスを設定する。	0.0.0.1～ 255.255.255.255	なし
セカンダリDNSサーバ	セカンダリDNSサーバのIPアドレスを設定する。	0.0.0.1～ 255.255.255.255	なし

主装置収容

TEN番号（管理者のみ）

NTT Ver:X.XX

TEN番号 設定保存 元に戻す

TEN番号設定モード 全自動登録

TEN番号

- 各設定項目において、データの登録/変更/削除を行った場合は、必ず「設定保存」をクリックして下さい。
- 「設定保存」をクリックせずに「書込」や「ログアウト」した場合、設定データは最後に保存された値になります。
- 「設定保存」をクリック後は、「書込」を行うことにより、保存されたデータが有効になります。

書込 ログアウト

項目	データ内容	設定範囲	初期値
TEN番号設定モード	TEN番号の設定モードを選択する。	全自動登録/手動登録	全自動登録
TEN番号	TEN番号を設定する。	1～999	なし

主装置アドレス（管理者のみ）

Ver:X.XX

主装置アドレス

- ▼端末情報
- ▼電話
- ▼表示/音
- ▼ブラウザ
- ▼ネットワーク
- ▲主装置収容
 - ・TEN番号
 - ・主装置アドレス
 - ・FTPクライアント
- ▼メンテナンス

主装置IPアドレス	<input style="width: 100%;" type="text" value=" . . ."/>
データポート番号	<input style="width: 100%;" type="text" value="50000"/>
ベンダクラスID	<input style="width: 100%;" type="text" value="ATN"/>
主装置識別子	<input style="width: 100%;" type="text" value="000000000000"/>

- 各設定項目において、データの登録/変更/削除を行った場合は、必ず「設定保存」をクリックして下さい。
- 「設定保存」をクリックせずに「書込」や「ログアウト」した場合、設定データは最後に保存された値になります。
- 「設定保存」クリック後は、「書込」を行うことにより、保存されたデータが有効になります。

項目	データ内容	設定範囲	初期値
主装置IPアドレス	主装置のIPアドレスを設定する。	0.0.0.1 ~ 255.255.255.255	なし
データポート番号	主装置のポート番号を設定する。	1 ~ 65535	50000
ベンダクラスID	主装置（DHCPサーバ）のベンダクラスIDを設定する。	半角8文字以内	"ATN"
主装置識別子	主装置の識別子を設定する。	000000000000 ~ FFFFFFFFFFFF	000000000000

FTPクライアント（管理者のみ）

NTT Ver:X.XX FTPクライアント 設定保存 元に戻す

▼端末情報
▼電話
▼表示/音
▼ブラウザ
▼ネットワーク
▲主装置收容
・TEN番号
・主装置アドレス
・FTPクライアント

書込 ログアウト

FTPユーザ設定
FTPパスワード

- 各設定項目において、データの登録/変更/削除を行った場合は、必ず「設定保存」をクリックして下さい。
- 「設定保存」をクリックせずに「書込」や「ログアウト」した場合、設定データは最後に保存された値になります。
- 「設定保存」をクリック後は、「書込」を行うことにより、保存されたデータが有効になります。

項目	データ内容	設定範囲	初期値
FTPユーザ設定	FTPサーバにログインするときに指定するユーザ名を設定する。	半角16文字以内	なし
FTPパスワード	FTPサーバにログインするときに指定するパスワードを設定する。	半角16文字以内	なし

メンテナンス

ユーザアカウント設定

NTT Ver:X.XX ユーザアカウント設定 [設定保存] [元に戻す]

▼ブラウザ
▼ネットワーク
▼主装置収容
▲メンテナンス
・ユーザアカウント設定
・管理者アカウント設定
・データ初期化
・バックアップ・リストア
・ファームウェア更新
・再起動
・ログ表示

書込 ログアウト

ユーザ名
パスワード

- 各設定項目において、データの登録/変更/削除を行った場合は、必ず「設定保存」をクリックして下さい。
- 「設定保存」をクリックせずに「書込」や「ログアウト」した場合、設定データは最後に保存された値になります。
- 「設定保存」クリック後は、「書込」を行うことにより、保存されたデータが有効になります。

項目	データ内容	設定範囲	初期値
ユーザ名	ユーザ権限でログインするときのユーザ名を設定する。	半角8文字以内	なし
パスワード	ユーザ権限でログインするときのパスワードを設定する。	半角8文字以内	なし



お知らせ

- 入力したユーザ名が、管理者アカウント設定 (P6-30) または工事者によって行われた工事者アカウント設定ですで使用されていると、設定できません。

管理者アカウント設定（管理者のみ）

NTT Ver:X.XX 管理者アカウント設定 [設定保存] [元に戻す]

▼ブラウザ
▼ネットワーク
▼主装置収容
▲メンテナンス
・ユーザアカウント設定
・**管理者アカウント設定**
・データ初期化
・バックアップ・リストア
・ファームウェア更新
・再起動
・ログ表示

書込 ログアウト

ユーザ名
パスワード

- 各設定項目において、データの登録/変更/削除を行った場合は、必ず「設定保存」をクリックして下さい。
- 「設定保存」をクリックせずに「書込」や「ログアウト」した場合、設定データは最後に保存された値になります。
- 「設定保存」クリック後は、「書込」を行うことにより、保存されたデータが有効になります。

項目	データ内容	設定範囲	初期値
ユーザ名	管理者権限でログインするときのユーザ名を設定する。	半角8文字以内	user
パスワード	管理者権限でログインするときのパスワードを設定する。	半角8文字以内	なし



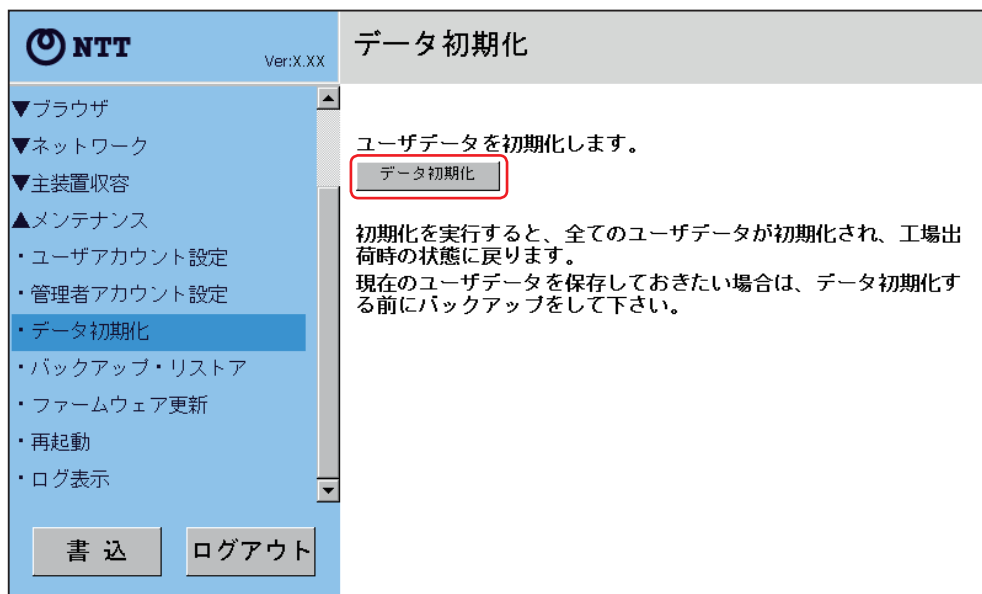
お知らせ

- 入力したユーザ名が、ユーザアカウント設定（P6-29）または工事者によって行われた工事者アカウント設定ですでに使用されていると、設定できません。

データ初期化（管理者のみ）

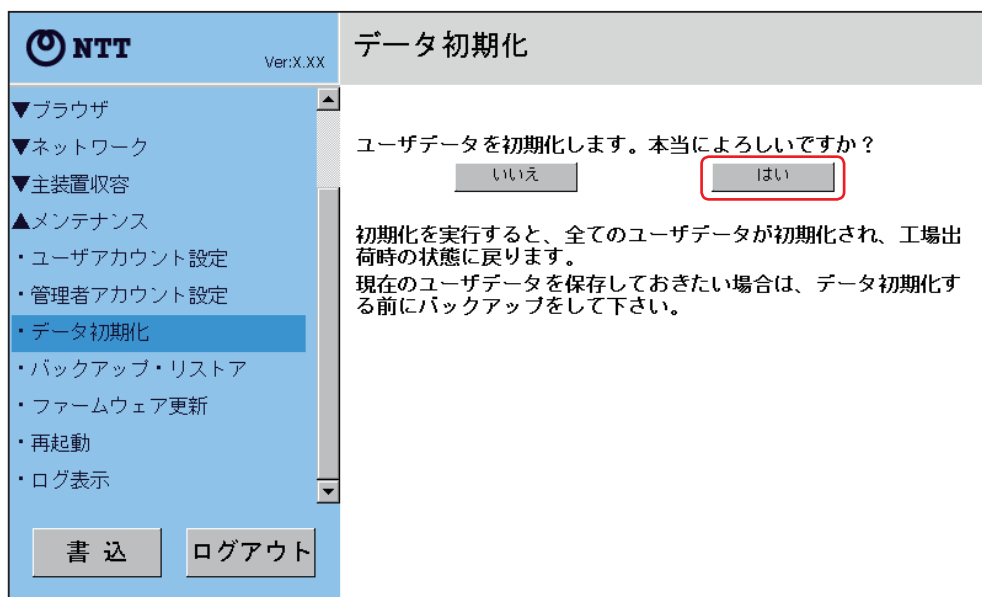
本商品に設定したユーザデータを初期化（設定内容を消去して、お買い求め時の状態に戻すこと）します。本商品がうまく動作しない場合や接続する主装置を変える場合は、データ初期化を行い、すべて設定し直すことをおすすめします。また、本商品を廃棄したり、利用をやめる場合には、必ずデータ初期化を行ってください。データ初期化は、以下の手順で行います。

1 [データ初期化] キーをクリックする。

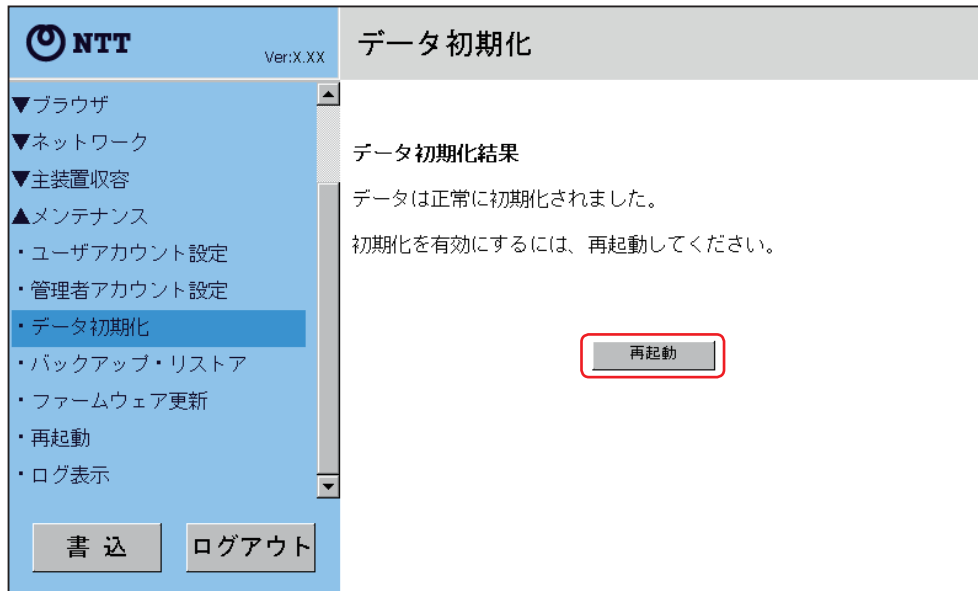


2 確認画面が表示されたら、[はい] キーをクリックする。

- [いいえ] キーをクリックすると、手順1に戻ります。



3 データ初期化が終了したら、[再起動] キーをクリックする。



ワンポイント

●電源を入れるときに初期化するには

データ初期化は、メニューモード操作やWeb操作による方法のほかに、本電話機の電源を入れる際に行う方法があります。次のように操作します。

- ① 電源アダプタのプラグをコンセントから抜き、電源を切る
- ② **クリア** を押しながら電源アダプタのプラグをコンセントに差し込む
- ③ ディスプレイに起動中画面が表示されたら、**クリア** を離す
- ④ ディスプレイに「全データを初期化する場合は [決定] ボタンを押してください」と表示されたら **決定** を押す



お知らせ

- 初期化すると、主装置に関する設定も含め、すべての設定内容が消去されますのでご注意ください。データ初期化を行う前には、データのバックアップ（▶P6-33）を行うことをおすすめします。
- 本商品を廃棄、譲渡、返却される場合は、ユーザ名やパスワードなどの重要な個人情報盗まれることのないよう、必ずデータ初期化を行い、設定された情報を消去してください。
- データ初期化中は、本電話機の電源を切らないでください。

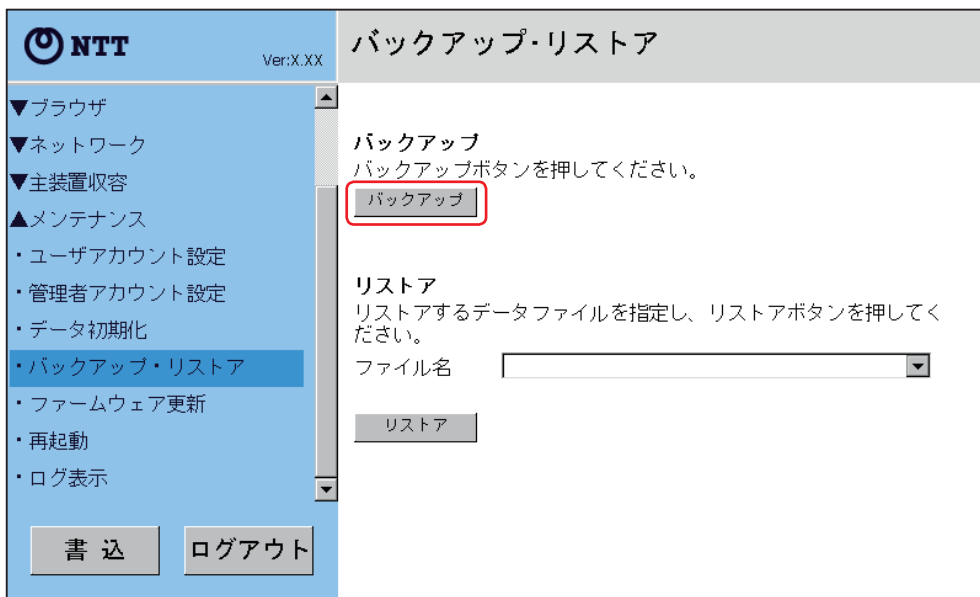
バックアップ・リストア（管理者のみ）

ユーザデータをバックアップ（保存）しておくと、このデータファイルを使ってリストア（復元）が行えます。

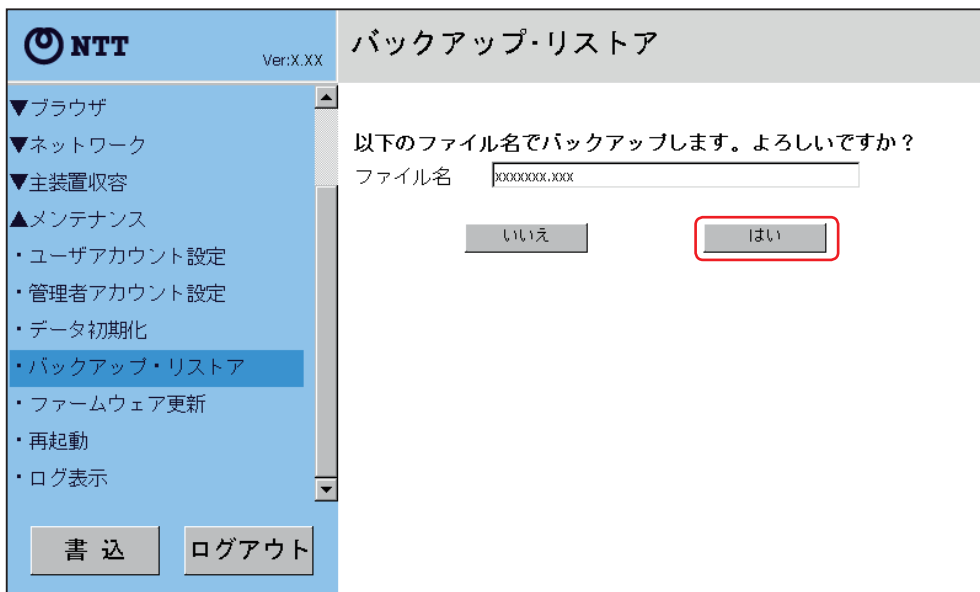
ユーザデータをバックアップする

1 電話機背面のSDメモ리카ードスロットにSDメモ리카ードを挿入する（●P1-7）。

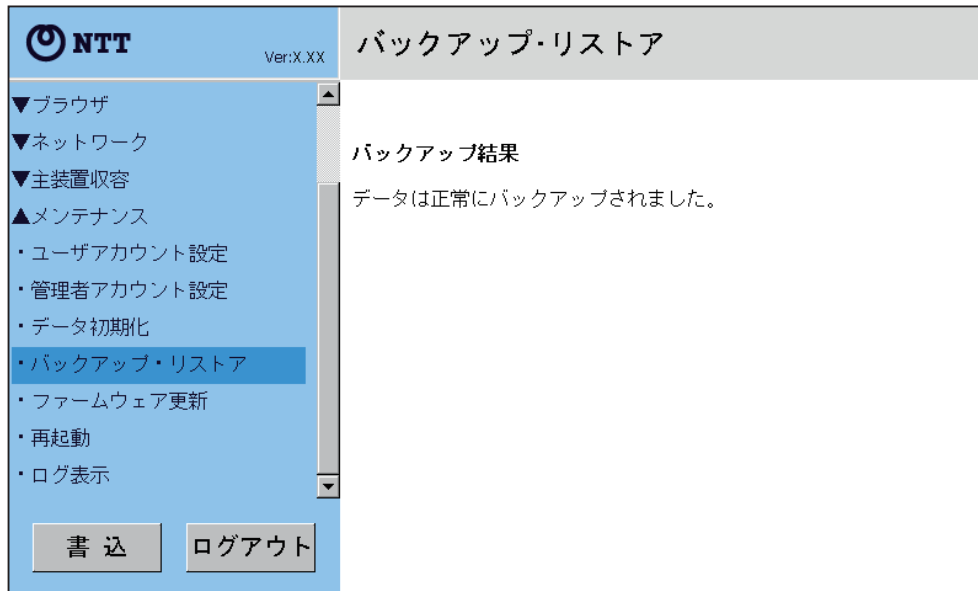
2 [バックアップ] キーをクリックする。



3 確認画面が表示されたら、[はい] キーをクリックする。
• [いいえ] キーをクリックすると、手順2に戻ります。



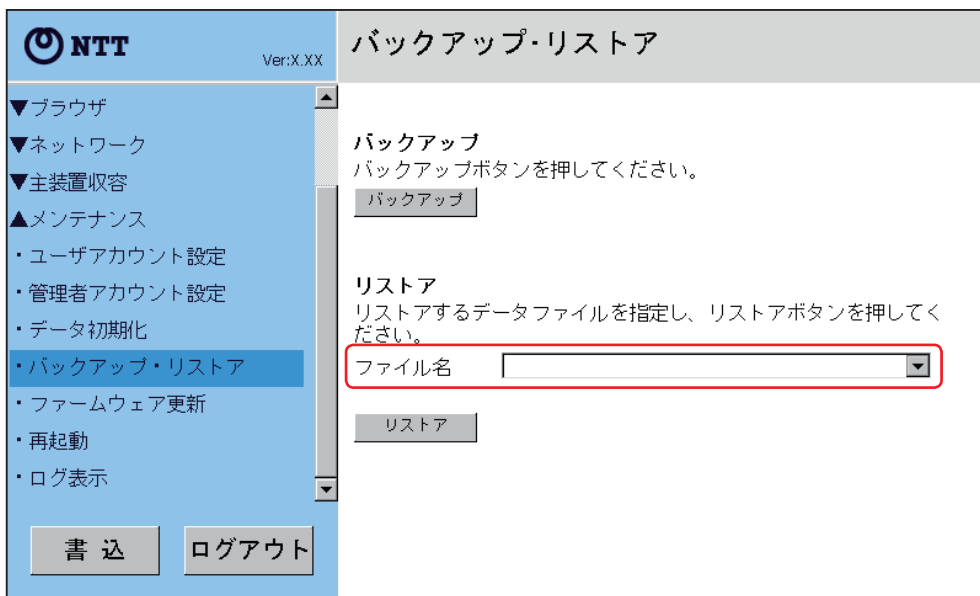
4 バックアップが終了したら以下の表示を確認する。

 お知らせ

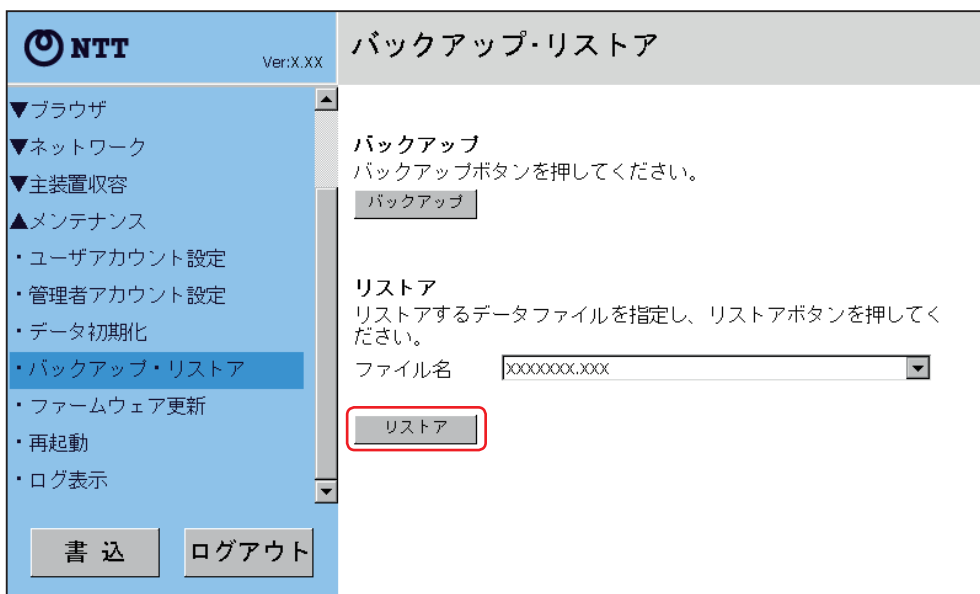
- バックアップ・リストアのファイル名には、¥ / : * ? " < > ; は使用できません。
- バックアップ・リストアのファイル名は半角200文字(全角100文字)まで使用できます。
- バックアップしたデータファイルは、SDメモ리카ードからパソコンなどに保存しておくことをおすすめします。
- バックアップ・リストアは、すべてのユーザデータが対象です。
- バックアップ保存先、またはリストア参照元のファイルはSDメモ리카ードに限ります。

ユーザデータをリストアする

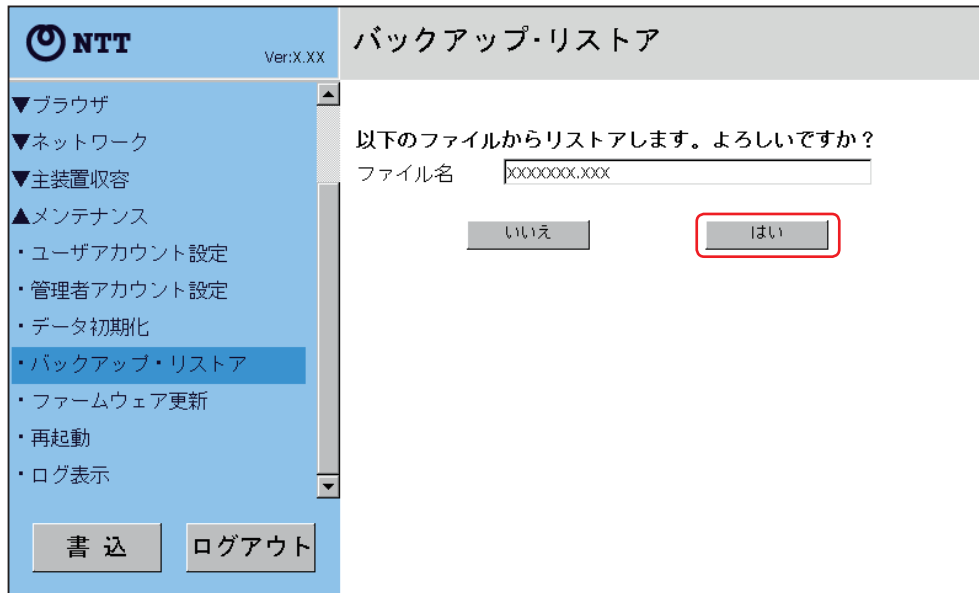
- 1 SDメモ리카ードに、リストアするデータファイルを保存する。
- 2 電話機背面のSDメモ리카ードスロットにSDメモ리카ードを挿入する (☛P1-7)。
- 3 リストボックスでリストアするファイル名を指定する。



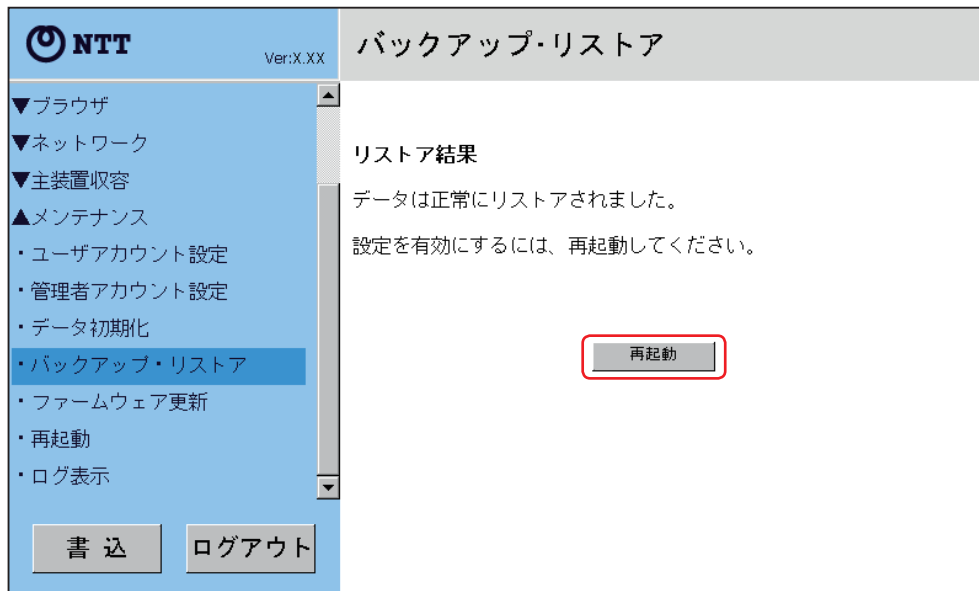
- 4 [リストア] キーをクリックする。



- 5 確認画面が表示されたら、[はい] キーをクリックする。
- [いいえ] キーをクリックすると、手順3に戻ります。



- 6 リストアが終了したら、[再起動] キーをクリックする。



お知らせ

- 表示されるファイルはファイル名が半角200文字(全角100文字)以内のファイルです。
- 長いファイル名は全て表示されないことがあります。
- バックアップ・リストアは、すべてのユーザデータが対象です。
- バックアップ保存先、またはリストア参照元のファイルはSDメモ리카ードに限ります。

ファームウェア更新（管理者のみ）

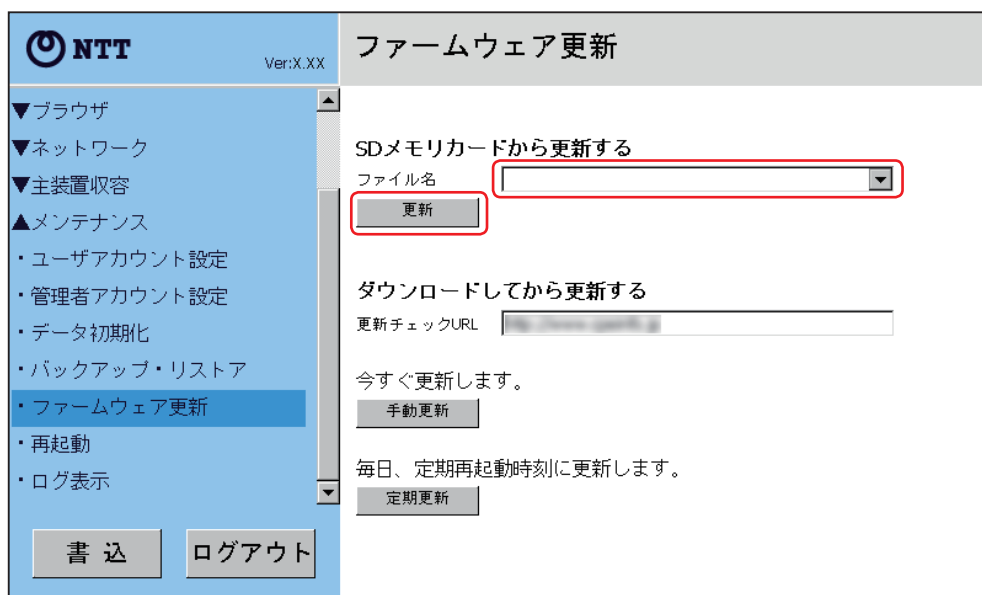
本電話機のファームウェアを更新します。

ファームウェアを更新するには、以下の方法があります。

- SDメモ리카ードから更新する
ファームウェアをパソコンからSDメモ리카ードに保存したうえで、そのSDメモ리카ードを電話機に挿入して更新します。
- PCからダウンロードして更新する
PC上に保存されているファームウェアファイルを本電話機にダウンロードして更新します。この項目はメニューモード操作では表示されません。
- インターネット上のサーバからダウンロードして更新する
インターネット上のサーバに最新のファームウェアが更新されているかを問い合わせ、公開されている場合はダウンロードして更新します。問い合わせやダウンロードは、手動または自動で行います。

SDメモ리카ードから更新する

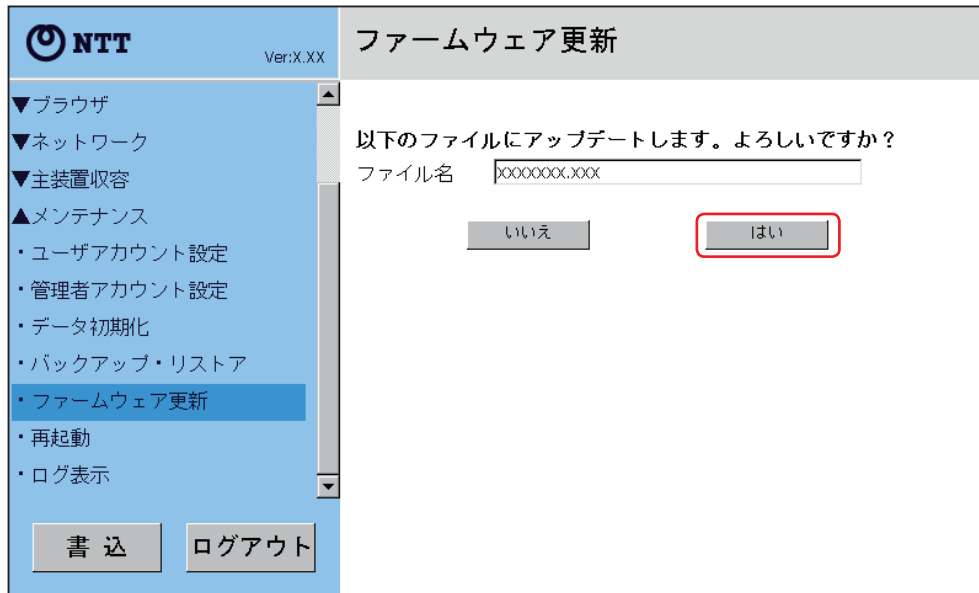
- 1 SDメモ리카ードに更新するファームウェアを保存する。
- 2 電話機背面のSDメモ리카ードスロットにSDメモ리카ードを挿入する（☛P1-7）。
- 3 リストボックスで更新するファームウェアを指定し、[更新] キーをクリックする。



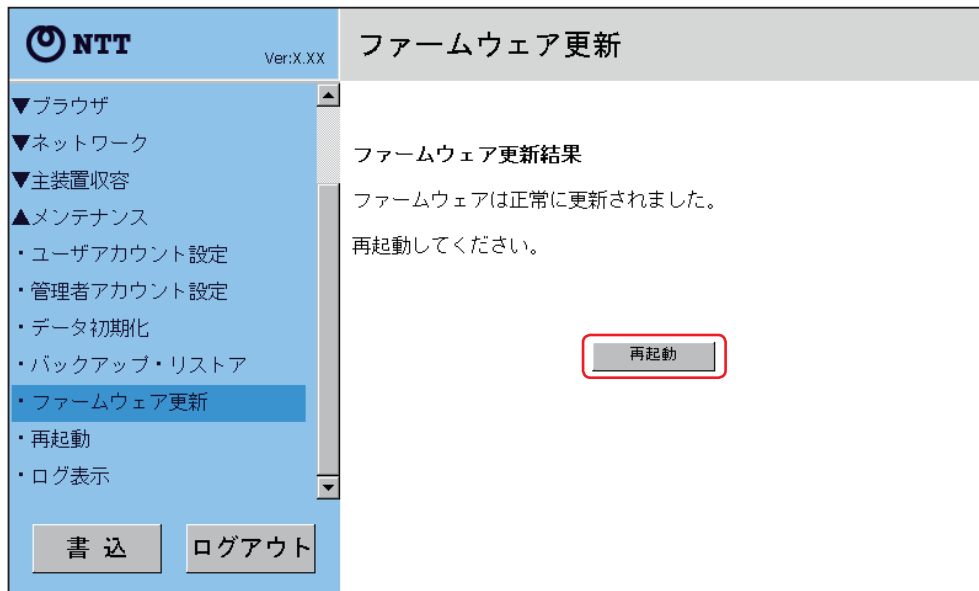
お知らせ

- ファームウェアを更新するには、最新のファームウェアを主装置から自動的にダウンロードして更新する方法もあります。（typeLのみ）
- 表示されるファイルは、拡張子がprgかつファイル名が拡張子を含めて半角200文字(全角100文字)以内のファイルです。
- 長いファイル名は全て表示されないことがあります。

- 4 確認画面が表示されたら、[はい] キーをクリックする。
[いいえ] キーをクリックすると、手順3に戻ります。



- 5 ファームウェア更新結果画面が表示されたら、[再起動] キーをクリックする。



お知らせ

- SDメモリーカードからファームウェアを更新する場合、バージョン内容に関わらずファームウェアを更新します。更新する前に現在のバージョン番号を必ずご確認ください。

注意

ファームウェア更新中は、絶対に電源を切らないでください。更新中に電源を切ると、回復不能な故障の原因となります。

PCからダウンロードして更新する

PCからファームウェアのダウンロードと更新をWeb操作で行うには、以下のように操作します。

- 1 PCの任意のフォルダに更新するファームウェアを保存する。
- 2 [参照]キーをクリックし、保存したファームウェアを指定し、[更新]キーをクリックする。

- 3 ファームウェア更新結果画面が表示されたら、[再起動]キーをクリックする。

お知らせ

●この項目はメニューモード操作では表示されません。



注意

ファームウェア更新中は、絶対に電源を切らないでください。更新中に電源を切ると、回復不能な故障の原因となります。

インターネット上のサーバからファームウェアをダウンロードして更新する

ファームウェアのダウンロードと更新を手動で行うには、以下のように操作します。

- 1 更新チェックURLを確認または入力して、[手動更新] キーをクリックする。

- 2 確認画面が表示されたら、[はい] キーをクリックする。
[いいえ] キーをクリックすると、手順1に戻ります。

- 3 ファームウェア更新結果画面が表示されたら、[再起動] キーをクリックする。



お知らせ

- ファームウェアが更新されていない場合、ファームウェアをダウンロードしません。
- URL欄に半角255文字以上のURLを入力すると、エラーとなります。



ファームウェア更新中は、絶対に電源を切らないでください。更新中に電源を切ると、回復不能な故障の原因となります。

定期更新のための設定をする

以下の操作を行ったうえで、定期再起動（P6-43）を設定することにより、再起動が行われるごとに最新ファームウェアのダウンロードおよび更新が自動的に行えます。

1 更新チェックURLを確認または入力して、[定期更新] キーをクリックする。

NTT Ver:X.XX

ファームウェア更新

▼ブラウザ
▼ネットワーク
▼主装置収容
▲メンテナンス
・ユーザアカウント設定
・管理者アカウント設定
・データ初期化
・バックアップ・リストア
・**ファームウェア更新**
・再起動
・ログ表示

書込 ログアウト

SDメモリカードから更新する
ファイル名
更新

ダウンロードしてから更新する
更新チェックURL

今すぐ更新します。
手動更新

毎日、定期再起動時刻に更新します。
定期更新

2 設定保存結果画面が表示されたら、[書込] キーをクリックする。

NTT Ver:X.XX

ファームウェア更新

▼ブラウザ
▼ネットワーク
▼主装置収容
▲メンテナンス
・ユーザアカウント設定
・管理者アカウント設定
・データ初期化
・バックアップ・リストア
・**ファームウェア更新**
・再起動
・ログ表示

書込 ログアウト

設定保存結果
設定は正常に保存されました。
設定を有効にするには、書込ボタンを押してください。
続けて設定を行う場合は、設定メニューを選択してください。

3 書込結果画面が表示されたら、[再起動] キーをクリックする。



ワンポイント

● 定期更新する時刻を変更するには
定期再起動の時刻を変更すると、定期更新の時刻も同時に変更されます。



お知らせ

● ファームウェアが更新されていない場合、ファームウェアをダウンロードしません。

再起動（管理者のみ）

本商品を再起動するには、手動で実行する方法と、定期的に自動で再起動が行われるようにする方法があります。

手動で再起動する

- 1 [再起動] キーをクリックする。

- 2 確認画面が表示されたら、[はい] キーをクリックする。
[いいえ] キーをクリックすると、手順1に戻ります。

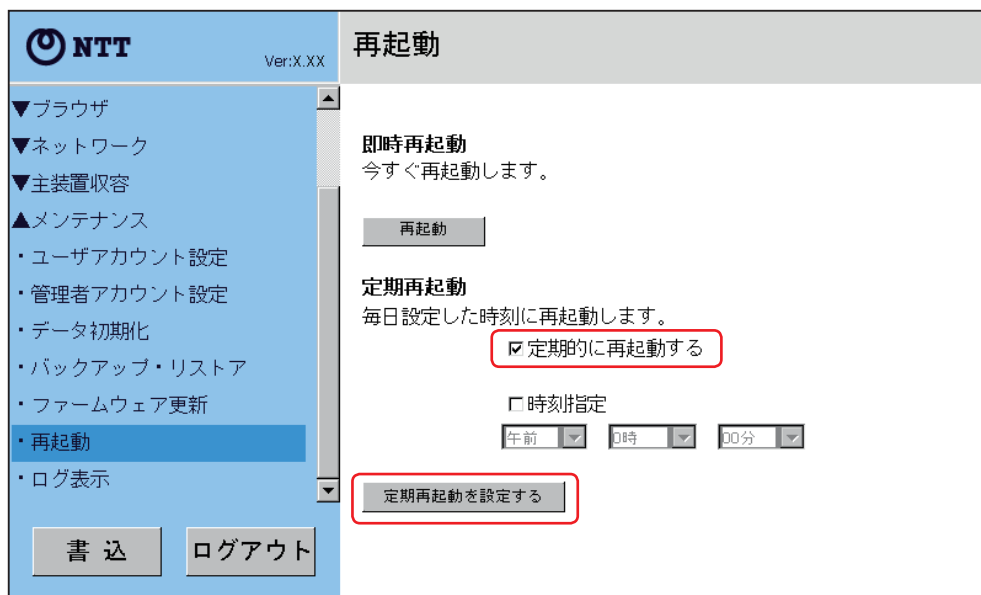


●端末の状態に関わらず、強制的に再起動します。

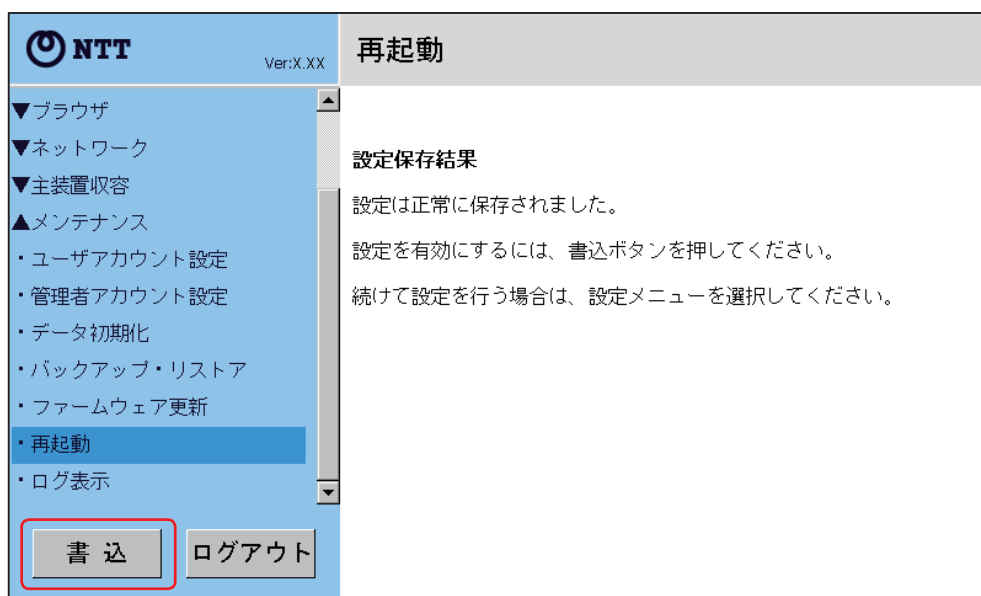
定期再起動を設定する

本商品をより安定した状態でご使用になるためには、定期的に再起動を行うことをおすすめします。インターネットに接続できる環境であれば、再起動を行うことにより、ファームウェアの自動更新も行えます。

- 1 再起動する時刻を設定し、[定期的に再起動する] をチェックしてから [定期再起動を設定する] キーをクリックする。



- 2 設定保存結果の画面が表示されたら、[書込] キーをクリックする。



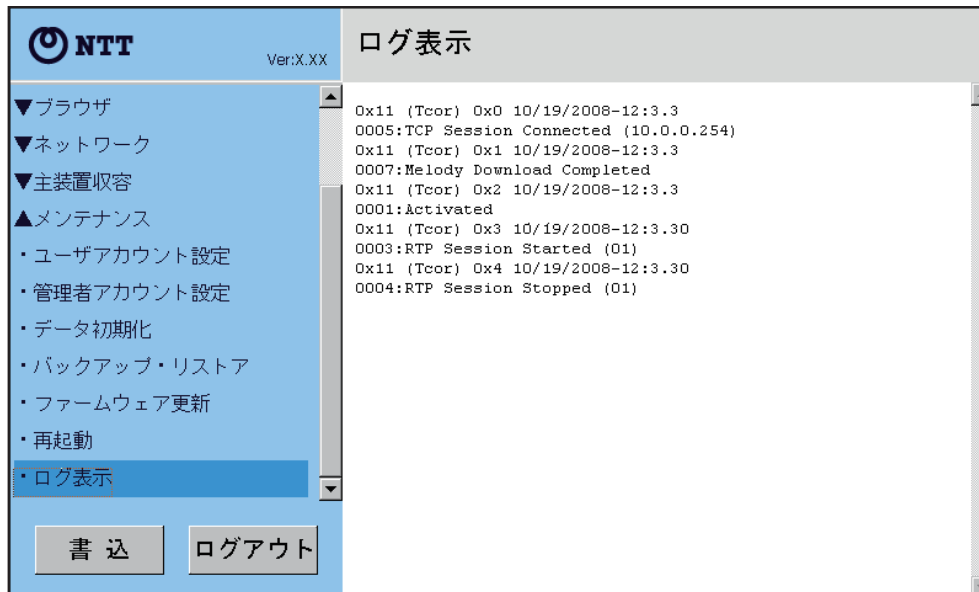
- 3 書込結果画面が表示されたら、[再起動] キーをクリックする。



- 起動中は本商品の電源を切らないでください。

ログ表示（管理者のみ）

端末の各種ログを表示します。



お知らせ

- ログには以下の2種類あります。ユーザデータ設定により、各ログ情報の記録有無を指定できます。
 - ① コール情報（RTPセッション開始／切替／停止コマンド受信情報）
 - ② エラー情報（活性化エラー情報など）

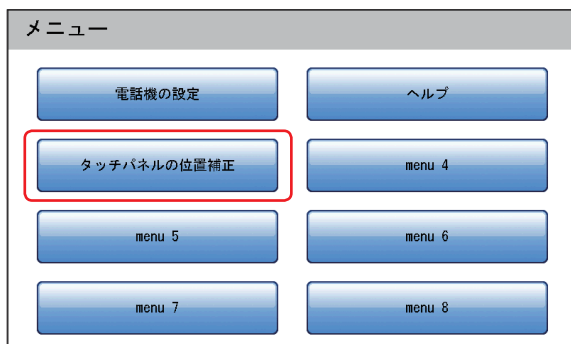
タッチパネルの位置を補正するには

タッチパネルに触れたときの認識位置を調整できます。

- 1 待機中にモードボタンを長く押す。



- 2 [タッチパネルの位置補正] キーにタッチする。



- 3 スタイラスペンを使って、画面の通りに操作する。
タッチパネルの位置補正が終了すると、手順2の画面に戻ります。

タッチパネルの位置を補正するには
設定・保守機能



ワンポイント

- タッチパネルの位置補正を途中でやめるには
[モード] ボタンを押します。

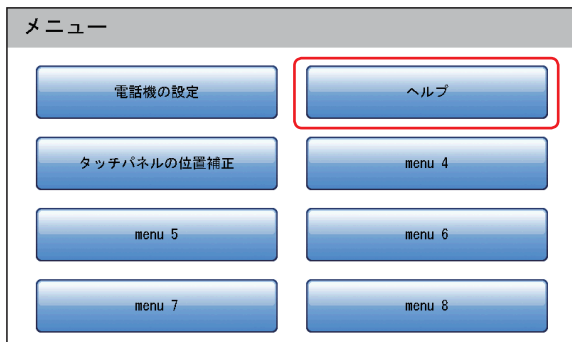
ヘルプを使うには

操作についての簡単な説明を参照できます。ヘルプを利用するときは、電話モードの待機中画面から操作します。

1 電話モード（待機中）画面で、モードボタンを長く押す。



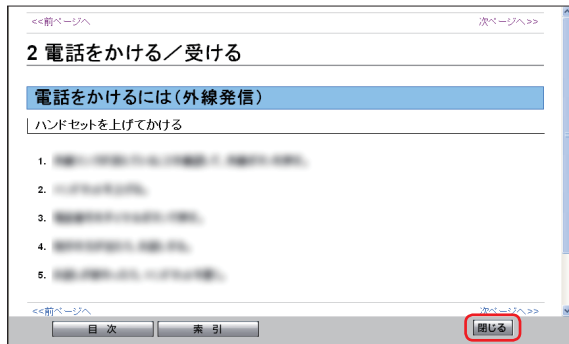
2 [ヘルプ] キーにタッチする。



3 参照する項目にタッチする。



4 参照を終了するときは、[閉じる] キーにタッチする。



ワンポイント

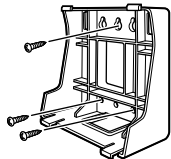
- [閉じる] キーにタッチすると
ヘルプ画面で [閉じる] キーにタッチすると、メニュー画面に戻ります。

付属品／添付品をご利用になるには

■ 電話機を壁に取り付ける

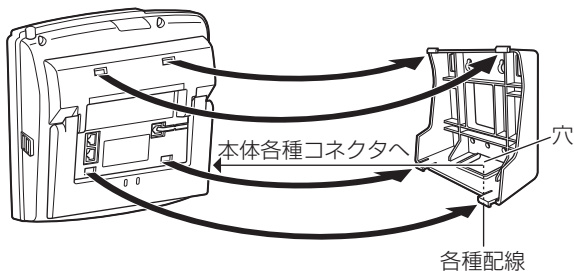
添付品の壁掛け用品をご利用いただくと、電話機を壁に掛けてお使いいただけます。

- 1 壁掛け用品を付属の木ネジ（3本）で壁に取り付ける。

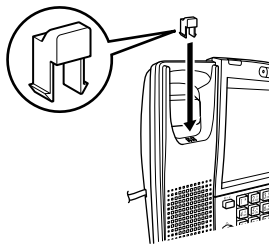


- 2 あらかじめ壁掛け用品の穴に電源アダプタコード（P1-6）や各種ケーブルを通して電話機に接続してから、電話機を壁掛け用品に取り付ける。

壁掛け用品の下側のツメ（2か所）に電話機本体を差し込み、次に電話機を上引っ張り上げるようにして壁掛け用品の上側のツメ（2か所）に電話機本体に差し込む。



- 3 壁掛けツメを電話機に取り付ける。



- ご使用になる前に、確実に取り付けられているか確認してください。薄いベニヤ板や柔らかい壁などに取り付けると、重みでネジが抜けて電話機が落下し、故障やけがの原因となることがあります。
- 電話機を壁掛け用品に取り付ける際は、ツメとスタンドの間に指を挟まないようにご注意ください。
- フェライトコアを壁掛け用品にはさまないように、壁掛け用品の外側に配線してください。

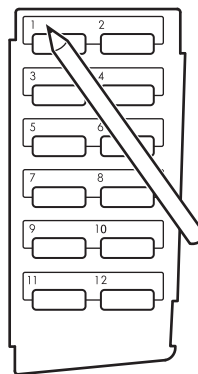
■ 示名条を使う

回線ボタンに登録したワンタッチボタンやサービスボタンの名前などを、示名条に記入できます。

- 1 示名条パネルの右側のくぼみに指をかけ、引き上げる。



- 2 示名条を取り出し、ボタン名などを記入する。



- 3 示名条を電話機にセットし、示名条パネルの左側のツメ（2か所）を電話機に差し込む。



- 4 示名条パネルの右側のツメ（2か所）を電話機に差し込む。



付属品／添付品をご利用になるにはヘルプを使うには

●こんな音がしたら

	音	こんなときに…	音の意味
電話をかける／受ける	ツーツー… (内線発信音)	ハンドセットを上げたとき、または内線ボタンを押したとき	他の内線電話機を呼び出せます
	ツー (外線発信音)	外線ボタンを押したとき	外に電話をかけられます
	プルルル… (呼出音)	外線または内線で相手の方を呼び出しているとき	相手の方を呼び出しています
	プープー… (話中音)	電話をかけた相手の方がお話し中のとき、または他の内線電話機が使用中のとき	お話し中です
その他	ピッ (キータッチトーン)	ボタンを押したとき	ボタンが押されました
	保留メロディ (保留音) ※1	電話を保留したとき	電話が保留されています
	ピンポーン (チャイム音) ※2	ドアホンから呼び出されたとき	ドアホンから呼び出されています

※1 接続している主装置の設定による保留音の切り替えはできません。

※2 ドアホンを2台以上接続したときは、チャイム音が異なります。



- スピーカから聞こえる音が数秒間揺らぐ場合がありますが、故障ではありません。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に次の点をご確認ください。

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
電話機が使えない	LANケーブルが抜けている	LANケーブルを正しく接続してください	—
	ハンドセットが浮いている	ハンドセットをしっかり置き、しばらく待ってから電話をかけてください	—
着信音が鳴らない	着信音量が小さくなっている	着信音量を大きくしてください	●P1-11
「ツー」という発信音が聞こえない	ハンドセットコードが抜けている	ハンドセットコードを正しく接続してください	—
	ハンドセットが浮いている	ハンドセットをしっかり置き、しばらく待ってから電話をかけてください	—
	LANケーブルが抜けている	LANケーブルを正しく接続してください	—
内線で呼び出すと他の内線電話機の着信音が鳴る	内線番号が違う	内線番号を確認してかけ直してください	●P2-5
ドアホンからのチャイム音が鳴らない	着信音量が小さくなっている	着信音量を大きくしてください	●P1-11
ランプがちらつく	ビデオアダプタを使って映像を入出力しているときなど、電話機に負荷がかかっている	電話機に負荷がかかっている状態ではランプがちらつくことがありますが、故障ではありません	—
USBキーボードやUSBマウスが認識されない	本商品に差し込むタイミングによっては認識されない場合がある	USBキーボードやUSBマウスを再度抜き差しするか、本商品を再起動してください	●P1-15
インターネットでファイルのダウンロードやアップロードができない	—	本商品では、インターネットでのファイルのダウンロードやアップロードはできません	●P4-1
Webページ閲覧時、ツールバーの各キーをタッチしても効かない場合がある	電話機に大きな負荷がかかっている	本商品を再起動してください。しばらく待っても再起動しない場合は、本商品の電源アダプタのプラグをいったんコンセントから抜き、再度差し込んでください	再起動する ●P6-42 電源を入れる ●P1-6
画面上に「アプリケーションエラー」とエラー表示される	映像通信時の相手側との通信が適切に処理されず、電話機に大きな負荷がかかっている		
設定・保守画面の表示内容が違う	「書込」キーの上に、「書込中は電話機を操作しないでください」と表示されている	データ書込中に電話機のボタンを押したりタッチパネルをタッチしないでください。また、取扱説明書の記載内容と電話機に表示される内容の一部が異なる場合があります	●P6-2～ P6-44
電話機が再起動する	定期再起動が設定されている	定期再起動が設定されていると、毎日設定した時刻に電話機を再起動します。この定期再起動は電話機が待機中（着信中や保留中などを含む）のときに実行されます	●P6-43
テレビ電話通話中に自映像ウィンドウが表示されない	「入力映像表示」を表示しないように設定している	「入力映像表示」を「表示する」に設定してください	●P6-10
	ブラウザモードでWebページ閲覧中など、電話機に大きな負荷がかかった状態で電話モードに切り替えた	[モード] ボタンを2回押すなどして、再度電話モードに切り替えてください	●P1-14

(次ページへつづく)

故障かな？と思ったら

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
壁紙ファイルが保存できない	対象のファイルがJPEGファイルではない	対象のファイルをJPEG形式に変換してください	—
	壁紙ファイルが壊れている	正しい壁紙ファイルを入手し、もう一度設定してください	—
壁紙が正しく表示されない	壁紙ファイルが壊れている	正しい壁紙ファイルを入手し、もう一度設定してください	●P6-15
壁紙ファイルが選択できない（リストに表示されない）	対象のファイルがJPEGファイルではない	対象のファイルをJPEG形式に変換してください	—
	対象のファイル数が256個を超えている	対象のファイル数を256個以内にしてください	—
	対象のファイル名が拡張子を含めて半角200文字（全角100文字）を超えている	ファイル名を拡張子を含めて半角200文字（全角100文字）以内に変更してください	—
SDメモ리카ードを使用すると動きが遅くなる	SDメモ리카ード内の状態により、処理速度が低くなる場合がある	SDメモ리카ード内のファイルを一度退避し、SDメモ리카ードをフォーマットしてから再度使用してください	●P1-2、3-10、6-10、6-15、6-33、6-35、6-37
PCからのWeb操作でファームアップすると時間がかかる	WindowsXP SP2とIE6の組合せ環境にあるPCからWeb操作でファームアップすると時間がかかる場合がある	以下サイト（HTTP ファイルのアップロードの操作が完了するまでに時間がかかる）を参照しPCへの対処を実施してください なお、本対処を実施しない場合、ファームアップに時間がかかることがある http://support.microsoft.com/?scid=kb;ja;329781&x=8&y=14	—
電話機の画面が乱れる	電話機に大きな負荷がかかっている	本商品を再起動してください。しばらく待っても再起動しない場合は、本商品の電源アダプタのプラグをいったんコンセントから抜き、再度差し込んでください	再起動する ●P6-42 電源を入れる ●P1-6
テレビ電話通話中に電話機の画面が乱れる	電話機に大きな負荷がかかっている	テレビ電話通話以外のサービスをご利用の場合は、そのサービスを終了してください。しばらく待っても画面が戻らない場合は、テレビ電話通話を終了してください	—
受話音量を明瞭に切り替えたときに「サー」という音が聞こえる	ご利用の電話回線の雑音も大きくなるため	故障ではありません	●P1-12
受話増モード時に音量の操作を行うと切替音が聞こえる	モード切替時に発生する音のため	故障ではありません	●P1-12

アルファベット

DNS設定	6-6、6-25
FTPクライアント	6-7、6-28
IPアドレス設定	6-6、6-24
LAN設定	6-6、6-23
LANポート	1-6
MACアドレス	6-4、6-8
NTT通信機器お取扱相談センタシール	1-4
PCポート	1-6
RSS	6-5、6-19
SDメモリカード	1-7
SDメモリカードスロット	1-7
S-VIDEO出力端子	5-1
TEN番号	6-7、6-26
USBキーボード	1-15
USBコネクタ	1-7、1-15
USBマウス	1-15
VGA出力端子	5-1
Web操作	6-1、6-3
Webページ	4-1
新しいタブを使って閲覧する	4-12
移動する	4-5
再読み込みする	4-6
ファクス（複合機）のWebページを開く	4-13
ホームページを表示する	4-7
リンクをクリックする	4-6

五十音

【ア行】

相手映像ウィンドウ	1-10
アドレスバー	4-1、4-5
アプリケーションキー	4-11、6-13
一般ユーザ	6-1、6-2
【移動】キー	4-1
受付電話機能	3-10
映像	
再生する	3-9
録画する	3-8
映像出力端子	5-1
映像入力端子	5-1
映像ミュート	3-3
お気に入り	4-8
Webページをお気に入りに追加する	4-8
閲覧する	4-8
削除する	4-9
【お気に入りに】キー	4-1、4-8、4-9

音

こんな音がしたら	6-48
音設定	6-5、6-17
音声出力端子	5-1
音声通話中画面	1-10
オンフックダイヤル	2-1
音量調節	1-11
音量調節ボタン	1-5

【カ行】

回線キー	1-9、1-10、6-4、6-11
各種ボタンを割り当てる	1-9
操作する	1-9
属性	6-13
点灯／点滅のしかた	1-9
ラベルを表示する	1-9
外線着信	2-2
外線発信	2-1
回線ボタン	1-5
回線ボタンのランプ	1-8
外線ランプ	1-8
角度調整	
カメラの角度を調整する	1-13
本体の角度を調整する	1-13
壁掛けツメ	1-4、6-47
壁掛け用品	1-4、6-47
壁紙	6-5、6-15
壁紙ファイル保存	6-16
カメラ	1-5
角度を調整する	1-13
カメラドアホン	3-7
映像を録画する	3-8
カメラドアホンに応答する	3-7
周囲の様子を確認する	3-8
カメラランプ	1-8
画面設定	6-5、6-15
画面の操作	1-15
カラーパネル	5-2
管理者	6-1、6-2
管理者アカウント設定	6-7、6-30
キーボード	1-15
機能ボタン	1-5
基本設定	6-4、6-10
基本操作	1-14
共通保留	2-3
クリアボタン	1-5
クリック	1-15

- 結束バンド 1-4
- 結束バンド用穴 1-6
- 決定ボタン 1-5
- 決定ランプ 1-8
- 高音質モード 3-1、3-2
- [更新] キー 4-1、4-6
- 口頭転送 2-4
- 故障かな?と思ったら 6-49
- 【サ行】**
- 再起動 6-42
- 再生
 - 映像を再生する 3-9
- 再読み込み 4-6
- サービスボタン
 - 高音質 3-1、3-2
- 自映像ウィンドウ 1-10
- 示名条 6-47
- 主装置アドレス 6-7、6-27
- 主装置テロップ
 - 表示を開始・停止する 3-13
- 受話口 1-5
- 仕様 6-54
- 上下左右ボタン 1-5
- 詳細設定 6-4、6-14
- [新規] キー 4-1、4-12
- スクロール 1-15
- スクロールスピード 6-5、6-19
- [進む] キー 4-1
- スタイラスペン 1-4、1-5、1-7、6-45
 - 画面を操作する 1-15
- スタイラスペン収容穴 1-7
- スタンド 1-7、1-13
- スピーカ 1-5
- スピーカ音量 1-11
- スピーカ受話 2-1
- スピーカボタン 1-5
- スピーカランプ 1-8
- 設定・保守画面 1-14、6-1
- [全画面]キー 4-1
- 全画面表示 3-3
- 送話口 1-5
- 【タ行】**
- 待機中画面 1-9
- タイトル 4-1
- ダイヤルボタン 1-5
- タブ 4-1、4-6、4-12
- 短縮ボタン 1-5
- 端末テロップ 3-12、6-19
 - 表示を開始・停止する 3-13
- 着信
 - 映像を伴った着信を受ける 3-6
 - カメラドアホンからの呼び出しに応答する 3-7
 - 高音質モードで電話を受ける 3-2
 - 電話を受ける 2-2
- 着信音量 1-11
- 着信ランプ 1-8
- 着信履歴ボタン 1-5
- 着信履歴ランプ 1-8
- [中止] キー 4-1、4-6
- [通常画面]キー 4-2
- ツールバー 4-1
- 通話
 - お話しをスピーカで聞く 2-1
 - 映像を伴った通話をする 3-3
 - 高音質で通話する 3-1
 - 電話を取りつぐ 2-4
 - 内線でお話する 2-5
- 通話形式 3-4
- 通話時間 1-10
- ディスプレイ 1-5
 - 明るさを切り替える 1-9
 - 表示をクリアする 1-9
 - 見かた 1-9
- データ初期化 6-31
- テレビ電話 3-3
 - かける 3-5
 - 受ける 3-6
 - 設定を切り替える 3-3
- テレビ電話通話中画面 1-10
- テロップ 3-12、6-19
- 電源
 - 電話機の電源を入れる 1-6
- 電源アダプタ 1-4
- 電源アダプタコード差込口 1-6
- 電卓 3-14、4-11
- 添付品 6-47
- 電話帳ボタン 1-5
- 電話モード 1-9、1-14
- 電話を受ける 2-2
 - 高音質モードで電話を受ける 3-2
- 電話をかける 2-1
 - 高音質モードで電話をかける 3-1

電話を取りつぐ	2-4
【閉じる】キー	4-1、4-4
取扱説明書CD-ROM	1-4
取扱説明書ダイジェスト	1-4

【ナ行】

内線番号	1-9
内線ボタン	1-5
内線ランプ	1-8
入力モード	1-16、1-17

【ハ行】

バージョン	6-4、6-9
バックアップ・リストア	6-33

発信

映像を伴った発信	3-5
外線発信	2-1
高音質モードで電話をかける	3-1

発信履歴ボタン	1-5
---------	-----

ハンドセット	1-5
--------	-----

ハンドセットコード	1-5
-----------	-----

ハンドセットコード差込口	1-6
--------------	-----

ハンドセット受話音量	1-12
------------	------

日付時刻表示	1-9、1-10
--------	----------

ビデオアダプタ	5-1
---------	-----

ビデオアダプタ（ユーザデータ）	6-5、6-18
-----------------	----------

ビデオ状態表示エリア	1-9、1-10
------------	----------

ビデオメニュー画面	1-14
-----------	------

【ビデオメニュー】キー	1-9、1-10、3-3
-------------	--------------

ビューア	4-14
------	------

表示モード	1-14
-------	------

切り替える	4-3
-------	-----

ファームウェア更新	6-37
-----------	------

ファクス受信データ	4-13
-----------	------

表示する	4-14
------	------

フォーカス部	1-16
--------	------

付属品	6-47
-----	------

フックスイッチ	1-5
---------	-----

フックボタン	1-5
--------	-----

ブックマークキー	4-10、6-13
----------	-----------

ブラウザ画面	4-1
--------	-----

閉じる	4-3、4-4
-----	---------

ブラウザ基本設定	6-6、6-20
----------	----------

ブラウザ詳細設定	6-6、6-22
----------	----------

ブラウザ接続設定	6-6、6-21
----------	----------

ブラウザモード	1-9、1-14
---------	----------

全画面表示	4-2
-------	-----

通常画面表示	4-1
--------	-----

プリセットダイヤル	2-1
-----------	-----

ヘルプ	6-46
-----	------

ヘルプ画面	1-14、6-46
-------	-----------

【ホーム】キー	4-1、4-7
---------	---------

ホームページ	4-7
--------	-----

保守	6-1
----	-----

保守サービス	6-55
--------	------

ボタン	1-5
-----	-----

保留	2-3
----	-----

保留転送	2-4
------	-----

保留ボタン	1-5
-------	-----

【マ行】

マイク	1-5
-----	-----

マイクボタン	1-5
--------	-----

マイクランプ	1-8
--------	-----

マウス	1-15
-----	------

メニューボタン	1-5
---------	-----

メニューモード	1-9、1-14
---------	----------

メニューモード操作	6-1、6-2
-----------	---------

モードボタン	1-5
--------	-----

【戻る】キー	4-1
--------	-----

木ネジ	1-4、6-47
-----	----------

文字色	6-15
-----	------

文字入力ウィンドウ	1-16
-----------	------

【文字入力OFF】キー	4-5
-------------	-----

【文字入力ON】キー	4-5
------------	-----

文字の入力	1-16
-------	------

【ヤ行】

ユーザアカウント設定	6-7、6-29
------------	----------

ユーザデータ	6-1
--------	-----

Web操作で登録・設定する	6-3
---------------	-----

項目一覧	6-4
------	-----

登録・設定する	6-2
---------	-----

メニューモード操作で登録・設定する	6-2
-------------------	-----

【ラ行】

ランプの表記	1-8
--------	-----

リンク	4-6
-----	-----

連続スクロール	1-15
---------	------

ログイン画面	6-2、6-3
--------	---------

ログ表示	6-44
------	------

● 本体

項目		仕様
基本機能	音声コーデック	G.711 μ -law、 UEMCLIP
	映像コーデック	MPEG-4 映像サイズ : QVGA、 QCIF フレームレート : 最大15 fps (送信時は最大12 fps)
	LCD表示	7.0" TFT W-VGA、 16-bit (32,768色、 1-bit透過)
	カメラ	CMOS 約30万画素
	操作	キー操作、 タッチパネル
	ネットワーク	10BASE-T / 100BASE-TX
外部インターフェース	LANポート	10BASE-T / 100BASE-TX \times 1
	PCポート	10BASE-T / 100BASE-TX \times 1
	USBポート	USB 1.1 \times 2
	SDメモ리카ード スロット	SDメモ리카ード \times 1 (最大容量2 GBまで動作可能) (SDHCメモ리카ードには対応していません)
	電源コネクタ	DC Jack \times 1
電源	入力電圧 : AC 100 V、 50 / 60 Hz 定格出力 : DC 12 V / 3 A	
消費電力	約18 W (最大)	
動作環境	温度 : 5 $^{\circ}$ C ~ 35 $^{\circ}$ C 湿度 : 45 % ~ 80 % (結露のないこと)	
電磁妨害波規格	VCCI基準クラスAに適合	
寸法	242(W) \times 239(D) \times 102.4(H) mm (ハンドセット含む)	
重量	約1,360 g (ハンドセット含む)	

● オプション

項目		仕様
ビデオアダプタ	VGA出力端子	アナログRGB、 ミニD-sub 15ピン \times 1
	S-VIDEO出力端子	NTSC S-VIDEO OUT \times 1
	映像出力端子	NTSC Composite OUT \times 1
	映像入力端子	NTSC Composite IN \times 1
	音声出力端子	Mono OUT \times 1



お知らせ

- ディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られていますが、その特性上、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

● 保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	● 毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	<ul style="list-style-type: none"> ● 修理に要した費用をいただきます。 (修理費として、お客様宅へおつかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。) (故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。) ● 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおつかがいするための費用が不要となります。

● 故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番（無料）へご連絡ください。

※携帯電話・PHSからは「0120-444113」（無料）にてお受けしております。

受付時間：24時間（午後5時～翌朝午前9時の間は録音による受付となります）

● その他

定額保守サービスの料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：☎ 0120-970413

※携帯電話・PHS・050IP 電話からのご利用は
03-5667-7100（通話料金がかかります）

受付時間 9：00～21：00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：☎ 0120-248995

受付時間 9：00～17：00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。

● 補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：<http://web116.jp/ced/>
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT 通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT 通信機器お取扱相談センタ

■ NTT 東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：  **0120-970413**

※携帯電話・PHS・050IP 電話からのご利用は
03-5667-7100（通話料金がかかります）

受付時間 9：00～21：00

※年末年始 12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■ NTT 西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：  **0120-248995**

受付時間 9：00～17：00

※年末年始 12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

©2010 NTTEAST・NTTWEST



本 3002-6 (2010.8)
NX-ADVANCEDIPTELN地セ<1>